



謹賀新年

早ヤル石鹼  
早ヤル米  
早ヤル白粉

元賣發  
店商木々佐  
目丁一庶銀京東

謹賀新年



大阪久寶寺橋西詰西へ入  
おぼこ支店

店一支倉角一振取品粧化京東

恭賀新年  
入ノウ白粉ガノヤ香油發賣元  
香油煉油白粉石鹼化粧品問屋  
東京日本橋區  
星卸賣店



謹賀新年  
帽子問屋越後屋號  
東京市日本橋區橋町四丁目  
山郷保三郎  
電話花二二二一九號  
振替貯金口座五〇七三番

將來の御引立を望む

佐々木商店輸出入部

一般輸出入業  
一般買次業

舊歳の御引立を謝す



紳士貴婦人用 日ノ出クريمة  
本品ハ化粧下用  
手髪用ノ二種アリ  
各位置御清潔之條奉欣賀候降而小生等安業一月開業以來ハ竹原區貴店在勤中同業御懇請御引立  
隆盛ニ趣キ候段深ク感謝ノ至ニ御座候又日ノ出クريمةハ日ノ出香油ケトハ洗粉等發賣ニ際シ  
テハ同業各位ノ御盡力ヲ以テ幸ニ販路ノ擴張ヲ來タシ候段是又御座候申上候此ノ上ハ洗粉等發賣ニ際シ  
セザル様一意品買ノ善良ヲ計リ汎ク同業各位並ニ御愛用各位ノ御座候ニ謝ヒシコトヲ期ス此ノ上ハ洗粉等發賣  
ノ御盡力御引立ノ程備ニ奉懇願候敬白  
東京日本橋區村松町廿二番地  
舶來化粧品卸商 須原 啓 三三郎

廣告文案無料代作

東京小間物 商報編輯部

謹賀新年  
龍甲櫛笄簪類 一式  
龍甲珊瑚古物類 一式  
詩繪物 一式  
和洋珊瑚珠 一式  
寶石貴金屬古物類 一式  
卵甲物 一式  
副仲各位も御熟知の如く彼の關稅改正以來龍甲珊瑚類も自然高價に相成候得共  
弊店は幸に其以前多數に仕入置候上り從て時價に拘らず大に低廉と以て貴客共  
應じ得らるべく候併し乍ら是地も限りある候に候得ば該品の餘裕有之候内御  
購入相成候方餘程御利益に可有之と奉存候間何卒一時一刻も御座候之候御  
注文の程書上候

東京市日本橋區小傳馬町三丁目廿一番地大傳通  
日 升屋商店 島田 定七  
電話花二二〇六番 電信略號マヌヤ

本行所 寄贈本

恭賀新年 一 拜賀欠禮に仕候付 在香港 小林富次郎

# きかみはニオトロ



會進共二五念紀旋凱  
領受牌金步進

く能てしに好良質品ひ用を料原るな効有も最に牙齒  
るらせ誠賞をるな多最益の額産し適に全保の牙齒  
きべす愛に共り多種二の煉と粉は品本  
むしらな快爽を中口ら目し有を味香

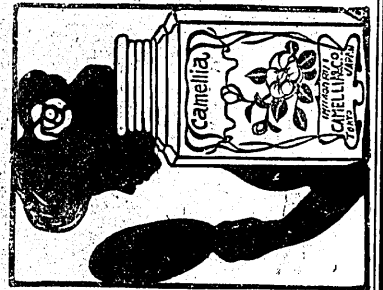
發賣元  
神東 小林富次郎  
田京 小林支店  
博大 小林洋行  
勢師 小林洋行  
天清 小林洋行  
津國 小林洋行

カメリヤは時代の要  
求により生れたる最  
新の洗粉なり

## ヤリメカ 粉ひらあ

カメリヤは一家傳來的な  
る機織の原料を以て製せ  
るものと全然趣きを異に  
す

カメリヤは最も皮膚の衛  
生に適する原料を特選し  
斯道大家の學理に基き最  
も完全に配合せるものな



## ヤリメカ 粉ひらあ

カメリヤは皮膚を清潔に  
色を白くしきめを細かに  
艶をよしく殊に肌を滑か  
ならしむる點に於て全く  
他品に見る能はざる特長  
を有す  
カメリヤは愛すべき香氣  
を有す一度之を用ゆれば  
花香芬々として永く身邊  
に止る自ら精神を爽快な  
らしむ

●定價 大瓶 廿五錢 小瓶 五錢  
瓶入 十二錢 小瓶 三錢

發賣元

ライオン齒磨本舖

東京神田 小林富次郎

清國天津 小林洋行

聯合發賣元 (うらほ應)

横山町三丁目 脇田盛貞堂

馬場町三丁目 田中花王堂

通 鹽 町 大和屋小兵衛

横山町三丁目 柳下藤五郎

銀座一丁目 佐々木玄兵衛

大阪博愛町 仁壽堂分店

# 麝香印

神戶鳴行社  
電話一五三  
才之齒磨本舖  
代理店 小林富次郎  
富原花 旭ハ三

### ●香料輸入税問題

襲來斯業界を驚動せしめたる香

料輸入税問題は同業者

一致團結の力と同盟會

會長長瀬富郎氏の盡瘁

とにより客年中既に同盟會の

目的を達することを待たり

香料輸入税問題の解決

は果して如何と問はば請ふ之本

紙第卅五頁に於て見よ

香料輸入税問題既に解

決せらるゝ業界の盛衰消長

の責はかゝりて吾人業者の双

肩に落ちぬ業者たるもの爾後に

於て其の責を曠くせざらんことを

期すべし

### 愈解決を見たり

年の首を祝ひ、子女は嬉遊して年を加へた。を喜ぶ、この間に生れたるもの即ちこれ。治四十丁未の歳なり。丁未の歳は来れり、丙午に代りて吾人と。育すべき歳は丁未となれり、この歳の覆

### 迎歳の辭

東天紅を潮して瑞雲空に漂ち、松竹門に挿まれり戸々春を迎へ、旭旗高く軒頭に懸りて迎賓賓客を招き、人々威儀を正して

育を受け、發達すべき吾人の斯の歳に於ける行路はいかん、曰く、陰意に介することなく、百無不擾、敢て吾人の所期に向つて邁進するのみ。

至れば、遊藝を油断えんとするのときにし、火光明滅、火力減退するの象なり、而して羊の歌たるや、優柔の氣ありて中に狼の氣を含み、躊躇逡巡、退屈畏縮、物に恐れ他に服するの外に氣力なく、而して全

ものなり、曰く千羊の皮は一狐の腋に若かす、曰く群羊を驅りて虎狼に對す、曰く廿羊ありけり、曰く羊の如き人なり、曰く愚圖々々したる處羊に似たり、此他幾多の東西話柄に用ひらるゝ例證にして、羊を以て



（尾島清兵衛君攝影）

（細井商店繪）

深きものありと聞くを以て、丁未の歳氣が然服従命のまゝなること能はずして、剛復。斯して吾人の行路に對していかなる便否を。與ふべきかを思はば、うたゞ發慮に堪へざるものあり、丁未は火弟の羊なり、火の熾。吾人丁未の歳に於ける行路に相應はしきも。なるは丙即ち火の兄なり、丁即ち火の弟に

賢なりとしたるはなし。是に於てか吾人は丁未の歳に於ける吾人の行路の前面に横はれる是等憂すべき歳氣に對し、能く吾人の行路を阻すべきものを排して、勇往邁進の途に上り、而して能く

吾人を發育する丁未の歳氣を何まに感化して、取後の日本國たる活躍の氣運を利導し將て、斯界の開發振興と國力の充足發揚とに貢獻するめらば、歳氣何ぞ憂ふるに足らんや、羊年何ぞ憂ひに足らんや、吾人は優柔なる羊年に於て、活躍飛躍の天地を開かんことを待つものなり。

### 永き夜の

とのおのね

ふりの

みなめさめ

波のり

ふねの

たどの

よきかな

### ●竹間品造氏の店員教育

基金寄附

本組合員竹間品造氏は舊關本組合に對し組合員の店員を獎勵し教育する爲めに要する資金の基金として金二十圓を寄附せられたり同氏が店員の教育でことに心をを用ひられ毎月定時休暇の制を設け又時に店員を樂ましむべき諸般の方法を講ずることの誠なるは人の知る所なるがその結果として廣く組合全般に及ぼすの功にもとめて寄附なるが右基金制は未だ本組合に規定せられたるを以て直ちにその項目の下に編入すること能はず已むく同氏の好意を深謝し之れが處置に就きて審議中なれば速からずして同氏の宿志を報ゆるに足るべき制度の確定せらるゝを見得べきを信す

### 留任勧誘

本組合は従來の準則組合を變更して同業組合となすことに決し襲來其の手續中なりしが去月十二日商業會議所内にその創立總會を開き其定款豫算等を議定し其役員を選挙して別項組合事務に所載の如く當選したるに小林六太郎氏は其任に堪へずとの議選を以て役員を辭すべく申出でられたるより目下其留任を勸誘し相共に今後の業界に盡さるゝことを説きつゝあれば不日其の結果を目出度告ぐべきを信す

# 恭賀新年

舊年中は格別

之御引立を蒙

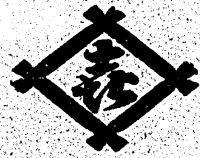
り難有奉鳴謝

候尚本年も不

相變御愛顧之

程偏に奉希上

候敬具



婦人小間物卸商

## 天野源七

東京日本橋區橫山町二丁目十六番地

(電話浪花八六三)



和洋縫針  
金屬小間物類

卸商

## 天野利助商店

東京日本橋區橫山町二丁目七番地

(電話浪花一六五七)



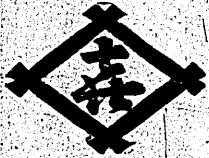
木綿染糸  
糸組物糸

卸商

## 天野國三郎

東京日本橋區橫山町四丁目三番地

(電話浪花一九五九)



和石  
眼鏡

卸商

## 天野磯五郎

東京日本橋區橫山町二丁目十番地

(電話浪花二七七四)

新  
年



注意御に驗石ンサーホ澤松はに節の入仕御されあ者るす賣販を品似類來近  
りな品用御の學大科醫國帝てしれ製創の年五廿治明は品本  
驗石粧化の良最す出を艶く白色



恭  
賀

# 松澤水石驗

員合組商卸 東京 賣販約特 吉常澤松 舖本 (入個三形大)

### 臨時總會定時

○臨時總會に於て本組合と合併の事を決  
議せられたるを以て同組長小林大太郎氏よ  
り同組合員各名同加盟者東京商會博覧會の  
出品願書の送及同出品認可指合書の引継ぎ  
を受けたり

### 東京小間物化粧品 卸商同業組合創立 總會

明治三十九年十二月十二日午後一時より  
町區有樂町一丁目一番地東京商會館第二  
於て創立總會を開く出席者委託状を合せ百  
七十二名に於て淺井碩成君満場の推挙を以  
て座長となり議決したることを如し  
定款議定の件  
但認可に必要な修正権は發起人  
に委任のこと  
二 役員選舉の件  
前項議定したる定款に基き選舉の  
結果左の如し (Sは原)

### 組合員諸氏の寄附

に係る長噴手品 太神樂落  
語 手踊 茶番等々大々の興味  
ある演藝種々  
福引 賽御時計債券反物  
洋傘 節時計 襪衣 帽子 箆筒  
水鏡 駒子 其他實用諸  
品呈上 本も空聞  
餘興は午後正二時より開演す

### 組合員録事

○二月九日組合員竹間品 廣田隆馬君  
水鏡舖の名を以て組合員録事として  
金帳拾圓寄附の申込あり 廣田君  
○同月十日組合員伊藤町三十三番地  
廣田隆馬君 伊藤町三十三番地  
廣田隆馬君 伊藤町三十三番地  
廣田隆馬君 伊藤町三十三番地  
廣田隆馬君 伊藤町三十三番地

### 取付停止

右は品代金不拂の爲に去明治三  
十八年十一月十日以後の取付を  
停止す 明治三十七年十二月十二日

### 取付停止

右は品代金不拂の爲に去明治三  
十八年十一月十日以後の取付を  
停止す 明治三十七年十二月十二日

毒水  
治癒  
水鏡  
大瓶  
小瓶

高麗石 驗たる  
の資格 一と  
して欠  
くなき  
くなき  
くなき

東國 馬 賣 發  
店 支 井 澤

Woolen Yarn  
恭賀  
新









市街に物物するのみで、遊ぶとか見物とかいふのは、皆夜の事です、即ち巴里の晝は極めて寂寥たるもので、花の都といはれ、樂園といはれるのは、みな夜の光景なので、この晝夜の巴里を紹介するには、實例でお話するのが提燈であらうと思ひますから、宮具に就て話します。



内園公ワブーオ 湖ニイロブダラフ (繪寄氏衛兵玄木々佐)

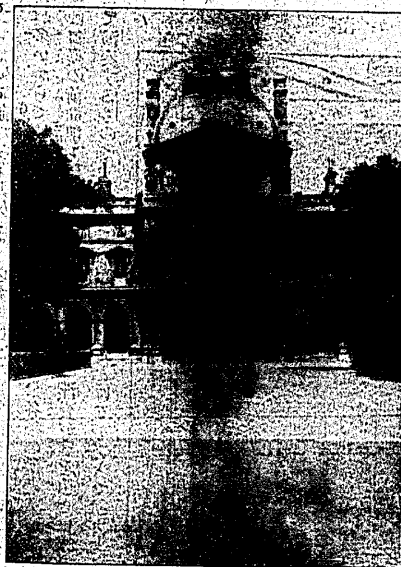
この公園は、この宮具は午後の二時頃、最も寂寥として居る處です。ブワブワロイン、ブワブワロインは巴里の中心から二哩半ばかり離れた處にある湖水で、オニワラ公園の中に在ります、オニワラといふのは樹木の森といふ意味ですが、この公園の周囲は約八哩ありませう、中には飲食店がないといふところ、三軒はありますが、

に便利に出来て居て、廻遊するのに自然迷ふやうなことがなく、延長三哩ある道路も、何の苦もなく一周されるやうになつて、最も進歩した完全な道路の付け方でありませう。

ループル宮

それから晝の巴里で最も重きをなして居るのがループル宮です、これは王政時代に佛國の王宮であつたのを、共和政體になつてから、今のやうに美術館としたので、世界の最も高價な美術を集めたものはこれです、この中央に紀念門があつて、上野の凱旋門の五六倍ありませうが、前のナポレオン戦役紀念門に比べると、半分もありません。

そしてこのループル宮は世界の高價な美術を集めたものだから、最も高價な、最も價値ある呼物で、美術思想があつて、少しでも細かに観やうと思ふと、三十日餘を費やさねば、觀盡すことは出来ません、之に次ぐものはサロンで、古代の美術はループル宮に在りといはれて居る位で、ループル宮とサロンとは佛國の美術を包摂して漏さないといつてもよい位です。



宮ループル

ですが、この門にはナポレオンが戦争に提つたのを紀念するもので、戦役のあつた年月日を戦役の地名と之に參與した將軍の名が刻まれてあります。

この門の在るシャンダエリゼといふ處は日本の上野廣小路のやうな處で、道路の市は約六十間ありませう、車道は木を煉瓦位の大きさにして、その上はアツサルドで固めてあります、兩側は人道になつて居て、アツサルドで固めてあります、此處は午後の四時が六時までは、最も繁華で、往來が頻繁な處です、これは各處の職工から勤務人などが、一日の業を終つての歸るなどの通路になつて居ると、一つには一日の苦をこめて散らすといふやうになつて居る處から、人の集まることは非常なもので、又それを見る爲めに集まる赤毛布などもあるもので、それはよくなく、繁華なもので、世界の人が殆んどこゝへ集まるので、巴里で晝の名所の一番として數へらるる。

他の公園のやうに澤山な入つた處に、この公園の周囲は約八哩ありませう、中には飲食店がないといふところ、三軒はありますが、

その周囲が競馬場になつて居て、すべての娛樂をすることが出来るのですから、晝の公園として最も有名で、最も人から喜ばれて居るのですが、これは又之れと同時に夜の公園となつて居るので、下等社會の夜間會する好個の場所になつて居て、目下、觀名を受けて居る日比谷公園の夜の基しいのこの公園は中を遊覽するに、道路が非常

ブルに收め、近代名家の美術は集りてサロニに在りといはれて居る位で、ループル宮とサロンとは佛國の美術を包摂して漏さないといつてもよい位です。

オパ

これは世界の模範的劇場で、年中世界の最も優れた俳優と音楽家によつて開演せられて居て、高尚なものになつて居ます、この宮具はその内部の舞臺と觀衆席とですが

# 恭賀新年 玉磨かざれば光なし美人たらんと欲せば

## 有名なる美顔水を用ゆべし

美顔水 紀州 桃谷順天堂 東京日本橋 一佐々木玄兵衛 東京日本橋 中田支店

美顔水 東京日本橋 橋通町 大和屋小兵衛 馬喰町三田中花王堂 花房町山崎帝國堂

美顔水 同前 大木合名會社 同前 福井甚藏 同前 松井號支店

代理店 同前 脇田盛眞堂 同前 柳下藤五郎 同前 玉置合名會社

化粧用美顔水は理化學を應用し殊に方今歐米に於て賞用する最新の材料を以て製せり故に從來の化粧水とは全く其性質を異にす

色を白くしきめをこまかに光艶をたしうつくしくなる殊に化粧用ゆれば白粉自由自在のり毫も

●本品御注文の節は化粧用美顔水と御指定を乞ふ

萬木櫛筋立唐櫛 製造卸賣大勉強

大阪南區寶町貳丁目浪平橋角 木櫛問屋 要彌三郎

### 謹賀新年

東京 横山町 一丁目 小間物問屋 中喜商店

美顔水 代理店

# 恭賀新年

## 附 鬚製造

東京市日本橋區橋町四丁目  
小間物問屋 島村商店  
事務擔當員 塚田金治郎

# 恭賀新年

東 京 製 鋼 本 名  
造 製 鋼 本 名  
止 書 吾 名  
日 下 部 直 二 郎

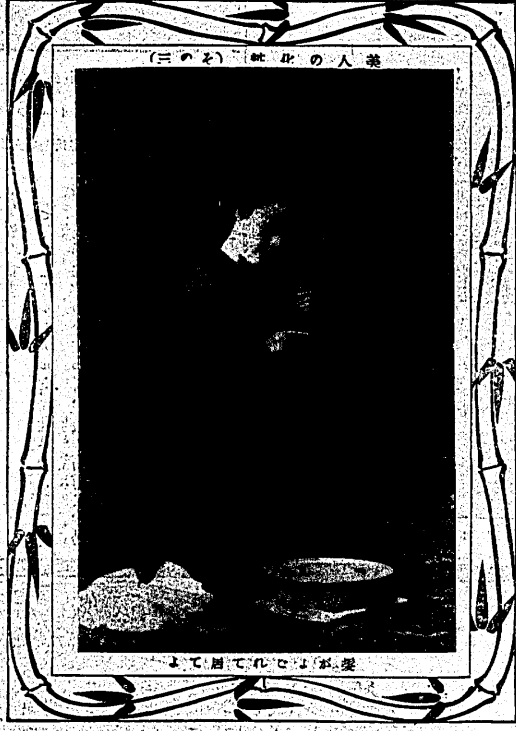
# 恭賀新年



清水開花堂  
大阪市南久寶寺町二丁目  
萩原吉右衛門

大きさは歌舞座の四倍の興行に市が二倍、高さが三倍位あつて、道具は書割一方ですが、電氣や瓦斯の光を利用することの進んで居ることは、想像も及ばぬ程、見なければ想像も出来ぬ位です。

オペラの観覧料は安い處で十法、中等の處で二十五法、機敷になると六法から八百法で、それが前から申込んで置かんと買切になつて居る所が多いからです。



オペラの音楽隊は舞臺の前面即ち觀覽人と舞臺との間に居て演奏するもので、その数は約二百人以上です、規模の大小はお話するまでもないでせう。

オペラの觀覧料は安い處で十法、中等の處で二十五法、機敷になると六法から八百法で、それが前から申込んで置かんと買切になつて居る所が多いからです。

オペラの觀覧料は安い處で十法、中等の處で二十五法、機敷になると六法から八百法で、それが前から申込んで置かんと買切になつて居る所が多いからです。

結ばれるのであります。すべて巴里は夜ならは活氣を呈しない隨つて各種の營業も開始されないものであるから、料理店なども夜が最も繁昌する時で、午後十二時限りで營業を止められるのです。佛國では、午後六時頃から開店して、十時頃までは極めて寂しい、十時を過ぎて劇場がはなれてからが、飲食に來るものが多いので、オレンヂヤなどは、その家の地下にカフネーオレンヂヤといふのがあつて、十二時に客席がはれると、千客萬來の盛況で、一時二時といふ頃が最も繁昌して、往來も馬車が走る、人が歩るのの有様で、巴里の夜半は最も繁華なものであります。

此の如く巴里が巴里々々といつて世界の人から賑はるゝのは、畫の巴里でなく夜の巴里だといへば巴里の實價は殆んど推知せらるゝのでせうが、世界の人々が巴里を賑はるゝのは、此種の點ばかりではありませぬ、他に人を樂ませるものが多々あるのです、即ちホテル、料理店、巴里人です、尤も一日に二千法を費しても足りないといふ處もあつて、又二日に十五法で十分な處もあつて、其上廣小路のやうな處には、殆んど門前飲食店があつて、相應な處でも、食費が三法位、その下になると二法、一法五十位でも十分な處があります。三法位なら帝國ホテルの三間の料理よりも甘味入るのです。カフネーオレンヂヤといふ巴里一の繁華屋は、午後五時から十二時頃迄營業して三法以下では足りないといふ處ですか、これでは魚一頭でも三千圓出すといふ大仕事、少し贅澤をいふと百法といふ足らない

一種の賣淫の媒介所であり、このカフネーばかりではなく、オレンヂヤといふ寄席、シャイデンパリスといふ曲馬場、曲馬といつて、曲馬ばかりではなく、他の遊藝もあり、ムラントリスなどは、その演技を觀るの、淫賣を買ふの、かたが、是等の入場料は、女は半額になつて居ます。普通は三法から五法位迄の入場料を取るのを、女はその半額にしてあるのは、一體が觀望といふよりも、淫賣を買ふといふ方が適當な位ですから、女が居なければ客がない、それを女が歡迎優待するの場内には飲食店があつて、そこで男女が雨々の痴話を交はせ、淫賣の契約が掛

一種の賣淫の媒介所であり、このカフネーばかりではなく、オレンヂヤといふ寄席、シャイデンパリスといふ曲馬場、曲馬といつて、曲馬ばかりではなく、他の遊藝もあり、ムラントリスなどは、その演技を觀るの、淫賣を買ふの、かたが、是等の入場料は、女は半額になつて居ます。普通は三法から五法位迄の入場料を取るのを、女はその半額にしてあるのは、一體が觀望といふよりも、淫賣を買ふといふ方が適當な位ですから、女が居なければ客がない、それを女が歡迎優待するの場内には飲食店があつて、そこで男女が雨々の痴話を交はせ、淫賣の契約が掛

結ばれるのであります。すべて巴里は夜ならは活氣を呈しない隨つて各種の營業も開始されないものであるから、料理店なども夜が最も繁昌する時で、午後十二時限りで營業を止められるのです。佛國では、午後六時頃から開店して、十時頃までは極めて寂しい、十時を過ぎて劇場がはなれてからが、飲食に來るものが多いので、オレンヂヤなどは、その家の地下にカフネーオレンヂヤといふのがあつて、十二時に客席がはれると、千客萬來の盛況で、一時二時といふ頃が最も繁昌して、往來も馬車が走る、人が歩るのの有様で、巴里の夜半は最も繁華なものであります。

此の如く巴里が巴里々々といつて世界の人から賑はるゝのは、畫の巴里でなく夜の巴里だといへば巴里の實價は殆んど推知せらるゝのでせうが、世界の人々が巴里を賑はるゝのは、此種の點ばかりではありませぬ、他に人を樂ませるものが多々あるのです、即ちホテル、料理店、巴里人です、尤も一日に二千法を費しても足りないといふ處もあつて、又二日に十五法で十分な處もあつて、其上廣小路のやうな處には、殆んど門前飲食店があつて、相應な處でも、食費が三法位、その下になると二法、一法五十位でも十分な處があります。三法位なら帝國ホテルの三間の料理よりも甘味入るのです。カフネーオレンヂヤといふ巴里一の繁華屋は、午後五時から十二時頃迄營業して三法以下では足りないといふ處ですか、これでは魚一頭でも三千圓出すといふ大仕事、少し贅澤をいふと百法といふ足らない

一種の賣淫の媒介所であり、このカフネーばかりではなく、オレンヂヤといふ寄席、シャイデンパリスといふ曲馬場、曲馬といつて、曲馬ばかりではなく、他の遊藝もあり、ムラントリスなどは、その演技を觀るの、淫賣を買ふの、かたが、是等の入場料は、女は半額になつて居ます。普通は三法から五法位迄の入場料を取るのを、女はその半額にしてあるのは、一體が觀望といふよりも、淫賣を買ふといふ方が適當な位ですから、女が居なければ客がない、それを女が歡迎優待するの場内には飲食店があつて、そこで男女が雨々の痴話を交はせ、淫賣の契約が掛

一種の賣淫の媒介所であり、このカフネーばかりではなく、オレンヂヤといふ寄席、シャイデンパリスといふ曲馬場、曲馬といつて、曲馬ばかりではなく、他の遊藝もあり、ムラントリスなどは、その演技を觀るの、淫賣を買ふの、かたが、是等の入場料は、女は半額になつて居ます。普通は三法から五法位迄の入場料を取るのを、女はその半額にしてあるのは、一體が觀望といふよりも、淫賣を買ふといふ方が適當な位ですから、女が居なければ客がない、それを女が歡迎優待するの場内には飲食店があつて、そこで男女が雨々の痴話を交はせ、淫賣の契約が掛

式給士坊大勉慶、萬井永後、海勢の踏河さ、徑不後て義、開所も徑が運きた片を夜

營業品課目

- つぎめなし巻紙
- 繼巻紙
- 狀袋類
- 和洋手帳
- 雜記本
- 習字本
- 和洋帳簿
- 式紙短冊
- 其他小間紙一式

大勉強仕候  
東京日本橋區橋町一十二  
發賣元 下岩本善之助

恭賀新年

○專賣特許手帳形  
紙おしるひ

はるのはね

○正真無鉛毒  
煉水おしるひ

東京通塩町  
發賣元 大和屋

謹賀新年

尙本年も不相變御用向奉願上候

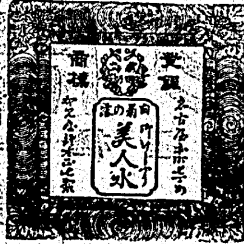
近 江 屋 海 老 原 齋 兵 衛

東京市日本橋區橋町一丁目

恭賀新年

新行 新行 新行  
 屋問物間小萬  
 速迅 荷出  
 目丁志町山横市京東  
 郎太治井安

恭賀新年



恭賀新年

日本橋區横山町三丁目十二番地  
 大久保鐵吉

明治四十年の曆

明治四十年は平年なれば三百六十五日なるが天界に起るべき現象の重要なものは日食あり月食あり又水星の太陽面を通過する現象もあつたり先づ

▲日食 から云へば一月十三日と七月十三日の二回日食あり一月十三日の日食は皆既食にて希臘地方亞細亞の大部分を通過すことを得る

▲水星の太陽面通過 水星は總の歳星中一番太陽に近くある日山前及び日没後に地平線に在るは僅かの時間なるが水星を見ることは甚だ稀なるが水星(及金星)は其の軌道が地球の内側にある

七分二厘なるが日本に於ては二十九日より三十日に掛り見ることを得るなり東京に於ては二十九日午後九時六分(月の)下の右より初め同十三時三十分(月の)下の左より(食分七分二厘なれば月面は殆んど暗黒となり僅に輝きの如く残る)翌三十日午前零時十分(月の)下の右の間に元月となる尚ほ七月二十四日も月食ありと日本に於ては見ることを得る

▲重なる事柄 四十一年一月一日は舊曆丙午十一月十七日に於てのえいぬの日にて火曜日の舊曆丁未の正月は二月十三日に當るなり二十四節氣は小寒大寒立春小暑大暑秋分冬至等は昨日と大差なし只昨年と異なるものを掲ぐれば左の如くにて何れも一日遅れなり



此美人水白菊の露其昔昔の露先が京都に於て發見致し爾後京都の粉飾品なり此化粧水常に御用ひあれば顔面及肌へ特効を奏し肌を白くするの薬が如く自ら美しく成され候はば香粧品として一冊の御用ひを蒙るなり

此美人水を以て白粉と御と成され化粧粧ひ成され候はば殊に香粧品として一冊の御用ひを蒙るなり

定價 小瓶 金九錢 中瓶 七錢 五厘 大瓶 一圓 二錢

製造本舖 愛知縣名古屋市中通七丁目 鈴木正七製

▲月食 一月二十八日より二十九日に掛りての月食は部分食にて食分は七分二厘なるが日本に於ては二十九日より三十日に掛り見ることを得るなり東京に於ては二十九日午後九時六分(月の)下の右より初め同十三時三十分(月の)下の左より(食分七分二厘なれば月面は殆んど暗黒となり僅に輝きの如く残る)翌三十日午前零時十分(月の)下の右の間に元月となる尚ほ七月二十四日も月食ありと日本に於ては見ることを得る

▲金星の相連 四十年に於ては同じ舊曆の朔日(初一日)は十一月十四日に當るなり

▲日曜と祭日 一月五日の新年宴會翌六日は日曜にて先づ新年早賀の習俗に依り三月十日の孝明天皇祭二月十日の日曜に依り四月三日の神武天皇祭は水曜日九月二十日(秋分)は日曜に依り十月二十日(霜降)は日曜に依り十一月七日(立冬)は日曜に依り十二月十三日(大雪)は日曜に依り

恭賀新年

金屬小間物各種  
 各國體徽章製造  
 四本編數品  
 并ニ西洋メリケン針

針問屋

今般特別廉價に製造任候に付御用向奉願上候  
 日本橋區通油町  
 池田藤兵衛  
 電話浪花九百四十三番

THE GEM 藥良中懷  
 ゼム

氣分爽快なら口中と潤し聲を美す  
 ゼムは偉大なる効能を奏すべし美味を兼ねたる香氣を有し消化を助けしに効ある良劑也

ゼムは氣候の變り風土異なる惡臭の場所治し流行病を預防する一劑なり

ゼムは紳士學界軍人等旅行家必携に於ては欠くべからざる要劑なり

ゼム二三粒含み精神快活口中優雅佳香を放し人座爽快を感じし故に衛生家は談話 喫煙 飲酒 食前食後に常用す可き良劑なり

日本橋區通油町山崎榮二郎製

平谷合資會社發賣品目録

扇子各種 和洋石繪 石繪 入和洋手帳  
 雜記習字帖 鉛筆各種 字消護謄 ペン大木ノ  
 石筆各種 大號印白墨 學校印紙石盤 石  
 盤 拭各色インキ類 水彩繪具 ペン  
 アラン 軸木炭 洋燈 眞算 定木類  
 尚商品目錄御入用之御方は郵稅金貳錢御送附を乞ふ  
 東京日本橋區通油町三丁目五番地  
 平谷合資會社  
 (電話浪花一五〇八番)



# 恭賀新年



笑へば萬家の花に優る  
東京化粧品卸商各店

# 恭賀新年

**大 勉 強**  
 見本御用之御方は郵券六枚を御送付  
 あれば直ちに運送仕候  
 本品は高貴なる麝香にミミレの香料を多  
 量に含み故に一用ゆれば香氣極端とし  
 て五日間香氣を失はざる特効を有す

●名キムミス  
 ●一色キムミス  
 ●紫印ゴムマリ  
 ●黒印ゴムマリ  
 ●紫印ゴムマリ  
 ●M印ゴムマリ  
 ●和洋石鹸各種  
 ●手帳及雜記各種  
 ●戶外室内運動用品各種  
 ●其他學校用品各種  
 ●大強強を以て販賣仕候間深山御用命を乞  
 東京市日本橋通町  
 灰谷儀助  
 電話花三三三三

八景の間で客が八人、時には十人にも昇る  
 ことありました。其の泊る程の人が皆  
 然う言つては失敗ですが、先づ一生其の生  
 活を離れられまいと思はれる人ばかりで  
 す。はい、よしと呼んで、知人の家を代る  
 廻り歩いては、拾銭拾五銭とねだり取る者  
 訪問者といつて、知名の人の玄関に立つて  
 自分で進退したり、または世間は何分か評  
 判のある其の人の弱味を攻撃して、金を強  
 請取る者。乞食台百師と名づけて、蠟燭  
 邊を彷徨歩きながら、一枚拾銭貳拾銭な  
 どいふ空相場をやる者。其の他土方立八坊  
 紙屑買など、種々の人がありましたが、朝は  
 早いものもあり遅いものもあり、また平生早  
 のが遅かつたり、遅いのが早かつたり、實  
 に不規則千萬に併し重くのそと、異様な  
 風情で出かけて行きます。天気が好ければ  
 大概路々四拾錢以上の収入は在るのです  
 けれど、過度の労働に腹が痛む。喉は温く  
 其心を當込んで宿の近所には下等な飯屋酒  
 屋菓子屋はいふまでも無く、定價は貳拾錢  
 位、實價は何うかすると着安、片目や破



物を脱ぎ、襦袢を脱ぎ、甚だしきは下の帯  
 までも入質して、毎日毎日布團の中で暮す  
 やうな手合も幾人。  
 此の様な中での貯蓄は、私には今でも思  
 無の辛さでした。私は同宿の者達に、各宿  
 いて、二人の男が借りて居た三層の供同長  
 屋へ入れて買ひました。  
 引移ると同時に私は人足を廢めて車夫に成  
 りました。資本でずからウンと金をかけて  
 箆から半被服引膝掛合羽提灯まで極く綺麗

位、實價は何うかすると着安、片目や破



者の淫妄などまでが被つて居るので、宿の  
 わかしの布團に潜込み時分には、銅貨一  
 片残して居るものは殆ど在りませぬ。だか  
 ら四五日と積りて雨に降られたら絶體  
 此の辛い十箇月の後、私の財布に七圓餘の  
 貯蓄が出来ましたので、私は其の邊を捜歩

のを拾へて、車も代は月極で上等なの  
 を安く借りて、忽ち立派な車夫に成つたの  
 です。私は自分の氣の利いた小薩張した車  
 夫扮装が悦び、商家の硝子戸に映る  
 姿を、今度は目を輝かせて見るやうに成り  
 ました。  
 凡て金は小さく纏まつたものと通り難い  
 ので、一文無から五圓の金を造出すより  
 五圓の元から貳拾圓を造出す方が寧ろ容易  
 いものです。私はこゝに七圓の金を引振つ  
 て家へ三分の一ではあります。持  
 つて車夫と成つた後は前よりは餘程樂で、  
 次第に貯蓄も殖えて行きます。  
 私の他の二人の男も、流石に木賃宿の種  
 族とは違つて、働くことも稍規則正しく働  
 き、少しは金銭上にも氣を付けるやうでし  
 たが、御飯の時には小皿を以つて醤油を五  
 厘づゝ買つて来る程の身分でありながら、  
 一人は芝居、他は寄席といふ、二人ながら  
 道楽があつて、酒もまた中々好きなもので、  
 矢張金は持たせぬ、供同長屋人には何う  
 しても供同長屋人で、つまり木賃宿種族

## 營業品目

- 都の花白粉
- 都の花水磨
- 都の花石磨
- 都のハハ石磨
- 美蓉石磨
- 角楊枝各種
- 竹楊枝各種
- 其他内外化粧品及附屬諸雜貨種々
- 右誠實勉強可仕候間多少共御用命願上候
- 松井號支店
- 優美水白粉
- 美顔香玉白粉
- 煉齒磨各種
- 外石磨各種
- 香水各種
- 粧水各種
- 丸妻小楊枝
- 花の都白粉
- 花の都玉白粉
- 石磨各種
- 洗濯用石磨
- 和洋各種
- 千代さくく
- 水牛楊枝各種
- られし都美人

### 恭賀新年



- 日本政府登録商標
- 代理店約特
- 大和屋 小兵庫
  - 泉益 藤益
  - 柳下 藤益
  - 長瀬 藤益
  - 田中 藤益
  - 田中 藤益
  - 木盛 藤益
  - 商興 藤益
- 店堂七堂

### 恭賀新年



- 取次大次
- 東京 大和屋 小兵庫
  - 東京 泉益 藤益
  - 東京 柳下 藤益
  - 東京 長瀬 藤益
  - 東京 田中 藤益
  - 東京 田中 藤益
  - 東京 木盛 藤益
  - 東京 商興 藤益
  - 東京 小林 支店
  - 東京 内外化粧品出屋
  - 東京 熊谷 健次郎
  - 東京 松井 號支店

**謹賀新年**

新發明

本舗 灰谷儀助

化粧品問屋 見沙店

### 謹賀新年

前本年不相變御愛顧 御引立御代奉希上候  
東京市日本橋區橋山町三十二  
森田商會

### 恭賀新年



衛生ニ 特別アル 最良品  
歯牙ト 歯生ニ  
齒生ニ 特別アル 最良品

東電 亀  
京岡 堂王

### 恭賀新年



洗素百 謹製  
海素百 謹製

大に相成難有仕合に奉存依然のに近來諸方  
に名題洗粉の塊を山頭は然のに袋の裏面  
に芝居の形は袋の裏面  
何半御求め印の形は袋の裏面  
限御買の上は御求め印の形に  
希上候

受賣 老後  
價 雑 五錢

一日の計しかたなりと云ふは此の人々に  
十日か五日位の計しかたなりと云ふので  
八箇月の後、私は四十圓近くの貯金を得ま  
した。で、品買にして下つて、何時しか  
非常の悪運を結んだ御客様で、日本橋の  
る大きな洋服屋の番頭の方に願つて、私は  
今までの自分の身の上打明け、貯金の大半  
部分を保證金に納めて、其店の品を、行商  
するに之を許されました時、同宿の二人は  
其座に私の身を預けやうと、そして自分達  
の身を預けやうと侮るやうな色を現した  
せう。また私は押へきれぬ得意の中にも  
二人の人を何と無く氣の毒と感ぜました。  
諸君が極めて車夫を度して、愈々此の今

の得意の全部ではありませぬ。ぞして私は  
泰然とす。生意氣な言葉は御座ますが  
が何卒節目なすつて、私の行末を長く御覽  
下さいまし。

選しき眉を揚げて、美しき目を輝かして、余  
が家の後の裏長屋に引越して来た好青年は  
徳う語つた。余は彼の面に既に宿つて居る  
彼の未來の光明に打たれたるを得なかつ  
た。



初買や留の人氣は別のもの 櫻餅 流  
初買や留の人氣は別のもの 櫻餅 流  
初買や留の人氣は別のもの 櫻餅 流  
初買や留の人氣は別のもの 櫻餅 流

初買や留の人氣は別のもの 櫻餅 流  
初買や留の人氣は別のもの 櫻餅 流  
初買や留の人氣は別のもの 櫻餅 流  
初買や留の人氣は別のもの 櫻餅 流

初買や留の人氣は別のもの 櫻餅 流  
初買や留の人氣は別のもの 櫻餅 流  
初買や留の人氣は別のもの 櫻餅 流  
初買や留の人氣は別のもの 櫻餅 流

白魚や昔はなしにする處 東柳  
松風の聲もやまの子の日かな 江  
迷ふ問もなつたれけり水鏡 江  
初買の聲もしや市おき 伊流  
藏ひとく殖たりし朝あろ 伊流  
白魚の生て居るなり日本橋 京  
心よく濟して、嬉し 柳上 梅  
願して初初もや魚市場 都  
賑立てぬ初初もや魚市場 都  
はしめから遠隔へして水鏡 古  
晴波の空奇麗なり初子の日 伊  
暇数ゆるめてたじ 柳伊 西  
初買やよき人あめく通 伊  
白魚や鯛も及ばぬ時節もの 上  
立なから蒸籠す子の日かな 西  
白魚のうしうし 白し 柳中 西  
初買や人波のたつ通り町 伊  
初買や人波のたつ通り町 伊

初買や留の人氣は別のもの 櫻餅 流  
初買や留の人氣は別のもの 櫻餅 流  
初買や留の人氣は別のもの 櫻餅 流  
初買や留の人氣は別のもの 櫻餅 流

初買や留の人氣は別のもの 櫻餅 流  
初買や留の人氣は別のもの 櫻餅 流  
初買や留の人氣は別のもの 櫻餅 流  
初買や留の人氣は別のもの 櫻餅 流

初買や留の人氣は別のもの 櫻餅 流  
初買や留の人氣は別のもの 櫻餅 流  
初買や留の人氣は別のもの 櫻餅 流  
初買や留の人氣は別のもの 櫻餅 流



恭賀新年  
凱旋紀念五二共進會ニ於テ有功銀牌ヲ受領ス

所造製 目下七町區新區橋東京市京東  
社國帝馬相  
七九八種新誌電



恭賀新年  
小町紅  
池田藤兵衛

本紅製造  
都島汗押  
三河屋號

羽根田支店  
三河屋號

東海島島一四八五  
三河屋號小町紅本舖  
電話下各二〇七



恭賀新年  
ムスク香水  
土井號

本紅製造  
都島汗押  
三河屋號

羽根田支店  
三河屋號

東海島島一四八五  
三河屋號小町紅本舖  
電話下各二〇七

# 謹賀新年

馬車印  
 各國に於て流行の「カートソープ」に牛乳及香料を化合せし  
 フ  
 リ  
 ム  
 色黒き人は最も愛用すべき隨一の良品なり  
 石  
 鹼

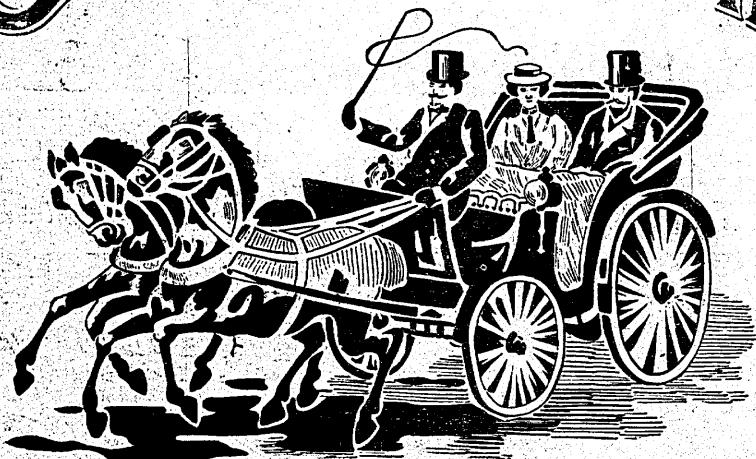
## 第一回景品附大成功 に付御禮の爲第二回 景品附發賣す

去る卅九年十一月十五日よりクリーム  
 石鹼披露の爲壹萬箱を發賣仕候處大々好  
 評を以て歡迎せられ既に賣切の大成功を得  
 しは斯業諸店の御厚情に依る所感銘仕候就  
 而は御厚志の萬分の一に報せん爲第二回  
 景品附を左之方法にて發賣仕候間御取  
 引各店へ陸續御用命あらんとを希望候也

第二回クリーム石鹼定價(大形三十五錢、小形二十五錢)景品附の割合			
大形貳拾打詰	壹梱三對シ	品名入算盤四丁	百梱限
小形參拾打詰	壹梱ニ對シ	同 算盤三丁	百梱限
大形七打詰	壹梱ニ對シ	同 算盤三丁	百梱限
小形貳拾打詰	壹梱ニ對シ	同 算盤三丁	百梱限

右景品之外に彫文字漆塗看板を  
 壹梱に對し壹枚宛進呈可仕候  
 (竪四尺巾六寸)  
 但し一月三十一日迄の御注文に限る

# CREAM SOAP



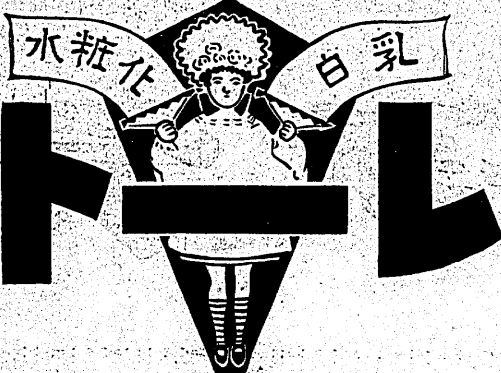
定價壹個  
 大形貳拾五錢  
 小形拾五錢

東京神田區右衛門町一丁目番地 才一會商 電話花五千二百二十五番

- 市内特約店
- 日本橋區若松町 入澤日英堂
  - 淡島區材木町 石川伊勢松
  - 日本橋區通鹽町 灰谷儀助
  - 芝區芝町 新田屋本店
  - 神田區多町 新田屋本店
  - 芝區芝町 大田盛興堂
  - 深川區淺草町 大田盛興堂
  - 日本橋區横山町二 川中花王堂
  - 神田區馬場町 田中花王堂
  - 日本橋區馬場町 田中花王堂
  - 同 橋町四 玉置金三
  - 同 橋町四 田村庄太郎
  - 同 馬場町三 長瀬富太郎
  - 同 小傳馬町三 永井商
  - 同 小傳馬町 長島商
  - 芝區愛宕下町 武藏屋商
  - 日本橋區久松町 上田屋商
  - 同 新和泉町 桑原商
  - 神田區松永町 熊谷健次郎
  - 同 多町 大和屋小兵衛
  - 日本橋區通鹽町 山田篤三
  - 同 橋町四 柳下藤五郎
  - 同 橋町四 山田篤三
  - 神田區通新石町 柳下藤五郎
  - 同 三崎町 山田篤三
  - 日本橋區橋町四 山口豐永堂
  - 神田區橋本町 丸見屋普長衛
  - 同 小橋町 福井甚藏
  - 同 小橋町 小林六太郎
  - 同 小橋町 駒木屋大五郎
  - 同 馬場町貳 天野磯五郎
  - 同 横山町貳 淺井支郎
  - 深川區淺草下町 天野磯五郎
  - 神田區美合町 佐々木女兵衛
  - 日本橋區通鹽町 佐々木女兵衛
  - 同 橋町四 佐々木女兵衛
  - 同 通鹽町 佐々木女兵衛
  - 品川町本宿 清水菊王
  - 日本橋區馬場町 清水菊王
  - 同 尾山町 清水菊王
  - 同 長谷川町 清水菊王
  - 同 小橋町 清水菊王
  - 日本橋區花町 清水菊王
  - 同 日本橋區小橋町 清水菊王
  - 同 馬場町三丁目 清水菊王
  - 同 馬場町三丁目 清水菊王
  - 同 下谷區湯島天神下 清水菊王

乳白化粧水  
 乳白化粧水  
 乳白化粧水  
 乳白化粧水  
 乳白化粧水  
 乳白化粧水

レイトはミルクの有効分を精製して其腐敗を防止直接にミルクを用ゆる總ての缺點を除き殊に濃厚なる香氣を加へたるものなるを以て單に皮膚を滑かにするのみならず進んで其細胞の作用を活性化し確造の皮膚には適當なる脂肪を與へて天然の光澤と色彩とを保持しめ脂より生ずるニキビその他皮膚病を防止す而も其用途は男女を餘せず●大増小増の二種あり



在來販賣せらるゝ化粧水よりも拔んでの優良なるものありや？最近歐米の紳士淑女に愛用せらるゝ乳白化粧水を以て最良とし我國にては平尾贅平商店發賣のレイトを推選す

乳白化粧水  
 乳白化粧水  
 乳白化粧水  
 乳白化粧水  
 乳白化粧水  
 乳白化粧水

# 高純 一等洗粉



# 無鉛 高純一等洗粉

平尾贅平五品製

# タヤモバドシガキ

芳春の目出度 儀納の候 申候度 官納の候 儀納の候

本行は、先づ、此の洗粉の品質を第一とし、その効果を最大に發揮せしむべく、原料を選別し、製造工程に於いて、常に品質管理を徹底し、検査を厳格に行ふこととす。故に、本行の洗粉は、従来と異なり、洗滌力に優れ、かつ、皮膚を傷めず、衣類を痛めず、且、洗滌後の臭気を除き、清涼感を得ることが出来ることとす。此の洗粉は、家庭用として、最も適宜なものであることとす。又、本行の洗粉は、衛生面からも、極めて安全なものであることとす。故に、本行の洗粉は、家庭用として、最も適宜なものであることとす。

# 元祖小町水

東京平尾贅平大限

# 日東美人洗粉

東京市日本橋區馬喰町二丁目十九番地  
 毎月一日、廿一日、廿七日、本金、廣五號活字拾九字諸君行登回金貳拾錢、編者兼鈴水久七一印刷所





# 東京小間物化粧商品報

## 懸賞金百圓

當組合東京勸業博覽會出品陳列區内に裝  
置すべき裝飾出陳物の  
意匠設計圖案を募集す

### 寸法

高さ 總高三三尺  
以内  
幅員 基礎四尺四  
方  
但し上方六尺以上  
は六尺四角以内  
とするを規定す

### 場、處

裝置すべき場處は  
出陳區の中央

### 圖題

人物草木花卉の類  
を問はず應募者の  
隨意とするも嗅感  
聽感、視感を惹く  
べき裝置なれば極  
めて妙なり

### 希望

觀覽人を誘引し是  
を本組合の出陳際  
に容れしむべきも  
のなるを要す

### 材料

材料は竹木土石に論なく應募者の隨  
意

### 工費

製作工費は金千圓以内にて出來し得  
るもの

### 締切

明治四十年一月二十日限り

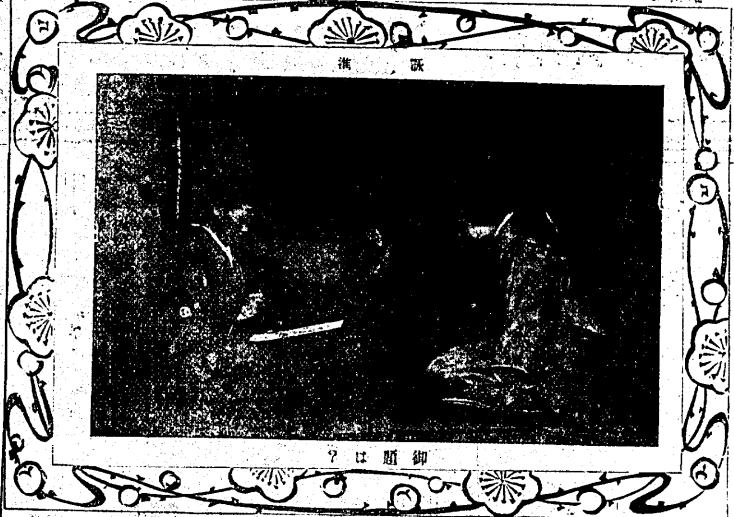
### 賞金

一等 金百圓 二等 金貳拾五圓  
三等 金拾五圓 四等 金拾圓  
五等 金五圓

### 審査及發表

當組合出品委員に於て審査し來る二  
月一日發行の東京小間物化粧商品商報  
に於て發表し賞金を贈る  
一 應募圖案は一切返戻せず  
一 詳細の事項は當事務所に照會せられた  
し

右募集す  
東京小間物卸商組合事務所  
東京化粧品卸商組合事務所



## 恭賀新年

新聞を見る婦人にして未だクラブ  
洗粉を使はれぬ人が在るでしようか？  
信用ある化粧品店にて  
未だクラブ洗粉  
を賣られぬ店が  
在でしようか？  
常用貴婦人令嬢諸  
氏の需用數により數出せ  
ば己に五十萬人以上となれり



帝國化粧品俱樂部  
總代理店 中山太陽堂 大阪支店

日本 大和屋小兵衛  
田中花王堂  
佐々木玄兵衛  
東京 脇田盛眞堂  
柳下藤五郎  
松井號支店  
白川菊王堂

## 謹賀新年

美術婦人小間物卸商  
東京馬喰町三丁目  
萬新商店  
長電浪花二八五五  
振替口座三七五三



恭賀新年  
井手瑞香堂

## 恭賀新年

日本橋區馬喰町三丁目二番地  
姉小間物一式 西宮悅太郎



高橋東特  
發售初本  
元次本  
郎三

恭賀新年

シカゴのヤゲ  
象印は表は

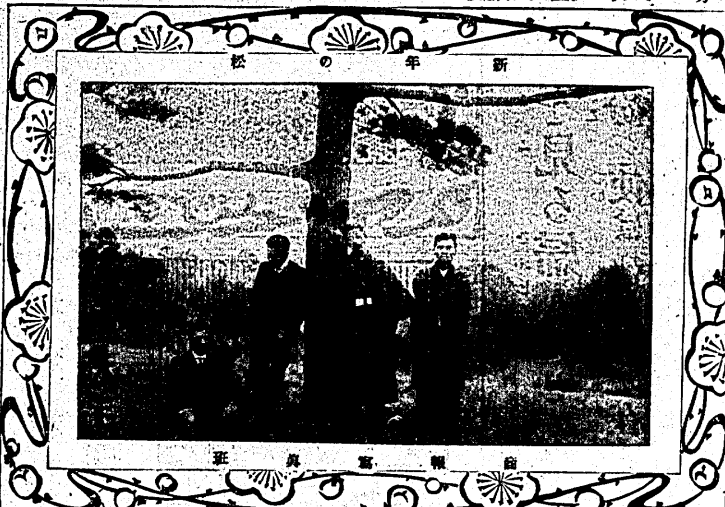
代理店  
大坂  
藤森源之助

本館  
東京  
安藤井筒堂



編輯局より

新年が来てお芽出たうの百萬遍をいばねばならぬほど嬉しいものはなし、併しお芽出たうと祝ふも苦しい中からの聲で、附たりの空世辭と違ひはない、僕らは心からお芽出たうと御祝儀を申し上げるやうにしたうとばかり思つて居る。



新年の計は元日に在りといふ古言葉には、無限の味がある、ナンダ元日早々から縁起でもねえとは、這般の具理を脱散したものともしやべきである。

である、決して彼の誇張専門の類似品とは同様に扱はざること、大抵目の明いた人なら知つて居らるゝ筈である。

○かくまでいふと来ると、段々お芽出たう話よりも、何か愚痴らしいやうな氣がするもので、此の邊で筆を止めて置かぬと、又々皮肉な口吻が漏れて、あらぬ攻撃を受けるのも馬鹿々々しいので、これでお免な蒙り申さう。

祝鳥石  
純良ルナ薄透明  
元寶堂  
東京 山崎町

東京天野磯太郎  
鳥石  
石

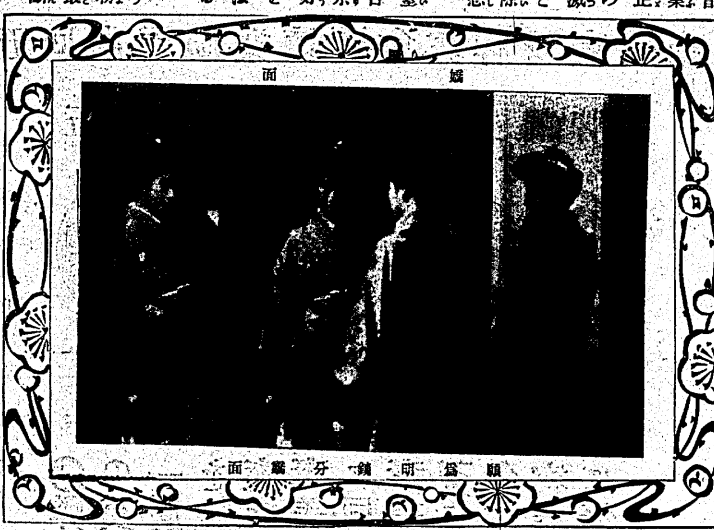
磨香入石  
大江戸  
東京天野磯太郎

○新年初頭の斷

頭臺

吾人は澤田日本堂を爲す  
奇怪なるかな透明薬白粉  
眞に白粉が將た化粧水か  
腫脹模様の化粧水を憎む

吾人は丁未の春を迎へ、一杯の屠蘇を舉  
げて、聊か業界の前途を祝福せんとするの  
ときに當り、茲に最も忌はしき、最も惡む  
べき奸商の首  
を爲し、斯業  
品の名實を正  
して、業界の  
衛生恩を撰滅  
するの首途と  
すの機に際  
會したるを悲  
むるとも、  
丁未の活舞臺  
に出来る吾  
人が、其血祭  
として最も好  
適なるものを  
得たるを喜ば  
ざるを得ざる  
なり。



面 鏡 牙 鏡 前 益 顧

吾人が祝す  
べき新年の初  
頭に於て、最  
も忌はしき斷  
頭臺上に横へ  
たる奸商の不正品は何ぞ、而して如何に之  
を處したるか、請ふ吾人が次に述ぶる所に  
懸け。

本組合員長瀬富郎氏の製造發賣にかゝる  
化粧用二八水が、化粧水化粧下として世に  
好評を博しつゝあることは、何人も知る所  
なるが、其の商標と容器の形状と、場の裏  
貼とに一種の異状を定め、一見二八水なる  
ことを識別し得ることは、二八水の需  
用者が均しく認むる所なり、而してその二  
種の體裁あるによりて、需用者は化粧水と

して化粧下として二八水を購求するが故に  
一小局部の製造者又は用途の表示は、以る  
二八水に化粧水化粧下以外のものあること  
を識別せしむるに足らず、況んやその實質  
が、化粧水化粧下として劣等なるに於てを  
や、又況んや幾分の透明白粉の性状を有す  
るも、一見化粧水化粧下と差異なきものに  
於てをや、更に況んや之を用ひて白粉の効  
用なく、名は白粉と稱するも粗なる化粧  
水化粧下又は香水と認むるの外なきものに  
於てをや、

名を二八水  
と命ず、長  
瀬氏の二八  
水といふの  
外、需用者  
は敢て他あ  
るを知らざ  
るなり、  
此の如く  
二八水と云  
名稱は、化  
粧水化粧下  
の優良品と  
して、世人  
に認識せら  
るゝを利用  
し、普通白  
粉としては  
一見その化  
粧用二八水  
と區別せら  
れ、需用者  
を購求する  
に便ならざるより、透  
明せる物質を用ひ、幾分か透明白粉の性状  
を有せしめ、名を透明薬白粉として、その  
二八水に符節を合はしたるものを製出し  
て、二八水といふが如きは、商人として  
稱して二八水といふが如きは、商人として  
の徳義を以て責むれば固より論なく、其の  
心術を測るに、好評ある二八水の名に托し  
て、粗悪品を買入んとするの惡意に出で、  
需用者を欺きて正直なる商人を害し、その  
商品の信用を失墜せしめんとするものなる

は明かなり、而して之を斯業界の上より觀  
るときは、業界の進歩を阻碍し、業界の信  
用を毀損し、爲めに化粧品の品位を墜すも  
のにして、刻下の社會に於ける斯業界の地位  
に看過すること能はざ  
るなり、  
廣島に澤田日本堂製  
房といふものあり、透  
明白粉二八水といふを  
製造發賣しつゝありと  
いふ、今その製品を見  
ると、先づ場の形状は  
長瀬氏の二八水の場と  
同じく、ペーパーの形状  
商標の模樣、撞木形に  
二八水と標記したる處  
下方横に製造本舖を記  
したる處裏貼に星印  
の模樣等、一として長  
瀬氏のそれに異なる處なし、異なるは透明  
薬白粉としたる點のみ、  
その外、觀既に長瀬氏の二八水と異なる  
所なし、需用者の單に  
二八水といひて購求す  
るもの、誤つて此の粗  
悪品を購求ことなしと  
いふべけんや、況んや  
其の實質が、一見化粧  
水にして、而して用ひ  
て白粉らしからざるに  
於てをや、  
澤田日本堂の二八水  
を執りて、之を掌上に  
滴らし、よく擦りて之  
を顔面に塗布すれば、  
リスリンの如き粘り力あ  
りて、顔面のヒキツル  
心地し、之を乾燥せし  
むるも、白色を呈すること極めて薄く、白  
りて、その能書に「二八水を用ひて其上に  
普通白粉を施せば、尙、用得る云はれぬ能  
なる色澤を呈す」といふや、  
實既に此の如し、人は幾分の透明白粉

の性状あるが故に、全然之を白粉にあらず  
といはざるも、吾人は白粉としての効用  
なきものは、白粉にあらずといふに躊躇せ  
ざるなり、何となれば白粉を買はんとする  
ものは、白粉の効用あ  
ることを期待するもの  
なればなり、  
更に彼がその二八水  
に能書を附したる處處  
めて奇々怪々なるもの  
あり、自から稱して白  
粉といひ、而して之を  
他の化粧水と比して曰  
く「二八水は平凡たる  
化粧水の類にあらず、  
一滴一皮悉く皮膚劑上  
りなれる藥白粉なり、  
故に之を用ふれば、化  
粧水白粉下以上の効能  
を兼備せる云々」と曰  
せしめて、化粧水白粉  
下に比す、其他一とし  
て化粧水の効能ならざ  
るはなし、亦以て彼が  
本品を私賣するの本意  
が、那邊にあるかを知  
るに難からざるものあ  
らん、  
是に於てか、吾人は  
透明薬白粉は、果して  
白粉なるか、化粧水な  
るかを定むるに迷ふも  
のなり、奇怪なるは透  
明薬白粉なり、腫脹模  
様の透明薬白粉二八水  
なるは透明薬白粉二八水  
なり、之を白粉として  
見んにその効用なく、  
之を化粧水として見  
れば粗悪なり、白粉か  
化粧水か、吾人はそ  
の名を白粉に托し、品  
名を二八水に藉りて  
需用者を欺き、同業者  
を害する澤田日本堂

を怪みて已ざるものなり、本組合がその  
製品の取扱を停止して、之を全國の正直  
なる同業者に通知し、因て以て是等奸商の  
誅戮、不正品の撰滅を期したるは、最も時  
宜に適し、當を得たるの處置なりといふべ  
し、  
吾人はこゝに澤田日本堂といへる奸商の  
首を爲し、奇怪なる透明薬白粉二八水を蘇  
して丁未の首途に血祭りとす云爾

●石鹼玉蘭の發賣  
日本橋區馬喰町二丁目なる津井支店より發  
賣したる玉蘭は品質の純良なるはいはすも  
のこと香氣も顔面として幽谷に自然の香を  
放つ蘭の如く優美尙君子の佩用に適する  
新製品なりといふ年といふに進む行々斯業  
界に又この寧馨兒を産出したるは思へば堪  
しき新春なるかな

此の如く  
二八水と云  
名稱は、化  
粧水化粧下  
の優良品と  
して、世人  
に認識せら  
るゝを利用  
し、普通白  
粉としては  
一見その化  
粧用二八水  
と區別せら  
れ、需用者  
を購求する  
に便ならざるより、透  
明せる物質を用ひ、幾分か透明白粉の性状  
を有せしめ、名を透明薬白粉として、その  
二八水に符節を合はしたるものを製出し  
て、二八水といふが如きは、商人として  
稱して二八水といふが如きは、商人として  
の徳義を以て責むれば固より論なく、其の  
心術を測るに、好評ある二八水の名に托し  
て、粗悪品を買入んとするの惡意に出で、  
需用者を欺きて正直なる商人を害し、その  
商品の信用を失墜せしめんとするものなる

ば、透明薬白粉は、普通の白粉にあらず、  
即ち白粉としての効用を欲するものなり  
宜なるかな彼日本堂も亦自から知るの明あ  
等の比にせらざるや、  
く「二八水は衛生と化粧を兼備して皮膚機  
能に對する發生力は陳腐たる化粧水白粉下  
に比して、化粧水白粉  
下に比す、其他一とし  
て化粧水の効能ならざ  
るはなし、亦以て彼が  
本品を私賣するの本意  
が、那邊にあるかを知  
るに難からざるものあ  
らん、  
是に於てか、吾人は  
透明薬白粉は、果して  
白粉なるか、化粧水な  
るかを定むるに迷ふも  
のなり、奇怪なるは透  
明薬白粉なり、腫脹模  
様の透明薬白粉二八水  
なるは透明薬白粉二八水  
なり、之を白粉として  
見んにその効用なく、  
之を化粧水として見  
れば粗悪なり、白粉か  
化粧水か、吾人はそ  
の名を白粉に托し、品  
名を二八水に藉りて  
需用者を欺き、同業者  
を害する澤田日本堂

●水晶石鹼の新發賣  
日本橋區通 鹽町なる佐野大和屋商店の新  
發賣にかゝる水晶石鹼は石鹼界に一進歩を  
現はしたる特製品にして純良無雜の良品  
なるは勿論之を温泉海水等に於て用ひるも  
溶解し化粧用に間然する所なく殊に香氣の  
額郁たると使用後の爽快なるとは石鹼とし  
ての特効を具備したるものなりといふ是れ  
亦石鹼界の進歩を示したる特製品といふべ  
く本年初頭の業界はますます活躍しつゝあ  
るといふべし

●乳白化粧水の新  
發賣  
日本橋區馬喰町一丁目なる平尾平商店より  
發賣の乳白化粧水は牛乳の主要部  
分を以て精製したるものにて乳白色のもの  
なるが是は歐米に於ては夙に貴婦淑女の間  
に賞用せられ最も皮膚に特効ある化粧水と  
して好評あるもの、由なるが本邦に於て之  
れが發賣を見たるは今回を以て嚆矢となす  
ものなれば世の新進の士女には専ら賞用せ  
らるゝに至るべきか宛にも本年初頭  
に於て這般の新發賣により業界に一進歩を  
示現したるは年といふに進むの氣運を明か  
にしたるものとして歡迎するものなり

●水晶石鹼の新發賣  
日本橋區通 鹽町なる佐野大和屋商店の新  
發賣にかゝる水晶石鹼は石鹼界に一進歩を  
現はしたる特製品にして純良無雜の良品  
なるは勿論之を温泉海水等に於て用ひるも  
溶解し化粧用に間然する所なく殊に香氣の  
額郁たると使用後の爽快なるとは石鹼とし  
ての特効を具備したるものなりといふ是れ  
亦石鹼界の進歩を示したる特製品といふべ  
く本年初頭の業界はますます活躍しつゝあ  
るといふべし

●乳白化粧水の新  
發賣  
日本橋區馬喰町一丁目なる平尾平商店より  
發賣の乳白化粧水は牛乳の主要部  
分を以て精製したるものにて乳白色のもの  
なるが是は歐米に於ては夙に貴婦淑女の間  
に賞用せられ最も皮膚に特効ある化粧水と  
して好評あるもの、由なるが本邦に於て之  
れが發賣を見たるは今回を以て嚆矢となす  
ものなれば世の新進の士女には専ら賞用せ  
らるゝに至るべきか宛にも本年初頭  
に於て這般の新發賣により業界に一進歩を  
示現したるは年といふに進むの氣運を明か  
にしたるものとして歡迎するものなり



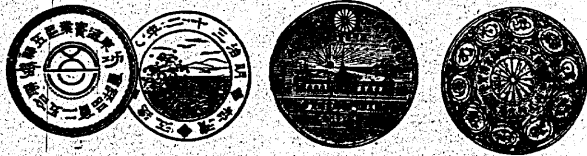
一の梅竹松

いは、水にメリケン粉を混せても白粉な  
り、水に搦粉を加へても白粉なり、天下此  
の如きの奇且つ怪なるものあらんや、所謂  
透明薬白粉といふもの、即ち此の如しとせ  
ざるなり、何となれば白粉を買はんとする  
ものは、白粉の効用あ  
ることを期待するもの  
なればなり、  
更に彼がその二八水  
に能書を附したる處處  
めて奇々怪々なるもの  
あり、自から稱して白  
粉といひ、而して之を  
他の化粧水と比して曰  
く「二八水は平凡たる  
化粧水の類にあらず、  
一滴一皮悉く皮膚劑上  
りなれる藥白粉なり、  
故に之を用ふれば、化  
粧水白粉下以上の効能  
を兼備せる云々」と曰  
せしめて、化粧水白粉  
下に比す、其他一とし  
て化粧水の効能ならざ  
るはなし、亦以て彼が  
本品を私賣するの本意  
が、那邊にあるかを知  
るに難からざるものあ  
らん、  
是に於てか、吾人は  
透明薬白粉は、果して  
白粉なるか、化粧水な  
るかを定むるに迷ふも  
のなり、奇怪なるは透  
明薬白粉なり、腫脹模  
様の透明薬白粉二八水  
なるは透明薬白粉二八水  
なり、之を白粉として  
見んにその効用なく、  
之を化粧水として見  
れば粗悪なり、白粉か  
化粧水か、吾人はそ  
の名を白粉に托し、品  
名を二八水に藉りて  
需用者を欺き、同業者  
を害する澤田日本堂

●乳白化粧水の新  
發賣  
日本橋區馬喰町一丁目なる平尾平商店より  
發賣の乳白化粧水は牛乳の主要部  
分を以て精製したるものにて乳白色のもの  
なるが是は歐米に於ては夙に貴婦淑女の間  
に賞用せられ最も皮膚に特効ある化粧水と  
して好評あるもの、由なるが本邦に於て之  
れが發賣を見たるは今回を以て嚆矢となす  
ものなれば世の新進の士女には専ら賞用せ  
らるゝに至るべきか宛にも本年初頭  
に於て這般の新發賣により業界に一進歩を  
示現したるは年といふに進むの氣運を明か  
にしたるものとして歡迎するものなり

領受狀褒及牌賞會覽博業勸國內回五第

牌銅勞功會評品會二五



年新賀謹

○弊舖壽美禮白粉の儀は創製以來未だ幾多の星霜を経ざるも益々社會の好評を博し内外諸彦の賞賛を辱ふす隨而多額の販賣高に到りたるは是れ御得意各位の御引立と奉深謝候尙本年は一層業務を擴張致し弊店特製の化學的炭水素の新成績体及新原料に於ては益々確實なる試験を施行し以て品質の純良を計り尙最新式の製煉法を應用し一層注意精撰の上充分御懇命に可應候間何卒舊に倍し御愛顧御引立之程偏に奉希上候

○壽美禮白粉に專用する容器は弊店特製の器物にして未だ曾て他に其類を見ず然るに近來諸方に同容器の模造品澤山有之候間登錄商標壽美禮白粉御認の上御購求被下度奉願上候

○壽美禮洗粉の義も發賣以來日尙淺きにも拘らず内外諸賢の賞賛を博し製造日も又足らざる盛況に有之候如斯稀有の發達を呈したるは蓋し品質の卓絶せるに據るとは申ながら畢竟御愛顧各位の賜もの外ならずと深く感銘罷在候就ては今般一層原料を精撰し益品質を吟味し且其容器も堅牢を旨とし是れに弊店獨得の優美なる染色法を施し品質體裁共に充分注意仕候間舊に倍し御眷顧御引立の程偏に奉懇願候

敬白

製造本舖

東京市東兩國元町兩國橋際

壽美禮堂

西洋艶麗劑 壽美禮あらひ粉

標商錄登  
るなく美色洋西  
劑ひらあ  
SUMIRE  
WASHING POWDER  
粉ひらあ禮美壽



袋大 蝶 緑  
袋入 番 藍  
入 入 紅  
入 入 彩

印ウボカア  
磨齒煉

The "Red-Cap"  
Tooth Paste.  
The Best Quality of  
Manufact in Japan.



一石押出し歯磨  
使用法は上端の「ねち」より徐々に口を去り下部より擦出す之れを歯の隙間に押し込んで歯垢を除去し、更に冷水で洗って不潔ならぬ事無く、更に歯磨機等に入れて洗う事も可なり、又歯磨機に最も便なれば旅行等に適す

赤帽印煉齒磨

齋藤鐵太郎商店

標商錄登  
牌銅勞功會評品會二五



品粧化新等美優  
THE BEST MADE  
SUMIRE  
VIOLET PASTE  
製煉トツレオイワツ  
入器子硝白乳 附蓋錫  
いろしお煉禮美壽



々種壘小壘大

◎壽美禮煉にしるい◎  
ワワイオレットねり製

標商錄登  
牌銅勞功會評品會二五



品粧化新 尙高美優  
THE BEST MADE  
SUMIRE  
VIOLET WATER  
製水トツレオイワツ



錫栓附乳白硝子壘入 大壘中壘小壘

◎壽美禮水おしるい◎

御目出とう御座り升

小判后檢

七五二一電本賣發堂實三町本京東

恭賀新年

本店 西田嘉兵衛

東京市下谷區上野町二丁目

東京市日本橋區横山町二丁目

西田支店

恭賀新年

恭賀新年

本銀洋白銅簪

指環根掛類

髮飾附屬品

屋間

村上海太郎

青年訓則

手島 精一

「彼れは何故に成功したる乎」

近時「成功」なる語は青年界の面影を支配するものゝ如し。苟も一の目的を抱いて此社會に處する以上、其成功を希ふ事は、正に然るべき道理にして、成功は即ち目的の實行との一致なり、故に何人も成功せざるべからず。而も世路の險難なる物もすれば、北行進を阻みて、老來徒らに悲愴の歎多かりし、吾人の奮闘は實に此間に存して、五十年の歴史を瀟灑たらしむる事、一に各自の覺悟に俟たざるべからず。而して予の云はんと欲する所は、成功の願望を確實にする事に於て他の先達の實績を資料となすは、感化作用上有力なる一方法たるべしと雖も、徒らに其結果を見て、盲目的行動をなすか如きは、尤も戒むべき事たること見たり。斯の如き徒は元來能動的に自己を永久に確立するものにあらずして、他動的に當同の趨勢を張り一時を糊塗するに過ぎざる者なり。其覺悟の牢固たるものにして前且つ破るゝものあり、況んや世等の徒に於てをや。之を以て他の尤ある歴史を考慮に實し、偉大なる人物を以て信仰の典型となさんとするものは、單一なる到達點に即ち其結果よりも學ぶべし。彼れは何故に成功したるか」の疑問に就て、敢て注意を拂はざるべからず。然らば即ち其勝利が多なる努力によりて得られたることを發見すべく、機會を勇氣、誠實、健康等凡ゆる成功の要素は、其生涯を通じて堆積されたる數多の事件の個々に且つて、且つて的に説明するべし。此解答を即ち自家の將來に於ける準備として、成功の一大資料たるべきものなり。之を要するに大なる競争に、大なる軍備を要するが如く、大なる成功はより多くの苦心を伴ふが故に、成功元より企圖すべくして、其先達に倣ふべきもの、宜しく其苦心に存すべし是れ實に成功に於ける重要な營養分なればなり。

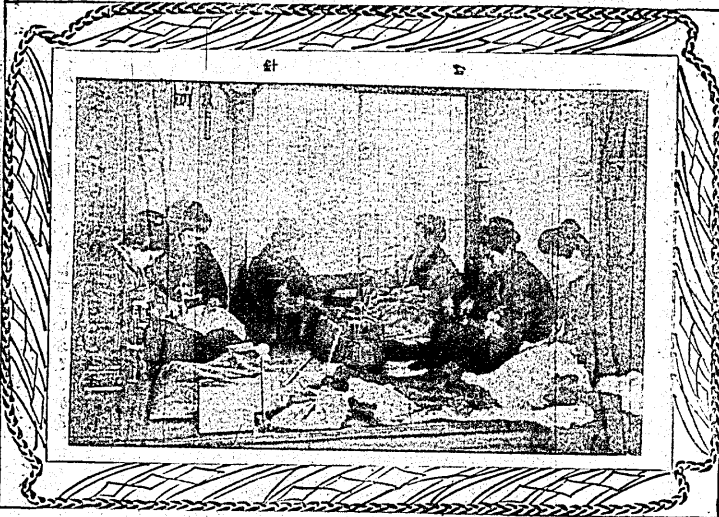
二 如何なる書籍を購読すべき乎

思慮未だ充分ならざる青年は、尤も感化され易き放肆の態度にあるものにして、事の黑白善惡を問はず、連綿によりて其行路を轉せんとなす。之れ青年の時期に於て尤も注意すべき事柄にして、之が監督の任に膺

方針を取れり。而して近時の出版物其他新聞小報類に於て、誘惑的危險の筆を弄するもの頗る多く、且つ又其多くが青年を顧客とみなすに於て尤も苦心すべきものなり。就て予の考を以てすれば、社會が連結して此種の出版物に對し一種の制裁を設け、一方に於ては青年の諸物として善良なるものを選擇發展するの果に出でん事を欲す。予は過日大橋圖書館の評議員會に臨み、諸君に此事を以てし、結局同館に於て青年に當りて認むる書籍の閱覽を許さざる事に決議せり。讀書は元より智識として重んずべく、而も書籍選擇の忍にすべからざるは、青年時代に於て殊に然りとなすが故に特に一言するものなり。

三 如何にして地方青年を啓蒙すべき乎

國家の大事即ち我が國が風々を経験したる戦争に於て、地方青年の都市生活者に比して一般に好評なりしは事實なり、之れ單に腕力に於て拔群なりと云ふにあらずして忍耐、勇氣等に於て軍人の資格を具備せるにあり。而して予の老婆心を以てすれば、彼等青年が農業的諸生活現象に於て一般に教育の缺乏を遺憾とす。國民的義務教育として小學教育を受けざるものなるべしと雖も、農業的諸事情はそれ以上の就學即ち中等教育を不可能ならしむるもの多數なるが如し。之れ地方識者の一考に資すべき問題にして、予は敢て中等程度の教育を義務的に強制せよと云ふものにあらずと雖も、農事政策に於て小學教育を以て満足すべきやを疑ふものなり。況んや國家面積の大部分を占むる地方自治團體の奉公的職業に於て、其準備を期すべきもの多々あるべきに於てをや。之等は少くとも文明的考慮を加算すべきものにして、小學教育程度の所産能くすべき所にあらず。之を以て中等教育の缺陷を補はんが爲め、各部



「彼れは何故に成功したる乎」の疑問に就て、敢て注意を拂はざるべからず。然らば即ち其勝利が多なる努力によりて得られたることを發見すべく、機會を勇氣、誠實、健康等凡ゆる成功の要素は、其生涯を通じて堆積されたる數多の事件の個々に且つて、且つて的に説明するべし。此解答を即ち自家の將來に於ける準備として、成功の一大資料たるべきものなり。之を要するに大なる競争に、大なる軍備を要するが如く、大なる成功はより多くの苦心を伴ふが故に、成功元より企圖すべくして、其先達に倣ふべきもの、宜しく其苦心に存すべし是れ實に成功に於ける重要な營養分なればなり。

二 如何なる書籍を購読すべき乎

思慮未だ充分ならざる青年は、尤も感化され易き放肆の態度にあるものにして、事の黑白善惡を問はず、連綿によりて其行路を轉せんとなす。之れ青年の時期に於て尤も注意すべき事柄にして、之が監督の任に膺

方針を取れり。而して近時の出版物其他新聞小報類に於て、誘惑的危險の筆を弄するもの頗る多く、且つ又其多くが青年を顧客とみなすに於て尤も苦心すべきものなり。就て予の考を以てすれば、社會が連結して此種の出版物に對し一種の制裁を設け、一方に於ては青年の諸物として善良なるものを選擇發展するの果に出でん事を欲す。予は過日大橋圖書館の評議員會に臨み、諸君に此事を以てし、結局同館に於て青年に當りて認むる書籍の閱覽を許さざる事に決議せり。讀書は元より智識として重んずべく、而も書籍選擇の忍にすべからざるは、青年時代に於て殊に然りとなすが故に特に一言するものなり。

三 如何にして地方青年を啓蒙すべき乎

國家の大事即ち我が國が風々を経験したる戦争に於て、地方青年の都市生活者に比して一般に好評なりしは事實なり、之れ單に腕力に於て拔群なりと云ふにあらずして忍耐、勇氣等に於て軍人の資格を具備せるにあり。而して予の老婆心を以てすれば、彼等青年が農業的諸生活現象に於て一般に教育の缺乏を遺憾とす。國民的義務教育として小學教育を受けざるものなるべしと雖も、農業的諸事情はそれ以上の就學即ち中等教育を不可能ならしむるもの多數なるが如し。之れ地方識者の一考に資すべき問題にして、予は敢て中等程度の教育を義務的に強制せよと云ふものにあらずと雖も、農事政策に於て小學教育を以て満足すべきやを疑ふものなり。況んや國家面積の大部分を占むる地方自治團體の奉公的職業に於て、其準備を期すべきもの多々あるべきに於てをや。之等は少くとも文明的考慮を加算すべきものにして、小學教育程度

恭賀新年

商品表

鋼眼鏡 各種

束髮用 各種

多岐保止類 各種

其他小間物 各種

精實勉強

飛川彌三郎

地番七十目二丁町喰馬區橋本市京東

塗竹場杖

水谷仁三郎

東京市日本橋區橋本町五丁目

電話 三三六六番

振替 金庫番 三三二九番

謹賀新年

淺井本店

東京市日本橋區橋本町三丁目

淺井支店

東京市日本橋區町町武

恭賀新年

宅間支店

東京市日本橋區村松町十一番地

宅間長兵衛

京都市船井通松原北入

# 恭賀新年

## 針問屋

東京市大傳馬町二丁目  
住吉屋  
上田長右衛門



# 恭賀新年

## 大勉強廣告

- 羽織紐類
- 帶締類
- 前掛紐類
- 眞田類
- 毛糸類
- 毛糸類
- 男胴類
- 三味線類
- 月琴類
- 糸編銀貨袋類
- 絲物問屋

若輩に一種の青年團體として存在せる所... 若輩連を啓蒙する事に於て、適宜の措置を講ずる事を希望す。即ち彼等が業務終了後の夜間を利用して、夜學の方法を講ずるも可なるべく、其他農業の比較的閑暇なる期間に於て、農事講習會を設くるも可ならん。要するに、教育の不備を補充して地方青年を啓蒙せん事、實に其地方の繁榮を企圖するのみに非ず、國家政策の上に於て亦急務なるを信するなり。

### 世界諸人種の日常作法を學ぶは當世の急務

理學博士 坪井正五郎

人の諸動物に勝つて居る點は、いろいろある中に、相互の意思を交換して社會的聯絡を強くするといふことは、強かに著しいもの、一つであります。この事は言葉といふもの、上に強くあらはれて居ることであつて、同じ國の人の間、同じ人種の間では言葉が常に相互の考を通ずる媒介となつて居ることであり、多少通つて居るにして、同國人同種の間柄であれば、一方のものが他方の言葉を學ぶことは餘りむづかしくありません。然るに違つた國違つた人種の間となると、この「言葉によつて相互の意思を通ずる」といふことがむづかしくなります。しかし人と人が相互に思ふことを理解するといふことは、必ずしも言葉にのみ據るといふものではありません。否、むしろ多くの場合に於て、言葉がいかにか明らかなる意味を云ひあらはして、同時に全體の様子即ち舉動と云ふものに於て言葉で云ひあらはすこと、反對の意味を示す時には、たとひその言葉の上にはいかに強くなる事を意味し



てもあらはず方は故意であり示さるゝ方の人より其の故意であることを知つて居るから、そのためにいよいよ間違ひは起り、せぬが、言葉の通せぬ間柄では、随つてお互ひの習慣や事情をよくわかつておこなふべきである。容態の異なる言葉といふのは、互ひの容態を知り合つた中、又は習慣を同じくし、お互ひの事情をよくわかつた間柄では、かやうな言葉と果敢とを反對にあらはし

平尾商店の紀念品付發賣の好況

東京市大傳馬町二丁目平尾商店に於ては五二共進會に於て進歩金牌を受領し、更に宮内省御買上の光榮を得たる祝意を表し、顧客の厚誼に報い、九爲め發賣したる紀念品付ダイヤモンド腕時計、メリー洗粉は緒切期日までに既に既定以上の數に達したれば發賣日以後の出荷は花々しきものなるべきは豫想するに難からざるなり。

# 謹奉賀新年

舊年中は御厚情御引立に預り難有御禮申述候猶本年も不相變御愛顧御引立の程伏て奉願上候敬具

一月一日

大阪市南久寶寺町三丁目  
小間物 卸商 鍵谷代助  
齒ブラシ卸商 鍵谷雜貨部  
電話三三五〇二番

# 謹奉賀新年

舊年中は御厚情御引立を蒙り難有御禮申上候尚本年も不相變倍舊の御引立偏に奉願上候

丁未元旦

名古屋市鐵砲町  
森本善七  
東京市日本橋區横山町二丁目  
森本支店

# 謹賀新年

昨年中は種々御厚情御引立に預り難有奉謝候尚本年も相變ず御引立之程伏而願上候

一月一日

東京市神田區橋本町二丁目十七番地  
小間物卸商 三浦屋商店

# 恭賀新年

三好屋號

日本特約 發賣元 上原本店

電話浪花二千二百四十七番  
日本橋區橫山町三丁目



東京市日本橋區橋町四丁目  
化粧品 卸商 山田篤三  
電話浪花七三三

## 恭賀新年

形固案新  
粉白花北都  
入クツカ九美  
得るも政務  
摩りてみり  
大坂 東京  
大坂 東京  
大坂 東京



### 物品販賣上の 機智と手練

一 先づ其人を観よ  
顧客として店內に入り来りたる時は、之と接觸すべき販賣員は、先づ心理的に其顧客を計算すべし。即ち販賣員たる者は、此瞬間に於て、左の如き疑問を自ら提出することを要す。

一、此顧客は誰なることを得べきや。  
一、此顧客は販賣員の勧告に耳を傾くや何人にも、販賣員の勧告に其耳を傾けざる者は、到底如何と云ふこと能はざる人物にして、之に對して最早離れすべき術なき者なれば、何物にても只其人の隨意に指定する者を賣るの策を取るの外なき者なり。之れに反して、若し顧客にして販賣員の勧告の一部に於ても聽かんとするの傾向あることを發見せし時は、即ち販賣員たる者の機能と手練とを發揮せしむべき、極めて緊切なる場合に臨みたる者と覺悟せざる可からず。例へば柱に赤色の襷飾あり、顧客は之れを以て極めて美なる者と認定し、販賣員に於ても亦之れを美なりと爲すべきも、尙ほ此外に數多の美なる者あるべきなり、則ち風色地の一個の襷飾ありて、染織の技術上に於て美にして精なるべし、而して或人には頗る適當なるべきも、販賣員は之れを以て却て其顧客の顔貌と状態とに適合することを知るべし。予の實驗する所に依れば、十八の顧客中九人までは、常に販賣員の勧告に従ひて物品を買ふ者なり。是れ顧客は販賣員の言ふ所



を以て、正當にして確實なりと信すればなり。元來男子は衣裳上の趣味に乏しく、女子の如く多大にして周旋する注意を、其形貌外容に拂はざる者なれば、其趣味及び嗜好は、是等の方向に餘り多く應用せられざるなり。故に顧客の多數は、常に販賣員の誠實なる勧告に依りて、始めて發見開闢する所あるべきなり。而して彼等にして或物を求めて、家庭に於て是れを其妻女に示めし、種類模倣色台等につきて、妻女の稱賛を博する時は、彼等は忽ち自己を信するの念を高め、又同時に之れを求めたる店舗及び販賣員の周到懇篤なりしことを記憶して、益々之れを眷顧するの念を生ずべきなり。

一 些細なる事に注意せよ  
一小商品の賣買につきて、彼是と苦心するは寧ろ見識に類して、無用の骨折に近きが如し。然れども、些少なる物品、細微なる事務が、常に公衆の眷顧を保持し、又は反撥する上に頗る緊要なる關係を有する者なり。左に記述する事實は、確かに之れを證明する者ならずや。曰く  
一紳士ありて其商店に洋服の仕立を命じたり、而して其ボタンは悉く包みたる者を用ひべき事に定めたり、然るに此紳士は多忙のため洋服を受取に行くこと能はざりしを以て、其細君をして行かした

り。而して其細君は未だ世の風波に慣れず、極めて小膽にして且謙遜なる婦人なりし。此婦人はボタンが包みたる者にあらざることに氣附きたるを以て、前の注文と違ひ居ることを販賣員に告げたり。然るに其販賣員は假借にして且威嚇的口吻を以て、之れを受取るべきを告げたり。此婦人は終に再び言ふ所を知らず、之れを甘受して其洋服を持歸りたり。然れども此小事の起りたる後は、此紳士は勿論、其親戚及び其知友は、一人として此商店を訪ふ者無きに至り。ア、好き數名の顧客、則ち此商店の福神は半打のボタンのために、無智なる販賣員のため追ひ除かれた

## 謹賀新年

尙今年モ不相變御引立御愛顧ヲ願フ  
特許新案輕便算盤附洋手帖  
專賣特許日本卷紙大販賣所  
雜記帳和洋手帖其他内外小間紙  
東京市日本橋區馬喰町二丁目拾四番地  
内外小間紙卸商

美術書表紙雜記帖  
和洋手帖製造大卸  
盛文堂 橫川文吉商店  
電話浪花二八二五 振替貯金口座五四九七番

## 恭賀新年

登錄 初麝水  
標櫻製煉抄急

開花スルク石鹸



最新流行 開花香油  
貴婦人用 開花香油  
毛髮の發育を助け匂ひよくさらさら  
さととしてよき艶を出す  
東京市本所區元町(電話浪花三〇七九)  
本舖 岡崎屋市太郎

恭賀新年  
東京市牛込區馬場町九番地 電話番町八八二  
同市小石川區戸崎町九十六番地 電話番町一四〇  
安永分舍 安永分舍

スミレ香油  
本賣發  
舖小屋和  
街兵屋京  
町通市東

流行の起因

若き男女の強き立つる流行といふものも、その源を尋ねれば、些細なる事より起つて、笑ふべき事柄もある、殊に高貴の人々が、身間の不具、若くは故障ある部分を隠すために種々の装飾をした事が、端なく流行を導いた例は往々ある、

たのである、ルイ九世の一皇女に、人並ずれて脚の長いのがあつたが、その不具の點を隠して、いろくく之を隠す工夫をしたが、遂に衣の裾を長くして之を隠した、

飾の幅の廣いのを結び付けて居たが、或日帯の如く途中で出會つたとき、文學者は、その俳優が、自分のと色合から體裁までも、寸分違はぬ模倣をして居たのに驚いた、

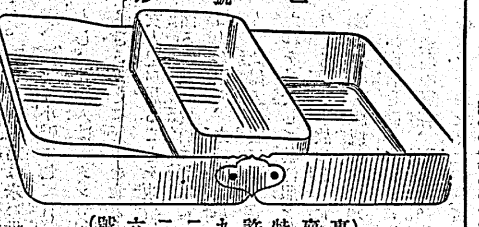


洗粉の盛況
ガメラヤ
神田柳原川岸なる小
林富次郎商店より發
賣のカメラヤ洗粉は
從來の洗粉とは趣き
を異にし進歩したる
精良品として評判せ
られ既に多額の需用
を見るに至り、非常の
繁忙を極めつゝあり
と云ふ。

その短髪流行の起原である、其後ルイ十四世のとき、王はその頭髪が極めて疎毛で、その上凹んであつて甚だ醜かつたので、假髪を作らして巧みにその缺點を隠して居た、これから假髪は貴族社會の流行となつて、假髪を付けぬと、交際場裡に入ることが出来なくなり、下等社會などは、之れが爲めに逆上して、卒倒するものもあつたといふ位まで流行し

縮つた襟の代りに、襟標を用ひた處が、襟標の疵を隠すばかりでなく、却て調和がよいので、多くの人から賞讃され、之を真似るものが出来て、後には一般に流行して、男子までが、その風を真似るやうになつたのである、

一時流行を極めた、黄金の細網めは、佛語でフエロンニエールといつて、體名を轟かしたフエロンニエールといふ婦人が、種々の傷痕を掩はん爲めに卷いたのが始めになつて居る、



テパント石入
形
號
二

本石輸入
ハ構造堅
牢ニシテ
新機軸ヲ
出シ體裁
高尚ニシ
テ使用極
メテ輕便
ナル新製
專賣品也

- 聯發合
橫山町二 脇田盛眞堂
馬喰町三 田中花王堂
橋町四 田中定七
馬喰町二 武井龍三
馬喰町二 長瀬富郎
通町 大和屋
橋山町三 柳下藤五郎
橋町四 山田篤三
橋町四 丸見屋善兵衛

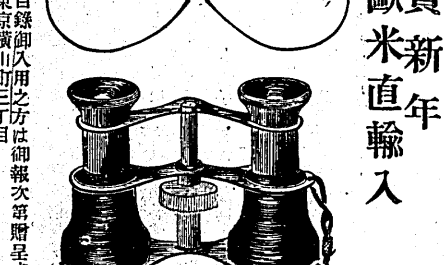
謹賀新年

永廣堂營業種目

- 香料
揮發性香油
花露水
香水及香脂
動物性芳香物
人造芳香物
其他一般芳香物
色素
食用色素
飲食物用色素
油用色素
- 化粧品原料
舶來粉類
洋紙類
鉛筆類
洋皮類
同來皮類
舶來皮類
輸入香料各種
輸出向石鹼各種
輸出香料各種

也色特の店當はと良純の質品と平公の格價

恭賀新年



歐米直輸入

眼鏡問屋
尾張屋榮次郎
東京目録御入用之方は御報次第贈呈す
東京橋山町三丁目
電話 浪花七百二十番
電報 尾七〇(エ)

恭賀新年

粉白京東

本館
本館
本館
本館
本館
本館
本館
本館
本館
本館

千歳元結



東京市青山北町三丁目
千歳元結
三河屋勇三郎
電話新二一〇番
電信字號(三三)

謹賀新年

東京市下谷區二長町五〇
加地義朗
電話新二一〇番

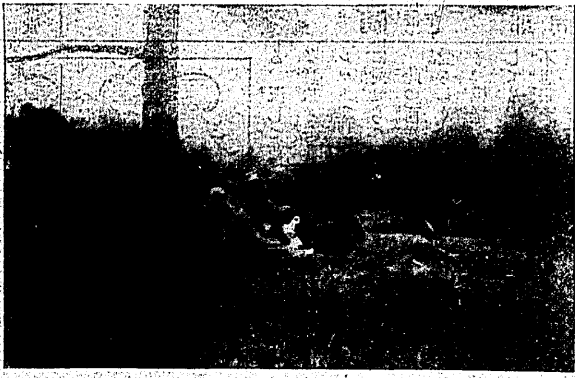


# 卸賣業經營上の新機軸

## △商業界の開拓者

未だの如く、未知の地を踏破する開拓者は如何にして其進路を開きたるか。彼等は必ず最近の所に發足し、荆棘を拓き森林を避けて、廣道を開かず大橋を架せず、只携する所の粗造の器具を用いて間に合せの道を作り、路障物は之を飛石として利用し、日に歩を進む。而して何時の間にか予定もせざりし目的地に達し、願れば過ぎ來し道の圖らずも一新道路を開きたるに驚かずんばあらざるなり。而して他日熟練せる技術者より精緻の機械を用ひ、調査するときは開拓者の進路開闢が如何に當を得、計畫が如何に法に適ひ、先見の明如何に徹したるかに驚かざるものなし。實業上の先發者の爲せし所亦之と軌を同す。吾人は願ひて彼等の大成の由來を尋ねば、彼等が如何にして斯くも能く前途を遠見し得たるか、前途の目的の爲め多年勤めて止まらずに彼等の忍耐と執着心の如何に大なりしかを見て感嘆指く能はざるべし、然れども彼等が實業界に現れるときは必ずしも前途に斯かる大成功を期待して進みたるにあらず。彼等は只其時々の事情境遇に應じて行動したるのみ。抵抗の最も少き所を選び、最も乗じ易き隙を求め、携ふる器具を以て及ぶ限りに努め、其日の事を出来得る限り勤めたりしのみ。

上の未開地に投入し、荆棘を拓きて光明ある一新道を築成し、世界最大の卸賣業となれり。パットライ兄弟商會は即ち三青年の築き上げたる成功の塊にして、彼等の名は順次にジョージ・チャールズ・エドワードと稱せり。彼等とても好んで身前人未だの荆棘中を投せんとしたる者にあらず、事情若し許すべくば前人の測量し開拓したる所を選び進むを望みたりしなるべし。只夫れ前人の既に踏合したる商業上の途を進まんとして、せば多額の資本を要す。壯大なる店舗、廣



東 京 風 俗

△商業界の新天地を開きたる三青年  
三十年前、獨立自營の業ありし折、新英蘭の兄弟三人も亦時代の風潮に推されて此病に罹たり。長は二十七歳、三は二十歳、幼き推賣店に奉公したるもの、中は吳服物の推賣子にして善長と稱せられし人、季弟は十九歳、亦同じく推賣子たりしことあり。兄弟三人、血氣旺盛、奮て商業

大なる金庫なるべからず、商品は多く之を積蓄し、賣子の數も少かるべからず。而して三人の有する所は僅に數千弗の資金ありたるのみ。三十年前とは云へ富の日増じ資本の大を要しつゝありたる米國に於て一萬未滿の資本は卸賣事業を經營するに餘りに些額に過ぎたり。即ち彼等の境遇事情は彼等をして先達者の踏破せざりし商業上の新天地に向ひ先發者となり荆棘を開き新道を築かしむるの外に採るべきの方法なかりしなり。而して彼等の周密なる思慮も、獨創に富める工夫とは之に由てゆくものなり。

△三青年の營業方針  
三十年後の今日に彼等の取りたる進路を見よ、如何に巧に工夫忠告せるかを、如何に必要に應じて密に計畫したりしかを見よ。彼等の成功の由來は蓋し愛に存せり。彼等は皆て巡廻賣子たりしことあり、故に小賣店に於て如何なる種類の商品が賣行迅速にして、如何なる種類の商品は之に反するかと、而して賣行能き商品を小賣業者に供給すれば資本は迅速に運轉せられ、同收せられ、爲に代金の支拂確實となり、而して取引の金額は益々増加し、利益の大に堪がるべきことを知りたり。此智識は三青年の爲には萬金も尙あふべからざる貴重の大資本たりしなり。又商品の買上高を増加せんと欲せば低價なるものを運ぶを要す、低價とは云へ價低く、買も亦劣れるものを探するにあらず、所謂利安の商品たるを要す。青年のバットライ兄弟は此等の事情を能く知り、故に彼等は商品は最も少資本を以て仕入れ得べきものにして、容易に迅速に小賣業者より消費者に販賣せらるべきものを、換言すれば資本を固定せしめずして、最も迅速に小資本にて切換運轉し得る商品を選びて投資するを必要としたり。彼等はボストン市の卸賣店のある街の裏通りに一小室を借りてパットライ兄弟商會と稱し新に卸賣店を開設したり。彼等の資本は少額なり、是を以て彼等は經驗の教に従ひ賣行の迅速なる商品のみを取扱へり、彼等の店は吳服物を卸賣するとは云へ、之が一式を總て備ふるにあらず、僅に賣行の盛なるもののみに限れり。其他の商品も亦異なることなし。是れ薄資に基き其不備と缺點とを避くる爲めの剩餘の一策に過ぎざりしと雖も、實に是れ先進の商業家が未だ試みざりし一の新販賣法を開きしものなり。

東 京 代 理 店  
通町形人區橋本日  
地番一町泉和新

上 方 屋  
片 岡 商 店

福 たるが  
かると御仕入誠意確請  
お勤儘元直接取引受け  
精良受産價高買分出水  
詳細直取表向申越  
冷身送呈ス  
京都市西面通大橋又  
かると製造元  
福 山内任天堂

トラップ  
見本九種  
無代價二  
テ進呈ス

HAIR ROLLS  
U.S. Patent.  
REGISTERED TRADE MARK

●米國最新流行の束髮前髮じん●

ハヤロール

ハヤタイ

貴婦人用の束髮元結にして切る事又は結を手間を省き一本あれば半としての壽命を保つて徳用便利の品

▲流行の「エス巻」結に最も好對  
▲「巻き事」「ハネ」の如く伸縮自在  
▲髪を出すには、なかほどを結  
▲にてくり長くせば格好よし  
▲頭部を冷してフケを除去す

本日 東京市橋區通町形一丁目  
日本橋區錦町三丁目  
日 加 商 店  
東京市橋區錦町三丁目

恭賀新年

大和屋 藤井總右衛門

電話下谷一〇九八番

恭賀新年

世 尊

貴重品屬彫刻品  
銀金全張分製  
只限四張張分製  
純銀製  
懷中持各種  
洋白銀全製  
実用真鍮製

千代村伊三郎

恭賀新年

大和屋 藤井總右衛門

電話下谷一〇九八番

●若櫻水白粉 ●艶櫻煉白粉  
舊年中は特殊の御厚情に預り泰奉謝候向本年も不相替御愛顧の程奉願上候

○ハナリ香水油 ○ハナリ香油

東髪結髮用  
大壺、小壺、銀紙包

○ハナリ香油  
東髪散髮、結髮用  
大壺、小壺、銀紙包

右發賣以來漸次擴張致候間本年ハ今一層御愛顧御販賣アラントナテ奉希望候

謹賀新年

日本橋區横山町三丁目一番地

卸商富士喜號

藤澤史郎

謹賀新年

日本橋區横山町三丁目一番地

卸商富士喜號

藤澤史郎

恭賀新年



「山路来て何やら幽し」と唱はれた董菜の花は、古より歌に上まれ、俳句に詠せられて、床しもの、優美のものとして居る。...

謹賀新年

裂地革類  
袋物問屋

東京市横山町一丁目十四番地  
製造元  
中庄 杉谷庄兵衛  
電話浪花(二)千〇四拾番

店員  
岡野初太郎  
若鍋勇司  
渡邊藤太郎  
藤本四朗  
阿部利三郎  
中山綱助  
飯田政吉  
星野岩藏  
阪本龜吉  
清水由藏  
岡部清治郎

尚本年も倍舊の御引  
立奉願上候也

董菜の花



「山路来て何やら幽し」と唱はれた董菜の花は、古より歌に上まれ、俳句に詠せられて、床しもの、優美のものとして居る。...

「山路来て何やら幽し」と唱はれた董菜の花は、古より歌に上まれ、俳句に詠せられて、床しもの、優美のものとして居る。...



董菜は、香気があるといふのが人に嗜好する原因で、甚だしいのは、ザワイオレ...

董菜は、香気があるといふのが人に嗜好する原因で、甚だしいのは、ザワイオレ...

董菜は、香気があるといふのが人に嗜好する原因で、甚だしいのは、ザワイオレ...

謹賀新年

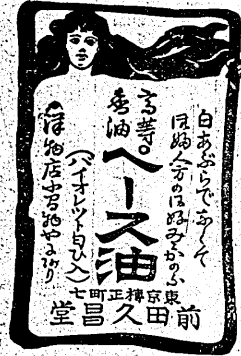
幸に厚き御愛顧を蒙ることを得深く奉感  
謝候本年は一層の勉強と誠實を以て或は  
最新の意匠により或は物品の堅實により  
充分貴意を満すべく様相勵み申候間倍舊  
御引立の程奉懇願候 敬白  
明治四十年一月一日

代理店  
鈴木清兵衛  
鈴木徳兵衛  
電話東三三七番



此「ゲルム」は思想高尚にして在來の如く  
少敷の限りある語を弄びて満足するに非ず  
大家に至る迄之を試みて得ず勝兵衛の非  
加ふる毎に趣味増進して其間に外國語  
を解し得る希くは教育家は勿論家庭の賢  
母之れを試みて訓陶の助とせられんとす  
◎金文字入クローズ箱入代金十五錢送料二錢  
七間屋馬喰町二丁目 西村商店

恭賀新年



白あられ  
白あられでよく  
白あられでよく  
白あられでよく

恭賀新年

録 登 商 標  
吾妻留  
東大市  
日市  
橋區  
本區  
日本橋區  
本區  
日市  
東大市  
東大市  
日市  
橋區  
本區  
日本橋區  
本區  
日市  
東大市  
東大市  
日市  
橋區  
本區  
日本橋區  
本區

森田商會

謹賀新年

東京市日本橋區横山町一丁目  
商號 龜屋  
小問物 前川 本店  
問屋 同 支店  
三味線道具  
木櫛問屋 同 支店

恭賀新年



品目  
紙幣入  
金貨入  
巻葉入  
名刺入  
其他

附近では武蔵の高尾に多いけれど、匂立草などは、風々市中で見ることがある、若し斯ういふ草葉を取って培養し、人工の接ぎ木、いろ／＼の手懸けをしたならば、西洋のよりは、遙かに卓越した優物が出来ると信ずる、風来西洋のツロイオレットでも、彼の地野生のもの、一向有難くない、花も小さく、色も安給の具の紫で、少しも汚れない、匂ひなどが、ホンの僅かであるけれども、あれを培養した結果が、今日のやうになつたので、スワンレー、ホワイトなどの品は、白の八重で、董とは受けさせ、夏は日照の強い所に置くのが通り、露地では栽培が困難になつた、荒い風にも耐えられぬといふ始末である、能く線目で買つて居る雄蝶花、パンジーといふ英名で、三色董とも呼ばれる、彼も野生のもの、日本へ渡つて居るけれど、あの花を見た目では、冗談のやうに小さいものであるから、日本の董葉も、栽培次第でどうでも改良される

併し此の研究的栽培といふ事は、今日の栽培に望むて出来ぬ、中誠であるから、是非素人に限る、殊に婦人などには、よい慰みであらうと思ふ、董葉も種類によつて種々と栽培方も違ふのであらうけれど、併して多からずは能く日光を受けさせ、夏は日照の強い所に置くのが通り、灌水も過不足ないやうに注意せねばならぬ、土は腐土七分に赤土二分砂一分位交ぜたのがよいが、是も其人々の手加減で、要するに表土が堅くならぬやう、上から水をやる

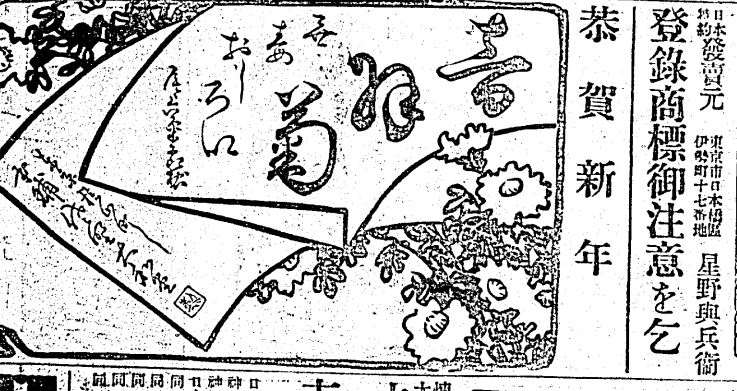


冬に排水するやうな土壌がよい、冬向は箱温室などへ入れるよりも、日射よき處へ備かに片岸根の微ひでもして置つた方が、反つて安全である、殊に冬分になると、根元が地表から抽出る癖があるから、其場合は、春になつて新らしい土に植替へてやるがよい、後から土を足すなどは餘りよ成績を得られぬやうである、董葉の肥料に就いては種々嚴ましい議論もあるが、實は何でも薄液肥をやるのがよい、併し鉢栽などは、



恭賀新年 雪の梅季節廣告  
雪乃梅は 雪乃梅は 雪乃梅は 雪乃梅は  
製造本舗 東京築地 尚天堂 石黒 伊吉  
發賣本舗 東京橋本 丸見屋善兵衛

董葉の花は、アスパラガスなどに添へて生花のまゝ一寸の巻の替にするのは、高尚で且つ洒落て居るから、婦人方のお慰みに、極めて結構な遊びでせう、董葉の替を手懸けに替へるのは、美しい葉のものとの取合はして、細い竹などの心を入れて、毛のやうに細い眞鍮針(なれば糸)で巻き、其根(水苔)をなげれば脱脂綿を少し細り付け、それへ水を含ませて、而後に鉛筆(アメリカカ)の芯のよりの厚いもの(包み、アルミニウム)でも蓋でもよから、ヘアピンで挿込むので、至極輕便で、詰らぬ造花よりは、どの位品がよしか知れぬ



恭賀新年 天下一品 自給の文王  
本舗 東京市日本橋區 星野與兵衛  
支店 東京市日本橋區 尚天堂 石黒 伊吉  
支店 東京市日本橋區 丸見屋善兵衛

東京星野の人造麝香  
近來種々の廉製品中、注意の上御求あれ  
日本發賣元 東京市日本橋區 伊勢町十番地 星野與兵衛  
登録商標御注意を乞  
恭賀新年  
雪乃梅は 雪乃梅は 雪乃梅は 雪乃梅は  
製造本舗 東京築地 尚天堂 石黒 伊吉  
發賣本舗 東京橋本 丸見屋善兵衛



# 恭賀新年

護膜柄巻製造販賣  
婦人小間物各種卸商  
**水野彌吉商店**  
(電話浪花二千六百八十七番)  
東京市日本橋區  
横山町一丁目八番地

# 玉蘭

## 新製麝香 石鹼發賣

意匠奇抜清新にして品質  
優秀完備加ふるに覆郁た  
る優風麗香を品よく匂は  
せたる新製界近來劇目す  
べき逸品なり

荷くも日新の化粧品を並  
べて日新の顧客を多く集  
めんとするの諸君は斯く  
の如き石鹼を必備して當  
面の需用に應ぜられん事  
也

東京馬喰町  
**發賣元 淺井支店**  
見本御入用の方は郵券五  
錢封入御報知次第送附す

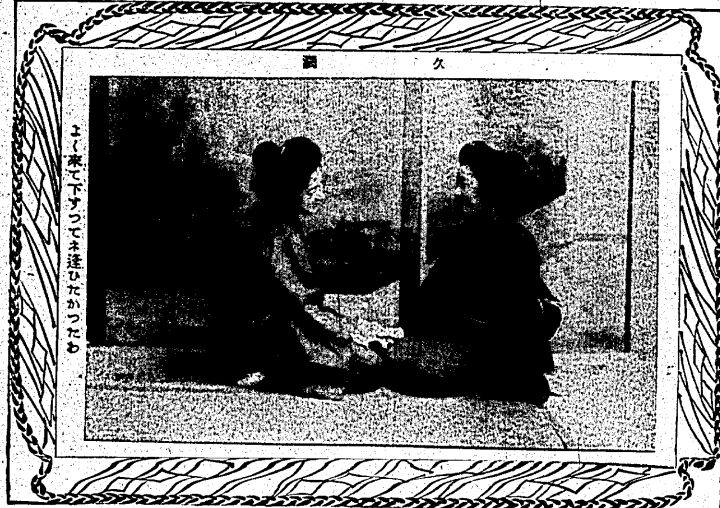
## 英國諺草

**薔薇の露**  
五月の朝の引あけ 薔薇の露で顔洗す  
早起の小娘、みめもよしきめもよし  
これは早起の効能を具體的に説いたもので  
我邦でも、七夕にささげる短冊は、朝早く  
起き出で、芋の葉の露を覗にうけ、この  
水で書ねばならぬといひ來つて居るのは  
必竟之れと同じ意味に出たるものであらう

**早寝早起**  
寝るのと起るの、早  
すのは  
人を遠者に長者に  
賢うする  
吾國の諺に、早飯早暮  
藝の内といふ事がある  
今は之を更めて、早寝  
早起の一と訂正する  
が可らう。

**七曜と赤ん坊**  
月曜日に生れる子は空眼よし  
火曜日は愛嬌者  
水曜日はお氣の毒  
木曜日は旅かせぎ  
金曜日ははしの子恵みの子  
土曜日は苦勞性  
日曜日ははひ子癒しの子仕合な子  
これや西洋三世相といふべきであらう。

**睡眠**  
睡つてよしのは五時間、習慣の七時間



**ビン**  
心持者の九時間大馬鹿十一時間  
所謂大馬鹿者は少ないであらうが、この心  
情でないものは果して幾人あるであらう  
か。

ビンを見て拾へば幸福を拾ふ  
それを拾へば拾はねば不仕合様  
西洋婦人のビンを使用する事は、全く通用  
ともいふべき程で、一面から見ると亦頗る  
危険な程度まで身體の各部に使用するので  
ある、従つて鏡や前やその居室内にビンの

拾られて居ることは、無数といふ程で、之  
に投ひ捨られる金高も、積れば決して少い  
ものとはいはれぬのである、それ右の文  
句は之に對する教訓の意を含んで居るもの  
である。

**睡眠**  
月曜日に睡つたア氣を付けぬと危險  
火曜日に睡つたア旅の人にキツス  
水曜日に睡つたア手紙が來るに堪つて  
木曜日に睡つたア何かうまい事がある

**新落 女護の島**  
『ヘイ今日は』  
『オヤ暫く見えなかつたがどらへお出掛  
けたツたのだ』  
『ヘイ去年より女護の島へ参りました』  
『オヤとんだ珍らしい處へ行きなしたわね  
何にか變つた事が有りましたか』  
『有りました、あちらも追々開けましたで  
第一八百屋お七が火災保險會社の社長、福  
姫は海上保險會社の社長、電燈會社社長は婦  
娥、織物會社は中將姫と、孟母の合名で職  
工には天織呉服を使つて居り、巴御前は  
陸軍大臣、清少納言が文部大臣、文士には  
紫式部、作者には小野のお通、役者に出  
雲のお國、清姫が大塚の天王寺を當込で釣  
鐘を釣初め、近江のお兼が合方、加賀子  
代と秋色女とが何の雑誌を發行し、李夫  
人は反魂丹を賣出し、顔世御前が鑑定家を  
初めると、八重姫が箱下で人氣を取りま  
す、虎御前が浪々給を製造して居り、照手  
姫と、初花は車夫をして、松下福尼が表具  
屋、お染が油や、お國は酒や、お里が餅や  
何れも大勉強です、小野小町は通り小町と  
云つて、小間物商報の配達して居り、實に  
ゆかひでした』  
『そんなら松浦佐用姫は、女護島病院で看  
護婦でもして居ますか』  
『イ、エ、醫師石(石)になつて居ます』

**蜜蜂**  
五月の蜜蜂は乾草一荷  
六月の蜜蜂は銀の大匙一本  
七月の蜜蜂は蠟一疋にもつつかはぬ  
これは蜜蜂が季節に對する働きの價値を比  
例したものである。

## 恭賀新年

消毒用の三種洗剤

# ホタル石

市內特約店

三輪善兵衛	柳下藤五郎
平尾贊平	佐野小兵衛
田中吉兵衛	淺井支店
仲徳次郎	
脇田盛眞堂	齋藤吉次郎
天野磯五郎	齋藤鐵太郎
長瀬富郎	大野金五郎

## 恭賀新年

ヨウシ類は何品にても大勉強致し升

# 櫻印楊枝

各種

水牛製 角製 竹製

東京横山町二丁目 平木商店

## 恭賀新年

造花半製品數百種  
造花附屬品數百種  
造花用機械類一式

各種材料  
各種金銀平金類數百種  
各種漆寶石

東京市日本橋區横山町淺井支店六番地  
全國各公私立 女學校御用 **天野卯兵衛**  
電話浪花二一六四三番  
電信號碼(マ)〇

取次販賣御望の方は御相談に應ずべく候

**特約店**  
 東京馬喰町一平 尾龍贊  
 馬喰町三武 井三平  
 橋本町四丸見屋 善兵衛  
 座佐々木 支兵衛  
 町森本 店衛

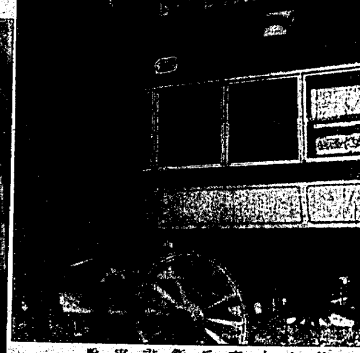
**文明的 美人**  
 製造元東京花蝶園中島  
 本品ハ時世ノ進歩ヨリ生シタル  
 斬新白粉ナリ  
 本品ハ尤モ愛スベキ香氣ヲ保チ  
 常ニ携帯スレバ匂袋ノ代用ヲ  
 ナス  
 本品ハ意匠優美高尚ニシテ尤モ  
 實用ニ適ス  
 本品ハ白色肉色ノ二種アリ  
 本品ハ無害ナル諸原料ヲ調和シ  
 テ製作シタル專賣特許ノ白粉  
 ナリ

**恭賀新禧**  
 副啓書年中は御厚情御引立を蒙り難  
 有奉謝儀候書本年も不相變舊に倍し  
 御愛顧之程伏而懇願候  
 一月一日 敬白  
 日本橋區馬喰町四丁目十七  
 大和屋  
**中村新十郎**

**白粉**  
 東京 井手製  
 白粉  
 白粉

**長き夜**  
 子  
 「世にもめでたき公達のおはしけり」と物  
 語を傍へにふせた、夜は三更の月もまなく、  
 風も寝入つたか昔もな、雁の美しい玉草  
 を口に含んでも来さうな秋、火桶も熱しく  
 なつたので、埋火かき立て、手を洗した  
 思はず身震ひが出る、  
 「世にもめでたき公達のおはしけり」と漱  
 り返して、  
 物欲しさう  
 に目を瞑る  
 まはゆき御  
 帯川、花色星  
 の持衣、冠の  
 の紐帯に、  
 艶なる公達  
 のチヤリと車  
 見えた。驚  
 いて、懐懐  
 れて、襪で  
 おはりと抱きしめたが、目の前見るばかり  
 で、頬をなでるのは風ばかり、  
 「アラ……」  
 と獨語して目を開く、机上の燈火明滅して、  
 己が姿の亂れるのも、寫る鏡に生命がある  
 か、空おそろし。  
 何の氣もなく  
 「世にもめでたき公達のおはしけり」と三  
 度唱へて室内を見廻した。  
 部屋といつても廣くはな、六畳の一半に  
 は、既に寝らんとして敷き伸ばした暖か、夜  
 具がある、其の隅の所に、桐の文机が主待  
 ち頭に、玉石混合の面影あれと、流石チヤ  
 紙はなやうだ。  
 本箱のすぐ前には、褥の上へ袖だみの羽  
 織が甲斐駒の裏を吐き出して、退屈さうに  
 あるのを見える、天井からチヤくと、風  
 なきにも降りかゝる、長いく鳥の尾は、  
 迷信から割り出した、待人來れの願ひでも  
 なさうだ、室内裝飾の或る一部を、何處  
 かで見たとの始まるらし。

身の廻りは小奇麗で、目鼻立ちから口元ま  
 で、年には見えない姿であるが、什麼やら  
 嫁入り時機を失したか、やがては死纏の色  
 も褪せて見返る人もなかりさう、座布団を  
 つき合せて、誦す相手を持たせてやりた  
 四か五位の女である、突然後の外で  
 「若子さん、まだお目覚め。」  
 「アア。」  
 と向き直つて後の外、目は洗みながら答へ  
 たのである。



木々玄兵衛君寄

**下月の少女**  
 「大層御勉強ねえ。」  
 「い、え、勉強ぢやアないことよ、何だか  
 寝られないんでせう、物語を讀みましたの  
 入りなさいな。」  
 「アア、何物語、伊勢チヨイト」  
 と懐を明けた、色白の内付きのい、寝巻  
 なかにに行儀よく、丸モチヤの頬に笑みを  
 浮めた。  
 「せき子さん。」  
 「若子は見とれて感嘆して。」

「オホ、何、什麼なすつたの。」  
 「入つて頂戴な。」  
 「有難う。」  
 と徐ろに座についた、小さい火桶を中にし  
 て、手を握り合つて。  
 「お邪魔ぢやアなかつたの。」  
 「い、え。」  
 「アア、そんならい、けれども、お邪魔だ  
 と悪るいから。」  
 「私こそあなたの邪魔したの上、モアお疲  
 るんでせう。」  
 「エ、寝ることは寝るんですけれど、い  
 んですすよ。」  
 「本は何なの。」  
 「これよ。」  
 「面白くて。」  
 「今ねえ、世にもめでたき公達のおはしけ  
 りと四章目を讀み始めたんです、  
 「……」  
 と互に完結して、一つの本に四つの目を投  
 げて、同じ所の拾ひ讀み、一人が、  
 「侍の歸りの夕暮に。」  
 と讀めば、又一  
 人は、  
 「具したる供を  
 見失ひ。」  
 「道なき途を危  
 くも。」  
 「月の出しほに  
 鳴く雁の。」  
 「聲を便りに。」  
 「今夜のやうな  
 夜だつたと見え  
 るのねえ。」  
 「さうねえ、東京なんぞにゐては、こんな  
 ことはありませぬね。」  
 「いつはつべきか曠野の中を。」  
 「迷はれ給ひし。」  
 「せき子さん、この公達は何なるんで  
 せう。」  
 「何だか心細くなつたのねえ。」  
 「公達といへば上つ方のお子様でせう、お  
 一人で、別にお召物も無つたのでせうか。」

**恭賀新年**  
 日本橋區馬喰町三丁目十六番地  
 柏屋號  
**池田徳次郎**

**恭賀新年**  
 花のそと  
 トランプ、御披露  
 命和五郎

**恭賀新年**  
 日本橋區馬喰町四丁目  
 都の花本舗  
**東京莊園堂**

**恭賀新年**  
 營業御披露  
 拜啓毎々御厚情を蒙り難有奉存  
 候陳者弊店儀是れ迄神田區永富  
 町本宅に於て營業能任候處今般  
 左の處へ開店致しゴム品類製造  
 販賣擴張し爾後一層勉強可仕候  
 間舊に倍し御引立の程偏に奉願  
 候  
 東京市橋本町三丁目一番地大通  
 籠中柳并 前田屋號  
**金清水徳次郎**

**恭賀新年**  
 營業御披露  
 日本橋區馬喰町三丁目  
**紅伊勢屋號** 大貫幸吉

**恭賀新年**  
 舊年中は御厚情御引立を  
 蒙り難有御禮申上候  
 尚本年も不相變舊の御  
 引立を賜はり度奉願上候  
**紅伊勢屋號** 大貫幸吉  
 東京市馬喰町三丁目

**恭賀新年**  
 優美高尚化粧料  
 美人造人出現す  
 美人造人  
 色白くつやを美しく  
 絶世乃美人と云ふ  
 町花田神京東  
 堂國帝山

無鉛無害にしてのりのよき  
**赤門おーろ心**

**恭賀新年**

寶丹散  
本舖 **比留間民藏**  
神田區久右衛門町一番地

御髪くせををし一名美男佳  
東京市京橋區銀座三丁目  
**かつら松澤商店**  
賣扱は各小間物店賣藥店にあり

**恭賀新年**

色染庭家的濟經

**燈台印みやま漆**  
種類、絹黒、赤、黄、青、紫、白、色  
漆、用  
漆、用  
漆、用



あまのり、あまのり、あまのり  
あまのり、あまのり、あまのり  
あまのり、あまのり、あまのり

**スレミ**  
**金**  
**石**  
**鏡**  
本馬井武  
請吟三  
製三龍

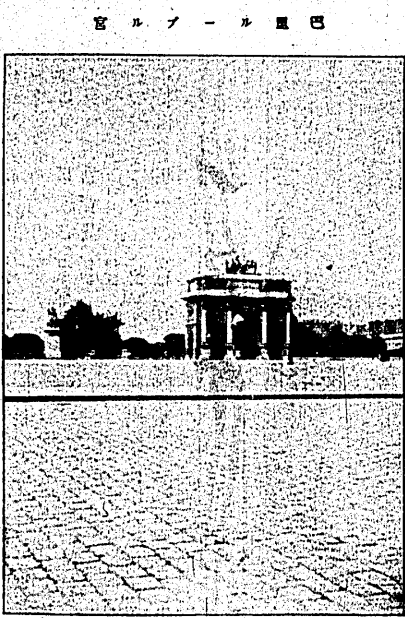
**恭賀新年**

「はいえ、次の條に(馬上ながら)とありま  
すから、お馬に召して入らしたのですよ」  
早く先を讀みませう。」  
「折しも、ねえ折しも何でせう、版が消え  
て、讀めないわ、折しも……の邊り、流  
るゝ水の音細く。」  
「いよゝ心細くなつて来たことねえ」  
「ほんとに寂しいわ」  
「あなた、こんな境涯になつたら、什麼し  
私讀むに堪へませんから」  
「什麼なすつたの。」  
「何だかかしくなつて来ますもの、早く  
館へ歸つてくれ、ばさのに。」  
せき子はさつこの間にか、芳子に引き込まれ  
て公達に同席すること言詰に盡されな  
終には寝ても寝られなるとまよひだした  
娘心の空想に駆せて、己れが賤の女にな  
つて、公達に會つて、一夜の假の契下、終



「馬鹿、さくつへだてんをそれさへも、重  
る森に蔽はれて、見定め難く見ゆれども、  
馬上ながらの心あてに、たづなかいやる力  
失せしを、わざと觸げまして行き給ふ。」  
「あの燈火が見えたのですか。」  
と火鉢の縁に腕を組んだ、袖口に紅の裏、  
其の時の燈火かと、芳子も力を得た形、物  
語を取り直して、續けやうとした時に、一  
番鶏がなしたのである。世にもめでたき  
公達の、其後の消息は如何したらう、二人  
の解釋では、やがて春の花開いて、心の  
かの折々に、公達が馬上ゆたかに、面はゆ

「泣く泣くしますわ。」  
「泣いたつて人に聞かせるものですか、流  
るゝ水の音細くです。」  
「それでも誰かに聞かえませんか、水が  
流れて居れば、私、そこへ花を流して、た  
すけて、くれつて、一瓣く書きつけ  
て。」  
「マア、氣の長い人ぢやありませんか。」  
「それではあなたは何をすつて。」  
「私は、公達のするやうにするわ。」  
「公達はどうか、あなた御存じなの。  
「知りませんから、これから讀んで覚える  
のですわ。」  
「それこそ氣が長いわ。」  
泣くよりの位、ましかも知ませんよ。  
同じやうなものだわ。」  
「オホ、オホ、さうかも知れない、それから  
什麼なすつたせう。」  
「芳子さん、あなた讀んで聞かして頂戴な



生は榮譽を捨て、二人で、この山里に樂し  
く暮したとまで、暮して見たいとまで、勿  
論取りとめた事のあらう筈がないのだが、  
ソッコン惚れ込んでしまつたのであつた。  
従つて公達の姿も、言葉も、自分は聞き得  
たと思つた、戀の成功者であると自信した  
然し物語であつて見れば、實地にさうなる  
きづかひはなから、火鉢を中にした芳子とい

宮ノール風巴

客君衛兵玄木々佳

**宮**

美術束髪用  
小間物卸商  
東京市日本橋區  
馬喰町四丁目  
**宮本商店**  
電話一七一九番

**恭賀新年**

**SM**

諸金屬美術裝飾品  
携帯品其他雜貨  
尙寶石使用雜貨ハ殊  
ニ弊工場ノ特技トス

**宮本工場**

東京市本所區  
番場町拾四番地  
今般營業開始價格低  
廉期日精確費需ニ應ズ

新年の御慶芽出度申納御得意様  
各位満堂の萬福を祝し申候  
舊年中は不一方御厚情御引立を蒙り以  
御蔭日に増し繁榮に趣き候段千萬難有  
御禮申上候本年も尙一層勉強仕御厚志  
に酬ひ可申候間不相變倍舊御愛顧御引  
立の程伏して願上候

明治四千丁未年元旦  
東京市日本橋區横山町一丁目三番地  
木原傳兵衛

齋甲珊瑚珠  
馬牛爪張物類  
ゴム新甲類

電信略號キハラ  
電話浪花三五七五番



繪后クスムジフ



込牛京東  
堂川玉本山

恭賀新年

高評石鹼

一鷹菴碧海宗匠撰  
梅の初音は袖に聞れけり  
三夫婦の揃うて拜む初日哉  
木深みに鶯啼や銀閣寺  
梅咲や積らぬ雪のけふも降  
鶯やそつと覗けはこちら向  
山の水梅ある里へ流れけり  
雲りなき心に拜む初日哉  
山一ツ越せば温泉村や梅の花  
梅咲や月に雪の解る音  
梅手して手に拜ませる初日哉  
紅梅のひそかに散るや琴の上  
鶯屋根の古風めきけり梅の花  
卯の月の夜を暖く蒸りけり  
古木ほと梅は品能く蒸りけり  
鶯や一辞毎に枝うつり  
海風腸の舌に冷たし梅の花  
松青き千代田の城や初日の出



拜む手は皇國ふりなり初日の出上野翁  
月の梅茶を蒸る窓の蒸り哉  
梅咲や軒に氣高き日の御旗  
鶯や野は美しき雨上り  
門々に國旗ひらめく初日哉  
梅に月見古しなき眺め哉  
川筋へ出たれば寒し梅の花  
鶯や御歌所の内静  
人々の笑顔にうつる初日哉  
鶯や笹の根岸の朝またき  
梅折て凍に踏込ぬかな  
年々に殖る傾土や初日影

恭賀新年

かぬき石鹼

東京市日本橋區横山町一丁目三番地

ンポリ

品質精良 意匠新新

東京市日本橋區横山町一丁目三番地

伊藤商店

袋物問屋

東京市日本橋區横山町一丁目三番地

山登屋號

新宮崎 新三郎

電話浪花 三二二八番

恭賀新年

恭賀新年

進歩金牌受領

東京深川 扇橋製藥株式會社



# 東 京 小 間 物 化 粧 品 商 報

## 謹 賀 新 年

**畏き** **遠りの** **御料に** **召させ給ふ** **完全爽鉛** **高貴御化粧料**

### 御園白粉

東京芝 聚逸元 胡蝶園  
あり紫御園白粉  
水紫御園白粉  
高貴 御園白粉  
高貴 御園白粉  
高貴 御園白粉  
高貴 御園白粉  
高貴 御園白粉  
高貴 御園白粉  
高貴 御園白粉  
高貴 御園白粉

### 粉洗一デレ

元 賣 發  
店 商 善 丸  
東 京 芝 橋 四 丁目

發 近 愈  
賣 日 々

### 無鉛 ストイホ 粉白

粉白し水 粉白し水  
輸入 丸見 元  
丸見 元  
丸見 元  
丸見 元  
丸見 元  
丸見 元  
丸見 元  
丸見 元  
丸見 元  
丸見 元

### 新 化 粧

發行所 東京日本橋區橋町四丁目 丸見屋商店  
大 賣 捌 東京日本橋區橋町四丁目 丸見屋商店

### 歌を詠ぶ魚

世界のうちには、未だ人間に発見されな  
い奇妙な動物や、または植物が幾多ござ  
います。此歌を詠む魚の如きも、一昨  
年までは発見されなかつた一ツだと思  
う。昨日見ました近者の米國雜誌にござ  
ました。今日はそのお話をしましませう。

「南亞弗利加の一都會に、キンバレイと申  
す處があつて、此處は世界中一番金剛石が  
多く出る土地ですが、このキンバレイの片  
田舎の、清い水の流れる小川のほとりへま  
かりますと、如何にも涼しい愛らしい聲で  
歌でも謡ふか、音楽でも奏して居るかのや  
う、鳴いて居るものがある。そして其涼し  
い愛らしい聲は、何ものが鳴くのか分らな  
いので、昔から神の鳥が鳴くのだと古傳へ  
られて居ましたが、又その鳥を見たものは  
右來一人もなかつたのでござります。

然るに一昨年の秋、米國の動物専門學者  
「コルニル」と云ふ人が、此地に旅行をして、そ  
の不思議な、涼しい愛らしい聲をきくと、  
其聲の陸上より起るものでなく、水中から  
發する事を確め、或時はイヤ暑假の目を  
冒して、半日も草中に潜み、或時は終夜小  
川の邊に立明して、其處を小川の流れて  
住む、主人がエラと稱する、川魚である事  
を發見しましたのでござります。

この魚は、鯉と蛙の合の子と云つてもよ  
い、頭の大きいことは全身の三分の二以上  
を占め、身體はまるでツツとけて、頗る滑  
らかな形をして居ます、それが歌を謡ふか、  
音楽を奏するかのやうな聲を出して、さ  
う愉快さうに鳴きます時は水面にホカリ  
と波の子が浮ますと同じ状態を浮出し、大  
きな頭を半水より出して、長い二本の背を  
クワクワと動かすと、何とも言れぬ惚惚と  
した好い聲を出すのだと云ふのでござります。

で、コルニルは動物學上奇魚の新發見を  
喜び、六七尾を携へ歸りましたが、惜しい  
ことには途中で死んでしまひ、生きたのを本  
國まで持て歸ることが出来なかつたので、  
昨年はこの不思議な魚を、安全に持歸る工  
夫をして、また、コルニル加へ向つて出發  
したと書いてござりました。

## 恭賀新年

御得意各位の隆盛を祈る

### ◎營業規定概略

弊店販賣品は何れも具に價値  
の有無を鑑別し粗悪の品は暫  
て販賣せず御取引は御交際の  
親疎に不拘一切現金取引とし  
て賣上は總て一定の價格を以  
て賣上も掛引をなさず極度薄  
利を以て誠實實を旨とし永久  
の御取引を期す(殊に出荷の  
神速なるを特色とす)

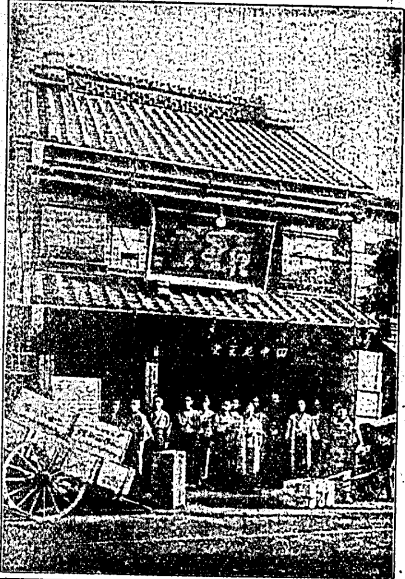
### ◎見本陳列場

弊店は  
御得意各位の御便利を計り下  
圖の如き商品見本陳列場を設  
置有之候間御上京の際は御買  
上の有無に不拘御参考の爲御  
一覽被下度希望仕候

◎營業品目録 (洋品部)  
及各種石鑑定價表出來致居候  
間御入用の方は往復端書を以  
御申込次第直に御呈送可仕候



花玉堂商店  
商品見本陳列室之圖



## 恭賀新年

改良足袋下  
賣元

◎A◎ 岩野榮次郎商店

東京市日本橋區馬喰町三丁目九番地  
(振替貯金口座五六六番)

戶外室内運動用具  
學校用具雜貨文具  
齒用ブラシ石磨容  
御問屋

謹賀新年

内外繪葉書御問屋

松聲堂

東京市日本橋區橋本二丁目三十番地  
(振替貯金) (四五一)

衛生 香油 りんがら

此の香油には取らざる遊離の酸なし

定價大瓶廿錢小瓶十錢(特製金十錢)

品目  
ドクトル 緒方正清先生  
山崎三郎先生  
山本宗一先生  
藤井恒久先生  
工學士 藤井恒久先生

發賣元 大阪東區高橋五丁目藤井商店  
代理店 東京馬喰町三丁目田中花王堂

西洋花の祖

女花

東京芝居清水藥館

此の香油には取らざる遊離の酸なし

金銀洋白製  
美和洋式

東京市日本橋區山崎町  
助利野天

電話花浪千七百五

虎印石

一號二號

香麝のレノ強く  
水代用の爲す

製造本舖  
東京市日本橋區  
芳誠舎

初荷景品進呈

謹啓毎々御厚情御引立を蒙り難有奉存候然本  
品製販額逐年増加致候に付聊平素の御厚志に酬  
いん爲四十年初荷御注文一月十五日迄に御申込  
被下候は、二百箱詰に限り一箱毎に郵便  
端書百枚宛(手五十枚)添付仕候間多少共  
御用向御付被下度奉希上候故具  
但し五〇圓入の分は添付不仕候且景品付は一  
切現金の御注文に限る

◎景品付荷物發賣期限は本月十五日限り  
東京市馬喰町三丁目六番地電話浪花二四三六  
中外化粧品問屋  
各種石磨製造

田中花王堂

明治四十年元旦

# 香料輸入税問題解決せらる

吾人石鹸化粧品を業とするも、その最も苦痛を感じ、業界の進歩を阻害すること最も甚だしき改正關稅輸入税は、其の對し陳情請願を重ね、同盟業者の一大同盟會を組織して之れが改廢に奔走したる結果は、深き當局者を動かして、甚深の同情を寄せられたることを得たるは、委員諸氏の熱心と同業者の一致たるが故なり。



（俗風京東） 香粧品の代表者



（俗風京東） 香粧品の代表者

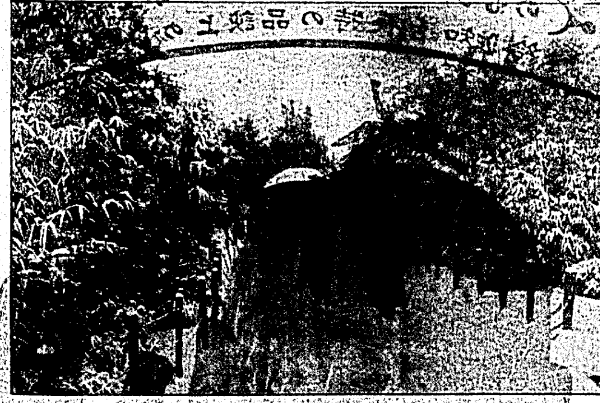
## 國家産業の消長の原因

財源涸渇の原因  
得失の自明  
其の根本的原因

委員殊に長瀨會長の勞を多とするのみならず、當局者に對して、その虚心坦懐、能く吾人の傾聴せられたる襟度を稱讚せざるを得ざる所あり。

其の解決は果していかん、請ふを併七頁に於て檢せられよ。

御園おしりの盛況



（俗風京東） 香粧品の代表者



（俗風京東） 香粧品の代表者



（俗風京東） 香粧品の代表者

國家産業の消長の原因  
財源涸渇の原因  
得失の自明  
其の根本的原因

森本商店新年會



『翁』に就て

親世清廉

能樂に就て新年の目出度い話を爲上とのこ  
とで御座います、先づ能樂の中で一番目  
出度いのは翁で、毎年新年發會には必ず其  
家の主人が勤めるので御座います、此翁は  
古は式三番と云ひ、式三番とは式三番神  
と申すことで、即ち天照皇太神宮、後田彦  
尊、天照女尊、と此三神を申したので御  
座います、後に之を翁と改め、同時に翁  
三番、千歳と區別しましたが、能樂五流  
の中で、親世、實生は千歳をシテッレに致  
し、他の三流は三番のツレとして狂言師  
が勤めることになつて居ります、夫で此翁  
は、能として勤めるのではなくて、ツマリ  
能家に於て天下泰平國家安穩、次では新道  
繁昌祈禱の積りで勤めます、従て大夫も普  
通の能を勤めるとは違ひ、京都に神道の吉  
田家と云ふものがあつて、親世大夫は代々  
十七歳になると、此家に入門し、神道の心  
得の許を受けて、然る後翁を勤めることに  
なつて居りました、維新後は吉田家が潰  
れましたので、今は家傳に依つて勤めて居り  
ます、此吉田家は近頃遠日枝神社に居ら  
れたそうですが、私は終に逢ひませんでし  
た、此翁を勤めるに就ては、應永時代から  
幕末まで、祖先代廿二日間齋戒沐浴  
し、別火で謹慎して後始めて當日に至り之  
を勤めたので、既に先代清孝も、此翁を百  
七十度も勤めました、皆此別火で勤めた  
ので御座います、しかし今日は其儀に致す  
ことが出来ませんから、精々一週間位謹慎  
の上勤めます。

# 謹賀新年

## 專賣特許

**CHEMISTS SOAP**  
**三士ト石鹼**



化粧用として好まじき愛すべき匂ひを發す

●消毒用 ●顯れまじき世界無比の石鹼

●化粧料 ●皮膚を損する虞れなし

三士ト石鹼は消毒化粧用を兼備せる世界唯一の發明品なり其の特長を在米普通の石鹼より其の異り化粧料として最も良好の結果を奏し且化學的皮膚の消毒となり且化學的作用より其流液する液汁とフォルマリン液と變化し不快の臭氣を有せし佳良無比の場等の消毒をなし佳良無比の香氣を發す

東京市日本橋區本町四丁目  
發賣元 **島久商店**  
電話本局(三〇一九)

消毒用として皮膚を損する虞れなし

●化粧料 ●皮膚を損する虞れなし

●全國到る處の藥種店及び化粧品店より

# 香料輸入税は 殆んど無税となれり

香料輸入税廢止期成同盟會成りてより、各委員の奔走は其の力を増し、當局者を動かして茲に其の解決を見るに至りたるは、吾人の双手を擧げて萬歳を三唱する所なるが、その茲に至りたる経路は之を次回に譲り、本稿締切に至るまで知り得たる解決の要項を列挙して通知に代ふべし、

石鹼化粧品原料として使用するべき香料は

## 總て協定税率に據る

是れ本問題の解決なり  
本問題の起るや、各種の便宜方法は、吾人同業者と當局者との間に講究せられたれども、我に便なるものは彼に便ならず、彼に便なるものは我に便ならず、往再今日に至りて、當局者は既に忍ぶ能はざるに至れるを以て、斷然同法の改廢を期するに至りたるに、當局者亦之を諒し、茲に

一年日佛條約追加條約に據れる附屬税目第三九號乙によりて取扱ふべし、

と認定せられたるを以て、苟くも石鹼化粧品原料として用ひらるべき香料にして液體なるものは、すべて一斤に付九錢二厘の課税に過ぎず、而してその液體ならざるもの、



以上の如く、吾人の希望し所期したりし本問題は、解決せられてかの輸入品と拮抗競争することを得べきまでの程度に達したり、吾人は、當業の發達に障礙なく、産業の振張に資すべき程度に至らば、既に望みは足れるものなれば、當局者の酌量せらるゝ所此

即ちクマリンの如きは、液體にあらざるを以て、此の例に依ること能はざれど、同號丙によりて取扱はれたる旨を請願せしめ、是亦

の如くなれば、以後は吾人の奮勵と努力とによりて、業界の盛衰消長は定まるものなるを以て、爾後の吾人は、一層の努力と奮勵とにより、當局者の吾人に與へし便宜を空しくせざるべきを期せざらんとするも得んや、記して茲に至りて、大勢を推測すれば本紙發行の頃は、液體

と液體ならざるものに論なく、すべて協定税率に據るべしとの解決を見るを得べきも、かくて印刷の餘暇なきを以て、本號には筆を茲に擱きて、次號更に詳記する所あるべし、

終りに吾人は同業界の萬歳を三唱すべし、  
石鹼化粧品業界萬歳  
石鹼化粧品業界萬歳  
石鹼化粧品業界萬歳

特製無鉛ローヤル 白粉の盛況  
帝國大學の博士學士の専門家に於て研究調製せられて生れ日本橋區馬場町二丁目なる長瀬商店より發賣の赤門おしろいの品買効用は既に世に認識せられたる所なるが、今や發賣以來の日子尚ほ淺きにも拘はらず、順にその需要を増し多大の販額を見るに至りたりといふ世の中は善きもの、勝つが道理とはいへざるも効驗は著大なるものかな

白粉の盛況  
本所區馬場町なる井手瑞香堂發賣の白粉は、無鉛無毒おしろいの先導として世上に認められ居ることは何人も知る所なるが、過般銷路問題の起りてより、一般無鉛白粉の盛況を來したる結果本品も非常の盛況を加へ、販額の昂騰は驚くべきものありといへり本年より更に其の製造に注意して優に無鉛白粉の類たるを期せられつゝ、ありといふ定めし近き内に其の實績を見得らるべし

# 恭賀新年

尙本年も不相變御引立の程伏して奉願上候

美人の顔料

アイ

化粧水

花王

煉

白粉

新

花王

白粉

東京 羽田製

石鹼

完全無鉛

大瓶 三十錢

小瓶 二十錢

髪容と其お粧り

(1) 髪容の要領 海の東西に論なく、何處でも、御婦人方の髪容を大事にするには、言ふまでもありません。

髪容の美人などは、いふ形容詞もありませんが、東西、殊に我邦などでは、婦人の髪毛の漆の如く黒く艶のあるのを貴びます。か



わざとありません。殊に頭部の髪容を妨げる事柄は、髪毛に大肝海になり、俗に杖突と申すのは、木杖と申す用ひる時に、其の杖の當つた

然るに美しい髪毛を飾りするにも當りません。前にも申しました通り、髪毛を飾り上げて、一段と光彩を増すものであります。御婦人方は、是非とも髪のお粧りを注意せねばなりません。

妙に取れるのであります。又、皮膚の療法は、梳洗水を三合ばかりに、研砂を少し入れた水で、二週間に二度づつ、洗ふのも宜しいとあります。最も手数のないのは、髪脂取り香水や香油があるのですから、平素之を用へば、自然と治るやうになります。

(D) 髪容の注意 髪毛を染める事は、外國でも本邦でも、昔から行はれたものであります。併し西洋の染髪法は、一寸六づかしい處があるが、日本人の髪容の染め方は、別に面倒がないので、我邦の婦人は、固々の美髪を有つて居るのであります。固々の美髪を有つて居るのであります。

(2) 髪容の衛生 生理学を研究した方は、御承知でもありますが、解剖上、髪毛は表皮の角質に變化したものであります。その状態は、植物と同じやうに、毛根と叫ぶ根の周圍から、養分を吸ひ上げる仕掛けに出来て居ります。それ故に髪毛の脆はしと、脆はしくないと、身體の健康と大に關係があります。病的の原因がなく、髪の色が變るとか、脱げ落ちるとかするのは、大抵身體の營養が乏しくなつ

(A) 髪洗ひ方 髪は時々洗ひになる方が宜しい。髪洗ふときに用ひる梳櫛とか、垢や髪脂を取る刷子などは、清潔に消毒したものでなければなりません。又、髪洗粉は勿論無毒なものを用ひなければなりません。石鹼や炭酸鹼液などでは、物によつては髪毛を悪くするものであります。よく選り分けなければなりません。今では洗粉といふ重寶なものがありますから、上等の洗粉をお用ひなさるが宜しい。

(B) 髪容の注意 髪毛を染める事は、外國でも本邦でも、昔から行はれたものであります。併し西洋の染髪法は、一寸六づかしい處があるが、日本人の髪容の染め方は、別に面倒がないので、我邦の婦人は、固々の美髪を有つて居るのであります。固々の美髪を有つて居るのであります。



の顔容によつて、一様には参りませぬ。髪容の御容を、他人を教育する事を努めざるべからざる。同時に、常に心を盡して、自身を島田や銀杏返の方が、見栄のある方々を、教育し、自身を高尚な女性として、大義を成さるべからず。

謹賀新年

Advertisement for 'Giku' (菊) featuring a large illustration of a chrysanthemum and text listing various shop locations across different districts.

Large advertisement for 'Gishu' (吉水) with the text '恭賀新年' and '引立之程奉希上候', listing various branch locations.

Advertisement for 'Gishu' (吉水) with the text '恭賀新年' and 'クイーンの水', listing various branch locations.

### 東京勸業博覽會協賛會 規則

第一條 本會は東京勸業博覽會協賛會と稱す

第二條 本會事務所は東京商業會議所内に置く

第三條 本會は東京勸業博覽會の事業を協賛し及び觀覽の便宜を圖るを以て目的とする

第四條 本會は本會の目的を達成する有志者(法人を含む)を以て組織す

第五條 本會に於て施設する事業の概目左の如し

一 餘興の設備及其勵誘を圖ること

二 來賓の接待及之が設備を圖ること

三 來賓外國人に對し通譯説明の便宜を圖ること

第十四條 本會に有給事務員を置き會長之を任命す

第十五條 總會の議事は出席員の過半数を以て之を決す可同數なきときは議長之を決す

第十六條 本會の經費は補助金寄附金會員の購入金及雜收入を以て之に充つ

第十七條 會務の経過狀況及收支決算は之を會員に報告す

第十八條 本會は所期の目的を達したる後之を解散す

第十九條 本規則施行に關し必要なる規定は會長之を定む

第二十條 本規則は評議員會の決議を経て之を更正することを得

協賛會員待遇方法

第一 本會の會員には左記雜形の徽章を贈



東京勸業博覽會協賛會

但一般會員の徽章は銀線とし金百圓以上の寄附者及び本會に對し功勞ある者に贈る徽章は金線とし

徽章は櫻花の徑六分、裏に協賛會會員の文字を印す雜形は略す

第二 本會の徽章を佩用するとき

は入場券を要せずして博覽會場に入場することを得又本會休憩所、小休憩所に休憩し若しくは演藝所内に特設したる場所に於て觀覽することを得べし

第三 休憩所、觀覽所共に場内に限りあるを以て會員の場合には一時入場を謝絶し入場時間の繰替を請ふことあるべし

第四 本會の徽章は本人に限り佩用せらるべきものとす

第五 本會休憩所内に特に優待室を設け内外貴賓優待券持券者及金線徽章佩用者を優待する所とす

但一般會員の徽章は銀線とし金百圓以上の寄附者及び本會に對し功勞ある者に贈る徽章は金線とし

徽章は櫻花の徑六分、裏に協賛會會員の文字を印す雜形は略す

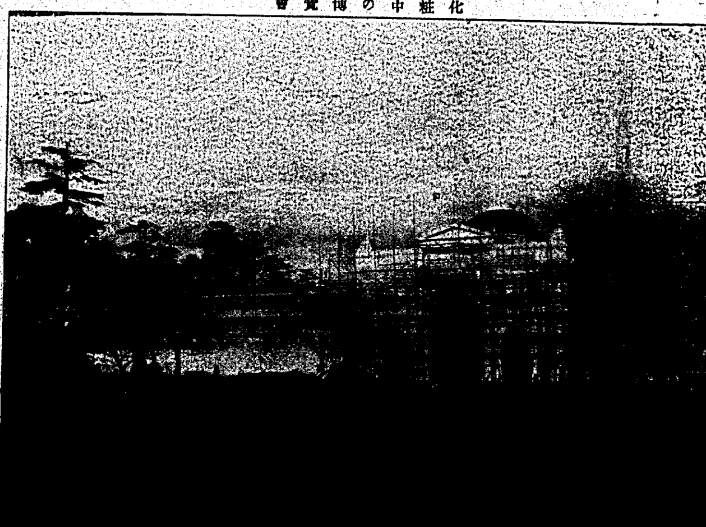
第二 本會の徽章を佩用するとき

は入場券を要せずして博覽會場に入場することを得又本會休憩所、小休憩所に休憩し若しくは演藝所内に特設したる場所に於て觀覽することを得べし

第三 休憩所、觀覽所共に場内に限りあるを以て會員の場合には一時入場を謝絶し入場時間の繰替を請ふことあるべし

第四 本會の徽章は本人に限り佩用せらるべきものとす

第五 本會休憩所内に特に優待室を設け内外貴賓優待券持券者及金線徽章佩用者を優待する所とす



館 一 第

### 東京小間物商同業組合

東京小間物商同業組合はその組織を變更して同業組合となすことに決し既にその創立總會を開き認可申請中の由にて不日其筋より認可の指令ある筈なるが同發起人の一人にして總會に於て議長に選舉せられし日本橋區南區馬場町なる白牡丹主大西榮輔氏は空臘十五日組合設置に關係ある人々を演説するに際して、感勞の宴を張られたり當日會場より長岩出徳兵衛氏代理堀江小十郎氏の祝辭演説と三輪本組合理事長の挨拶終はりて、上り献酬に移り紅裙車輪に酒間を周旋して

於て創立總會を開く組合同意者總數二百八名の内當日出席者委任狀とも百五十四名なり發起人中西慶三郎君は發起認可申請より創立に至る迄の経過を報告し滿場に誇り議長に松下政次郎君説明員に大西榮輔君を挙げ議長松下君着席會談を開けり即ち議事の結果左の如く決す

第一 定款第三條第九十條の二ヶ條字句修正の上全部原案を可決す

第二 組合經費の收支決算原案を可決す

第三 役員選舉

(其一)理事十名選舉に付き投票點數五百五十四個開票の結果左の如し

中西慶三郎君 一百二十五點

大西榮輔君 一百二十一點

原田久兵衛君 一百〇八點

松下政次郎君 九十五點

森徳兵衛君 九十三點

兼 康 祐 悦君

〇十月十七日創立總會に於て當選せし理事諸君集合し本組合設立認可申請に付書類の調査を遂ぐ

〇十月二十三日理事會を開き理事會に關する申合せなし前回の職務を處理す

〇十月二十七日 設置認可申請に關する一切の書類を東京府廳提出せしに訂正する



館 二 第

八十九點 岡本銀太郎君

七十二點 小川專助君

五十點 安田守三郎君

以上當選

(其二)當選理事十名五選の上左の如く決す

組 長 大西榮輔君

副組長 原田久兵衛君

會計主任 松下政次郎君

(其三)評議員十五名選舉は投票を略し議長は滿場の同意を得て左の諸氏を指名す

神田區 神田區

日本橋區 日本橋區

芝 區 芝 區

赤坂區 赤坂區

麻布區 麻布區

四谷區 四谷區

牛込區 牛込區

小石川區 小石川區

本郷區 本郷區

下谷區 下谷區

淺草區 淺草區

本所區 本所區

深川區 深川區

小川千代藏君

志知太一郎君

市村重兵衛君

三野村金次郎君

秋元玲二君

鹿田周三郎君

〇十一月十九日 役員は認可申請に要する履歴書調製の爲め役員諸氏集合の上履歴書を調製す此日牛込區評議員なる西川千代藏君辭任せられたるを以て更に牛込區組合員より投票を徵することせり

〇十一月二十七日 牛込區評議員選舉に付同區組合員の定日迄に到着の投票を發起人三名立會にて開票の結果同區評議員は西川重次郎君當選せられたり因て同君の承諾を得たり

クラフ洗粉の盛況

神戸なる中山太陽堂の發賣に於けるクラフ洗粉は最も進歩したる洗粉を以て自から任じつゝあるだけ非常の好評にて製造販賣の





### 本組合出品 同盟會總會

昨十二月二十四日大  
杉亭に於て本組合出  
品同盟會總會を開  
き議定したること左  
の如し

一設計

一入口に大線  
門を作るこ  
と

一正面突當り  
に透し小門  
を作るこ  
と

一出陳區の中  
央に裝飾出  
陳物を裝置  
すること

一右に要する  
費用並に看  
守雇員諸給  
及豫備費雜費を定めたり

二右費用は場所甲乙を附し其負擔額を定  
めて之に充つること場所割下の如し

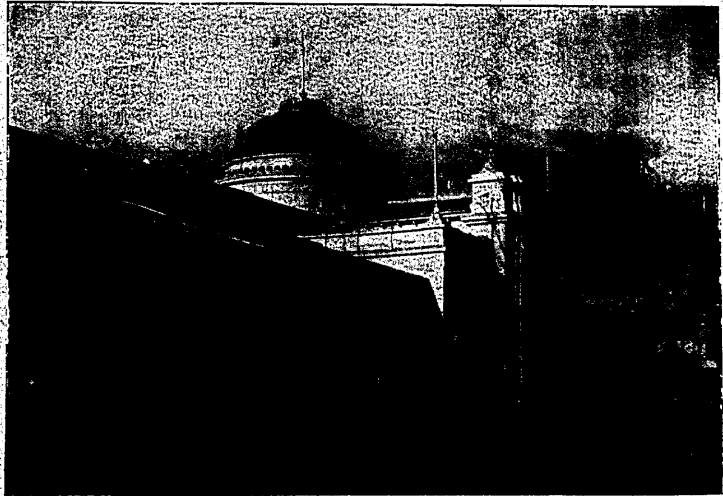
右の内三號四號七號十二號二十九號を特  
等として競買に付し自餘は抽籤を以て定  
めたり

三右の内四十號以下は元化粧品製造業組合  
出品者より従来の關係より抽籤を用ひず  
して確定せられたしとの件は之れを承認  
したり

四飾箱は凡て一定のものとし設計注文等共  
通裝飾に係る線門、及裝飾出陳物と共  
に一切委員に一任すること

但し調整費は出品者に於て所用開口  
に應じ實費負擔のこと及飾箱内部の  
裝飾は各自に於て爲すこと

五元化粧品製造業組合と合併に付し委員一  
名追加の件は小林六太郎氏に囑托のこと

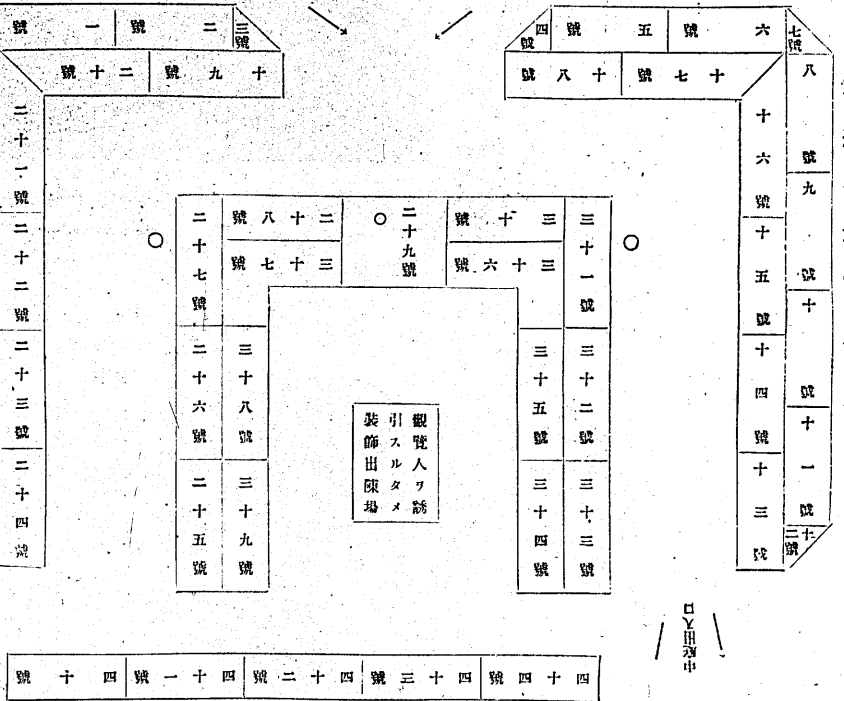


六從來徴收の毎月會費のつゝの會費は以上場  
所賃額及競買金を以て一切の費用を  
所辨 得る見込なるを以て之を返還する

但し既納の會費は便宜場所代又は飾箱  
代の内金に組入ること

●身長と歩調との關係  
此程身長と歩調との關係を論じて曰く各國  
の軍隊に於て兵士の身長に依りて隊列を作  
るは同一身長のもの同一歩調を有すべし  
との考へに基づきたるものなれども是れ大  
なる誤謬にして歩調は足の長さの關係を有  
し身長同一なれども足の長さを異にするも  
の少なからず故に今日身長に基づきたる隊  
列は歩調に於て不揃ひたるを免れず歩調を  
一にせんとせば宜しく足の長さに依りて隊  
列を作るべし勿論足の長さに依りて編成し  
たる隊列は身長一ならずして頗る見慣きも  
のたるべしと雖も軍隊としては歩調の一な  
る方利益多しと

### 本組合場割圖(五十分ノ一)



登録商標

カスメチツク石鹼ニ  
改造セシ  
品ナリ

●藥劑師住田氏の指定せらるし石鹼の良否  
を知らずのキリキリス印試檢薬を堪へ  
本品を打毎に添付す

かすめちつくと石鹼

東京駒込 流芳舎后驗製所

明治卅九年三月三十日

●尚ほ冬物等は澤山取揃へ有之候間  
陸續御購求あらん事を偏に奉願上  
候散白

東京市日本橋區馬喰町二丁目一番地  
實用新案  
防塞用ハイカラ巻

發賣元 中林商店

特電話 浪花 壹九壹五番  
振替貯金口座第壹貳叁番

賀正

尚本年も不相變御引立之程  
伏て奉願上候

東京横山町一丁目

袋物 柏屋號 富田鐵次郎

電話浪花二五八六番

謹賀新年

鼈甲蒔繪櫛笄簪  
束髮用蒔繪組櫛  
流行蒔繪小間物

製造 卸業

美壽屋 高橋春吉

東京市日本橋區新泉町  
特電話浪花(二七二七番)

化粧談片

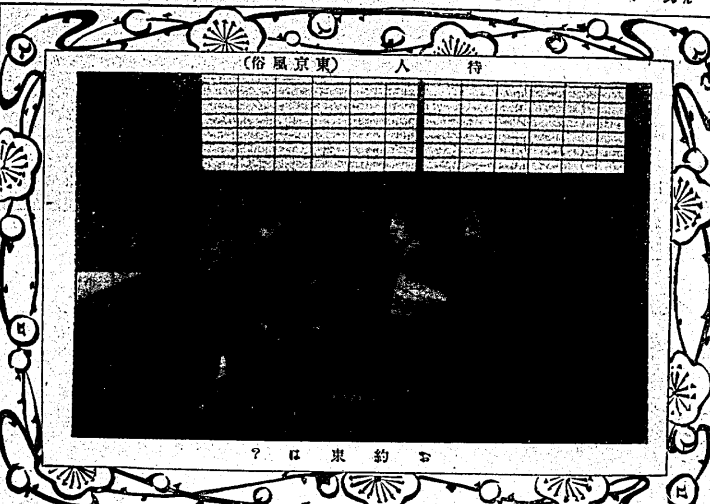
●日本では、白粉といふと白く一方のもののやうに考へますが、西洋には幾通りもあつて、その付ける人の顔に釣合ふやうに拵へてあります。西洋人の顔は色の白く中に赤味を帯びて居るかと思ふと、また日本人のやうに、黄色いものもありますので、之に釣合ふやうに幾通りもあつて、化粧品問屋へ行きまして、一々手に拵り付けて見て、肌にあつたのを選ぶので、私は黄色いのが一番釣合ひます。白粉だけで見ると、一寸黄色いのですが、付けると自然に奇麗な艶になつて、肌を釣合つて居るので、削げても目に立ちません。西洋の婦人は、白粉の下には、必ず膏を引きます。白粉のやうな油のやうなベタ／＼するもので、之をさきにつけて、その上を粉白粉で止め、フランクネルの布片で擦り込むので、些し白粉氣のないやうで、地が奇麗に見えます。それこの仕方では、顔の地が、白粉で荒れることがなく、肌一寸心持墨を入れる事をしますが、何となくへない好い目元になります。眉毛もなかく手を入れますが、私は、一眉毛が濃いので、舞臺へ出ます時は、この眉が邪魔になつて仕方がありませんから、その度に鉄で好いほど削つて、細削り付けます。外所へ行くのに極りが強うございますから、黛を用ふ事にしました。私もいろいろ考へましたので、鉛筆を引く工夫をしました。大變都合がよさうございます。それから口紅も白粉と同じやうに、西洋には幾通りもあつて、黒ずんだもの、桃色の、紅いものもありまして、その人々唇に釣合ふやうになつて居ます。それに口紅のさし方も、日本人の三日月形でなく、唇一杯に付けて、自然に紅い唇のやうに見せるのです。西洋では接吻を多くしますから、好い香りの紅の中に入れてあります。耳朶の處も、一寸赤くするので、大層顔が引き立つて來ます。西洋人はみな美人のやうに思ひますが、つまり化粧が上手だからです。(川上貞良の談)

●婦人といふものは、人の前に度々出て、奇麗に飾りしものといふやうに拵つて居るので、矢張りその通りしなければならぬので、私は八時間の睡眠といふ事は、どうしても實行して居ります。その時間だけ睡らなければ、血が狂つて、頭痛がしたりしますから、自然血色が悪くなるだらうと思ひます。それからお湯にも入りますが、それ熱いのは入りません。温いお湯の中へ糠を入れて、その中へ入りまして、じつと暖まつてから上り、上等の石鹸でスツカリ洗ひます。その後三十分ばかり椅子に凭つて、ゆつ／＼と休んで、コーヒーでも飲んでから髪を洗つて、それから化粧に掛ります。御飯を喫べて人に會はれるまでは、午後一時頃になりまして(伊太利美の身振)



内外顔の遊

人の顔といへば、全身の内、まづ最も貴重部分と認められ、週一度の入浴すら小面倒と考へ、一日一度の洗面には、誰の不潔をならさぬが常にて、大事の失敗には面目を潰したと唱へ、意外の侮辱には顔に泥を塗られたと怒る、その大切の顔の小道具まで、一切無差別の子供の前には、更に半銭の價値も認められず、遊びの材料に使用せらるゝこそ迷惑千萬、鼻は摘まれ



耳は引張られ、口中までも泥いたづらに汚れた指先の蹂躪を免がれぬと考へては、言語同断の始末なるが、それが東西風を異にし、俗をたがへ居るに係はらず、殆んど同一轍に出で、トミー、メリーの連中より、花ちゃん次郎さんの手合まで、申合せたやうな遊び方、その數も多し、其種類も少なからぬが、今その著しいもの二三を引きて、家庭の題材に供すべし

小眼見者其致兒(小鼻子間香氣兒 小耳 孕聽好音兒 小嘴兒吃玫瑰兒 一これも小眼、小鼻、小耳、小嘴と言葉に従つて指にてさするもの)(以上二項は美形鈴を鳴して(髪)の毛を引張る、戸を叩いて(額)を叩く)かけ金勝して(鼻)を上を摘み上げる)お入んなさい)といつて口中に指を突き込む(これは西洋)

推挙(耳)(これは鼻竇地方) (二人差向ひに座りて)鼻々くはな々へと云ひつゝ示指にて鼻の頭をつきなから(急)に耳といひて己れは眼又は後頭を指し、對手の者をして、其の指すべき處を過まらしむるが興なり(全國各地) 排門兒(額)見人兒(眼)聞味兒(鼻)聽聲兒(耳)食飯兒(口)下扒兒(あごを引張り)脛肢兒といひてあごの下をくする、

謹賀新年

千代村伊三郎

登錄商標

安部香酒

東京平橋

山田製

謹賀新年

小眼見者其致兒

一これも小眼、小鼻、小耳、小嘴と言葉に従つて指にてさするもの

二十世紀博愛赤十字石鹼

貴顯紳士淑女愛用

井村整興社

TRADE MARK

TRADE MARK

花王

齒磨

屋和大京東舖本

TRADE MARK

恭賀新年

日本政府

本品は愛すべきスミレと麝香の配劑したる衛生上優等の石鹼なり使用後五日間身體に馥郁を保つ

製造元 東京 清水開花堂

關西代理店 大阪 萩原東店

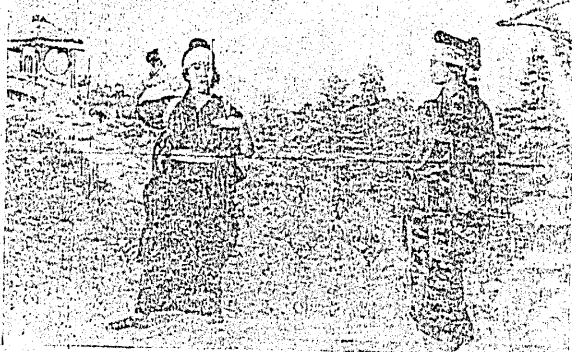
中央代理店 名古屋 森本善七

微笑とは何ぞ

微笑なる老人、老人とまで行かなくとも、青春時期を通過した人々の側より観察する...

眼には微笑の際に呈する輝きを失ふ事が、微笑の時に表はる、複雑なる顔面運動は...

微笑とが同一の事である事は、言語の同語を使用して居る傾向がある。...



流行 一個の包物を抱へて急ぎ足なる人に、たゞ「お急ぎなさい」といふ友人の...

玉川は内務省御試験場なるが故有るの恐玉川は御使用の方は自ら病毒菌を消滅...

Advertisement for 'Greeting New Year' (恭賀新年) featuring 'Jingyuan' (玉川) soap. Includes a list of agents and a price list.

山田慶二郎 (Yamada Keicho) and other contact information.

勇ましく美しき國旗の事

屠蘇



(俗風京東) 所益の切

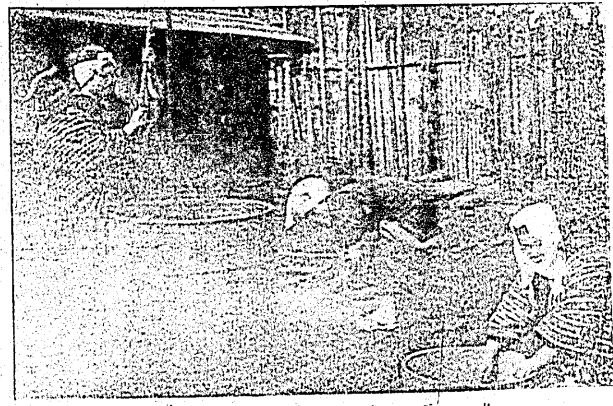
明治六年に今迄の五節句を廢し「神武天皇三ヶ日の間酒に屠蘇を和して飲む習慣は...

笑ふ門

今でも古丹の酋長の所へ行けば見られる。人間とは笑ふ動物なり、笑へば肥る、笑ふ門に...

手顔の荒れ

昔性カリといふ薬、又水白又水溶した水、皮膚を乾燥させ、...



(俗風京東) 屠蘇

之を袋に入れ、大三十日の夜井に下げて置き、元旦に取つて酒の中に入れ、煎じ...



最新發明 完全なる

謹賀新年 廣瀨商店 石鹸部 工場 本所區押上町三十四番地



高橋 香水 高橋 香水 高橋 香水

トノボ印全目りボン 謹賀新年 森田雅次郎

新年の御慶芽出度申 納候 尚本年も不相變御引立の程伏して奉願上候

歌かるた 兩軒生



「不可い、不可い、お前が後だ」 「嘘、嘘、有り、兄さんは妙子さんばつかり最良にならんだけ、ねえ水澤さん」

「妙子さん、お前が先きだつた」 「お前が先きだつた」 「妙子さん、お前が先きだつた」

「水澤が松野から聞いた所として、語つたのは次の如くである」 「あれはね、松野の遠縁の者ださうだ、でね、まだ二つ位の時母が死んだのだとさ、夫れから乳母を抱へたところが、よく有る奴さ、とうとう其の乳母が繼母になると云ふ始末なんだ、所が其の乳母の子に、丁度妙子嬢より五ッばかり上の男の子が有つたのを、引き取つて、一所に育つて居る中に、年頃になると、其の男が妙子嬢に戀して、其れが事の起原だ...

「お前が先きだつた」 「妙子さん、お前が先きだつた」 「妙子さん、お前が先きだつた」

「妙子嬢に知らせなさい、内緒に持帰るを出して仕舞はうと云ふのださうすれば、お前が先きだつた」

「妙子さん、お前が先きだつた」 「妙子さん、お前が先きだつた」 「妙子さん、お前が先きだつた」

「妙子さん、お前が先きだつた」 「妙子さん、お前が先きだつた」 「妙子さん、お前が先きだつた」

「妙子さん、お前が先きだつた」 「妙子さん、お前が先きだつた」 「妙子さん、お前が先きだつた」

「妙子さん、お前が先きだつた」 「妙子さん、お前が先きだつた」 「妙子さん、お前が先きだつた」

「妙子さん、お前が先きだつた」 「妙子さん、お前が先きだつた」 「妙子さん、お前が先きだつた」

「妙子さん、お前が先きだつた」 「妙子さん、お前が先きだつた」 「妙子さん、お前が先きだつた」



汽車の中

蓮 半 醉

自分と向ひ合つて、襟を向いて居る色の白い髪形、風通袖の上へ薄風の小紋羽織を着た二十三四の女は、髪を庇に結つて、何處となく金満家の全境でもある様に...

「まあ要太郎様でしたか、ふ久しぶり御座いますね。」と自分が意外に驚いた程、彼は驚いた容子も無く、何れかと云へば、まあ御座して居る風なのである。

「何うせよの様なものは、用にならぬ成つて下さる人がありませんもの。」と云ふは、お仙は仰かへて云つた。「元談計か、仙ちゃんの様は結構で...」

「古河で何して居るんですか、お差支へが無かつたら、お訪ね致しますか、歸りたて向うに子供を抱いて居る、二十許の婦人が、睜然と自分の顔を見た、香は少し...

「これは又お眼に懸ります。」と云ひ捨て、扉を出て行つた。餘りの其の冷淡さには、寧ろ驚つても遣らうかと、拳を握めて、暫し其の後ろ姿を凝視して居た。



(俗風京東)ニの守子

「何うせよの様なものは、用にならぬ成つて下さる人がありませんもの。」と云ふは、お仙は仰かへて云つた。「元談計か、仙ちゃんの様は結構で...」

「其れでは又お眼に懸ります。」と云ひ捨て、扉を出て行つた。餘りの其の冷淡さには、寧ろ驚つても遣らうかと、拳を握めて、暫し其の後ろ姿を凝視して居た。

「これは又お眼に懸ります。」と云ひ捨て、扉を出て行つた。餘りの其の冷淡さには、寧ろ驚つても遣らうかと、拳を握めて、暫し其の後ろ姿を凝視して居た。

「其れでは又お眼に懸ります。」と云ひ捨て、扉を出て行つた。餘りの其の冷淡さには、寧ろ驚つても遣らうかと、拳を握めて、暫し其の後ろ姿を凝視して居た。

新年の感 新年、未だ春ならずと雖も、門柳は既に煙霞を招かんとて、風光は既に後園の梅に入る。特に戦後復興に於ける第三新年、人権の威に打たれるや、頭を回らせば...

恭賀新年 カスカイル 東京深川区留吉町

恭賀新年 入澤日英堂 東京深川区留吉町

恭賀新年 清水商店 日本橋區並町十七

恭賀新年 諸君看板師 浅草藏天王府

恭賀新年 東洋食鹽株式會社

恭賀新年 高橋初子 高橋初子

謹賀新年 高橋初子 高橋初子

恭賀新年 諸君看板師 浅草藏天王府

散文詩

ツルケネフ作  
孤月 譯

孤月に行つた路、庭園の並木道に招つて  
犬を前に歩かせて来た、  
すると犬が急に小歩になつて、獲物を尾  
けるやうに弱と弱んで行く。ですつと並木  
道を覗くと、嘔と喉の黄い哀れな雀の雛が  
風に赤機が烈しく揺れて、巢から落ちて  
れて居る。飛ぶことが出来ず、徒生えか  
つた翼をばたいて爲て――  
犬が徐に近寄ると、直ぐ傍の樹から、急  
に其鼻先へ、つとつと石の如に喉の黒い親雀  
が降りて、懐ながら羽撃して、悲しい絶  
望の聲を放つて、齒のきら／＼する犬の顎  
の方に、二度、身を打撃けるやうに飛んだ。  
雛を救はうと、親雀は狂の如に跳んで其  
の前に出た……が、その小さい全身が怖し

に震へて、其氣色が非常に烈しい。憂慮に  
自己を忘れて、全く身を犠牲にして！  
雀には、犬は如何に大なる怪物に見えたら  
うが、而も危険の無い高い枝に居られな  
くて……見るに堪へず思はずつと舞ひ降つ  
た。  
犬は静止と行つて、少し退つた……怖  
しくも犬も其方を認めた。  
自分は急いで呆然して居る犬を呼び返し  
て、深く雀を尊敬して去つた。  
あゝ、笑ふを止めよ、自分は彼の小さい偉れ  
た鳥を尊敬し、其強い愛の念を尊敬する。  
自分は思つた。愛は死や死を恐るゝ、念よ  
りも強く、そして其れに依つてのみ、愛に  
依つてのみ人生は共同を保ち進歩を見る。  
石

その苦悶した頭に、燃爛する沫の、飛び散  
つた真珠が降る――  
石は依然として舊の如く、而も陰鬱な面  
に花が美しく咲いた。  
實に其等の花は、鎔湯の花崗岩が漸く固  
くなつて、火の彩で真紅であつたその遠い  
日を語つて居る。  
今も猶我が老いた心は、少女の清い精神  
に襲はれ……其撫愛の優しい手に觸れられ  
て、長く褪せた色、燃えた火の名残が發る！  
波は退いた……が、色はまだ曇らずに居  
る、假令風がさら／＼と吹いて乾して居る  
が。  
大  
室には自分等二人、犬と自分と……  
戸外に恐ろしい暴風雨が怒號して居る。  
犬は我が前に座つて、真直ぐに自分の顔  
を視て。  
自分も犬の顔を凝視した。

犬は自分に何か話すべき要があるが、黙して  
一言も云はぬ、犬にはそれが解らないが、  
自分には理解した。  
自分には此時、  
大には自分にも同じ感情が生つて居る。  
自分等の間の何の相違もない事を知つた。  
自分等は全く同じで、各自に同じ懐へる  
光が燃え輝いて居る。  
「死」が冷かな放い翼を閃かして降れば……  
それで、悉く終る！  
誰れかよく、自分等の此輝く光を識別し  
得やう。  
決して自分等は、互に瞥見したのみの獸  
と人ではない……  
全く同じ眼で、それらの眼は互に確と合  
つて居る。  
恐怖に際しては獸も人も密接して全く同  
じ生命が通す！



謹賀新年  
同業家諸君及同店員諸君の  
健康を祈り尚舊年の愛顧を感謝す  
勿驚余が製品の數量五億を超へたり  
微力なる余のばら齒磨は今を去る二年已前に於て嗚々の聲前二年半は専ら陸海軍の御用として  
一般の需用者に色々の製産力をたに有せざりき  
後二年半(昨年五月頃より)は多少の販賣と同業諸君を蒙るに至れり然るに今や前二年の状態  
は忽ち變九年度は小袋にて其製出五億を超へたり  
五億の袋は余の理想の上より見る時は左程多大の數に非開業當時五千の袋を印刷屋に注文せし其  
發達の偉大なる驚を得ず否是れ全く同業愛顧諸君の御引立の絶大の効果を蒙りし  
感謝せざる希は此四十年の新歲に於て更に特別の後援を蒙らる望むと同時に誠意を空くせ  
んが爲めに十二分の注意を拂ひ本品發展の途を開かんとす是は愛顧諸君の誠意を空くせ  
其製品に

山根光次  
東光園主人  
一月二十五日迄の贈答期間を有せるばら齒磨品付細包は昨年内已に豫定數一千二百箱の定數に達せんとす  
至急御申越  
ありたし(細包十七十一日本紙本園東寄附郵下度)

謹賀新年  
船來雜貨 東京日本橋(電話本局)谷商店  
直輸入 區橋物町(九八六番)  
名刺紙 郵商  
恭賀新年  
谷商店  
東橋區橋物町  
(白無地 色模様)

六かき問屋

告廣刊新最書葉繪用年新

御勸願繪葉書 新年の松
一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十

東京日本橋區通三丁目十三番地
(振替貯金口座四三三三)

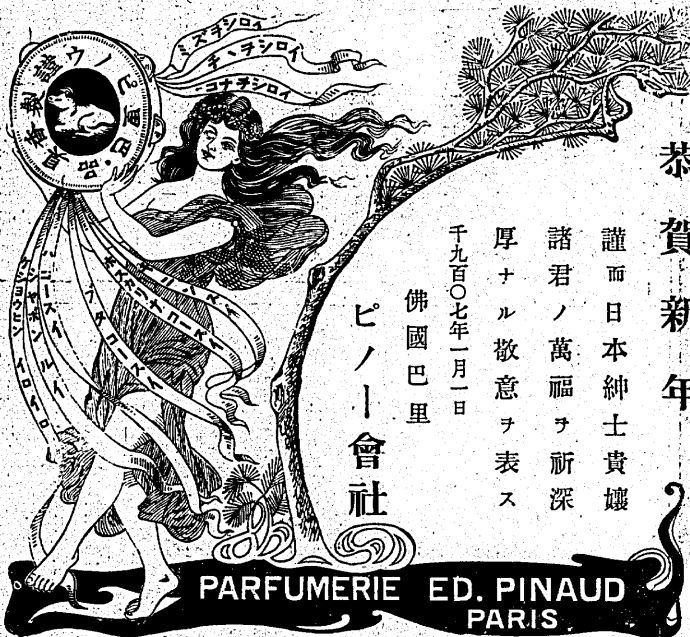
東橋町四丁目
(振替貯金口座四三三三)

龍本盛堂
精製 豪華 鑲嵌 硯印

懐紙 小町紙

油ト兼用 紙おしろい 東京横山三

BONNE ANNÉE



恭賀新年

謹而日本紳士貴嬢
諸君ノ萬福ヲ祈深
厚ナル敬意ヲ表ス
千九百〇七年一月一日
佛國巴里

ピノー會社

PARFUMERIE ED. PINAUD PARIS

りな評高くよりほか



製造本舖 石井商店
東京市日本橋區本石町三丁目
電話本局千五百三十五番

恭賀新年



年賀謹 眼鏡部 小間物 化粧品
東京市日本橋區 通鹽町すみや
堀井本店
電話 浪花三三五八七
(振替貯金口座四、七八三)

年賀謹

實用新案寫眞附袋物

特許番號 三七〇六
本品はセルロイド製寫眞を各種の袋物に應用せし實用新案品にして其體裁の優美高尚なること
は本欄載する所の寫眞版の證明する所なり殊に廣告用として工場全景其他の趣向を以て本品
に應用せらるゝに於ては最も適當の逸品也從來輸出を主として製出せし者なれども今回内地向
として袋物各種を最も廉價を以て販賣致候間此際陸續御注文被仰付度願上候

セルロイド寫眞を應用せし各品目

抱カパン 捲蕘入
紙幣入 名刺入
弗入 蕘入各種

印ホック發賣

- 美人ホック 幟員ホック
蛇の目金銀 ホック
参號ホック セルロイドホック
同二號三號



特賣元

美濃部商店

●ホック取付道具御入用の方へ實費を以て配與可致候
●印ホックは財布銀貨入裏入を始め裂地
●皮製袋物は元より帽子洋傘手袋胸縮等其の
●他應用法に至つては種々有之候 本品は各
●種舶來品に比し價格非常低廉にして品質
●の優等なる事は近時海外へ多額の輸出を爲
●すを以て證明する所なり今回原料製法共
●一層注意を加へ擴く需要に應せんとすを以
●多少共見本旁御注文の上果して本品が如何に
●外品より優越したるかを御覧候はん事を謹告仕候

東京市日本橋區橋町

四丁目 五番地

東京横山三

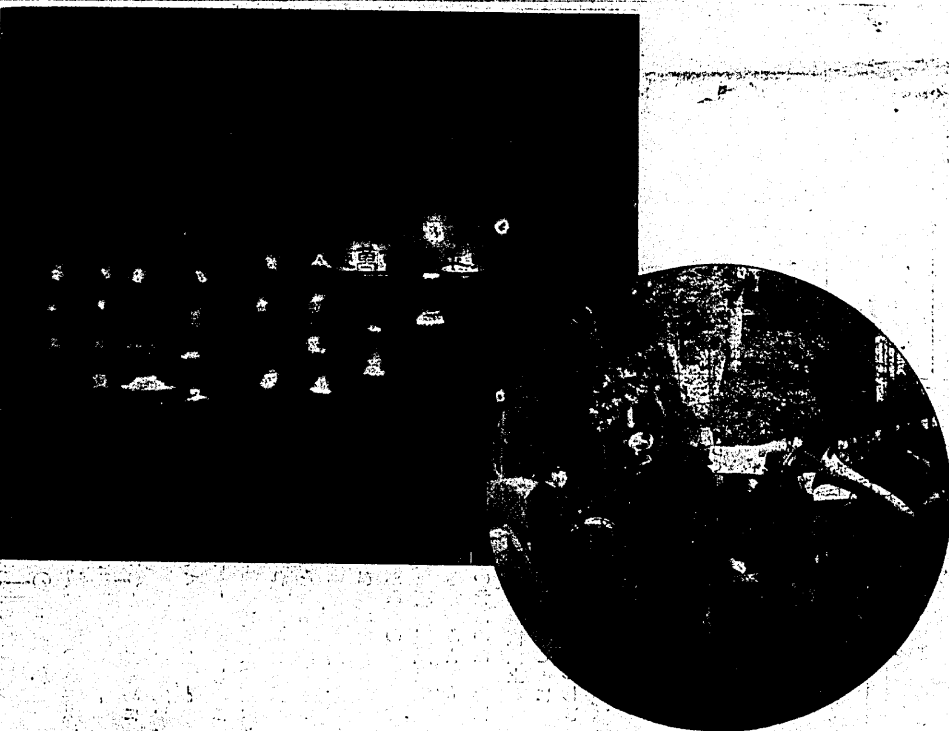


# 東京小間物化粧品商報

一、代作部にては、本商報に掲載せらるべき廣告に、長短難易を問はず、必ず無料を以て、廣告文案を代作すべし、二、代作文案は、廣告主に検閲を乞はるる上、希望に充つるまで改作訂正するも妨げない。

五、代作文案は、之を他の新聞雑誌へ登載せらるゝは妨げなしと雖も、必ず最初に於て當商報に掲載せらるゝことを要す、右之通りに付、陸續御申込み被下度候。

東京小間物商報編輯部  
東京下谷  
台町二丁目  
表無代



**謹告**

本組合新年宴會と寄附の餘興

三、代作を希望せらるゝ廣告主は、その旨電話又は口頭を以て申込まれるば、直ちに起稿の上、検閲に供すべし、  
四、代作を希望せらるゝものは、その希望せらるゝ商品の特長、品名、すべて記載を要する箇條を、明細に通知せられたし、

東京市東區橋本二丁目七番地  
發行所 東京市東區橋本二丁目七番地  
代理店 東京市東區橋本二丁目七番地  
電話 二七〇七番

**最新最良**

衛生ぬか石鹼 廣瀬製

製造元 東京芝田二丁目 丸見屋商店  
發賣元 丸見屋商店

**御園齒磨**

最新最良

東京市東區橋本二丁目 丸見屋商店

**特別廣告**

磨齒 京東 園光東 鋪本 店支園光東 坂大

**支店増設に付御得意諸君に謹告**

今同清國漢口へ支店設置致し候間何卒不相變益御引立を賜はらん事を偏に奉願上候敬白

東京市東區橋本二丁目 丸見屋商店

ライオン齒磨發賣元 小林富次郎  
大阪東區博勞町 小林支店  
清國天津日租界旭街 小林洋行  
清國湖北漢口河街 小林洋行

**御園齒磨**

右は長谷部仲彦氏多年苦心研究の結果に成れる最良無比の御園磨にて愈々今回發賣仕候其効能の如きは今茲に喋々不仕候得共一度御試用相願候得は判明可仕何卒御愛用の程伏て奉希上候

御料御園白粉製造元 東京芝田二丁目 丸見屋商店  
發賣元 丸見屋商店

**東京博覽會出品女子看護人募集**

春の暖風吹き渡る三月、世にも名だたる花の名所、上野に開かれたる東京博覽會の、其一號館(正面)の本館へ入つて左の大通路、しかも十字路の中央に、人目を愕かす四方帽子の、さても美事な出品は、これこれ幾幾ある世の趨勢を窺ひ知るべき美事な出品は、これこれ幾幾ある。實に珍らしき観物よと、その前に打撃を數限りなき観物者の、硝子と透して右視左視してをうつつに又愕いて、願わばば這は抑も天女かあらぬか、新月の眉、名玉の眸、花はづかしき二八の美人が、振袖姿しとやかに、香水吹手にしなから、御園白粉と御園香水の、意匠美事な印刷物を、手づから配つてゐるのであつた。此美人の役目望の方は、履歷書に最近の寫眞を添へて、來二月十日迄に、觀禮者又は監督者から、日本橋區、橋本二丁目丸見屋商店へ發賣元、丸見屋商店へ申込みあれ。申込みの中から一名を選抜採用し、外に五人を普通出品看護人に採用する等、給料は月に金三十圓以内。但し極く手堅い家庭のものと、且つ保證人が必要なのである。



堂川玉本

### ピンモヤイがはきみ

一朝ダイヤモンド齒磨ヲ用ヒテ得タル爽快ハ能ク終日ノ業務ヲ愉快ニ終ラシム

#### 圖案懸賞募集切延期

去る十二月十一日本紙上を以て廣告致し候懸賞募集都合にて本月卅一日迄締切延期す續々御投稿を乞ふ

東京馬喰町 平尾替平商店 圖案及廣告文募集部

### 虎印石鹼

一號は品質純良一度使用すれば麝香スミレの匂ひ數日身體に蒸り香水の代用を爲す

東京本所練町芳 誠舎

### 高評石鹼

二號は形狀甚だ大芳香馥郁として化粧衛生經濟を兼備せし佳品なり

### 新花王 粉白煉

鉛無全完

省務井 務試生衛 所驗験試

康京 脇田製

#### 宮中の歌御會始

新年歌御會始は本月十八日を以て午前十時より宮中風爐の間に行はせられたるが、『御題新年松』の御製並に藤進中の御前披露にかゝるもの左の如し

御製

あたらしきとしのはきこ  
ときくにははよつよよ  
はふのきのまつかせ  
皇后宮御歌  
としちてまつもよろこ  
ふこそすなりやしまのほ  
かもなみたぬよを

#### 東宮御歌

たみはみなとしのはしめ  
ままつのえたかにかさ  
りてみよいはふらむ  
東宮妃御歌

かまつのみとりもきよ  
きあしたかななりやはら  
へるとしのはつかせ  
おいまつこまつもよきかえゆ  
ふるこそみゆれとしのはしめ  
懸子(有栖川宮妃)

さくらたのみほりにたてのおいまつ  
いろあたらなりとしのはしめ  
藤原朝臣實則上(徳大寺)

かきりなきちよのこもれるわかまつは  
としといもにそちさかえける  
召人 藤原朝臣通嗣上(東久世)

さしほるとしのはつかけうけて  
ちよのいろそみぬのまつはら  
題者點者 藤原朝臣正風上(高崎)

かばらぬくにのたみのみさをは  
藤原朝臣直大上(鍋島)

讀師  
ときはなるまつのふたもいへことに  
たてことほくけのうれし  
藤原朝臣實龍上(滋野井)

講頌  
まつのちよしめかさりてあまかやも  
きこりかいはもとしひかかん  
藤原朝臣有良上(綾小路)

發聲  
としちてはつひにへるおほそらの  
みとりにつくみぬのまつはら  
藤原朝臣功長上(堤)

講師  
このへのみかきのまつをふくかせの  
かともとのかとしたちけり

#### 東宮御歌

いへことにかまつたてつとしを  
いはふこころはちよもかはらす  
講頌 藤原朝臣文仲上(西五辻)

うちみさすみやこもひなもかことに  
まつをはたてとしひかへけり  
奉行 藤原朝臣雅之上(藤枝)

あらたまのとしのひかりもみゆるかな  
のきはまつにはつひにほひて  
奉行 藤原朝臣殿夫上(宮地)

みしめなはかけてかされるかまつに  
かみよのさまのみゆるけあかな  
講頌 平朝臣信道上(長谷)

あらたまのとしのほきかたてまつる  
まつのことのはちよもこもれる  
選歌 藤原朝臣仲敏上(慈光寺)

ときはやまきことしすまつかかな  
かさなるとしをいはふけあかな  
社奉川藤原朝臣 額賀大直上

いふちよのとしのはしめをいひきて  
まつはときはのものとたりけん  
東京府士族 柴田承桂上

としくたかくなりゆくまつのうへに  
ことしもあふはつひのけあかな  
島根縣士族 仙田敏徳上

まつかせのちよのこをあらたまの  
としのよことのはしめなりけれ  
山梨縣平民名取忠愛妻正代子上

たてまつるとしの上のこをすく  
ひかるまつやいかにうれしき  
福岡縣平民 藤吉三近上

もひとりかくひわかまつにきみかよの  
ちよたのまつのかけうつらん  
鹿児島縣平民森山彦太郎妻まらん

あさひさすはるのみやまに  
こまつのたけものひまはらん

### 麝香石鹼

神戶鳴 持電一五二 代理店 小林ライオン店

### 懐紙 小町紙

油トリ兼用 發賣元 脇田盛眞堂

講頌 藤原朝臣文仲上(西五辻)

うちみさすみやこもひなもかことに  
まつをはたてとしひかへけり  
奉行 藤原朝臣雅之上(藤枝)

あらたまのとしのひかりもみゆるかな  
のきはまつにはつひにほひて  
奉行 藤原朝臣殿夫上(宮地)

みしめなはかけてかされるかまつに  
かみよのさまのみゆるけあかな  
講頌 平朝臣信道上(長谷)

あらたまのとしのほきかたてまつる  
まつのことのはちよもこもれる  
選歌 藤原朝臣仲敏上(慈光寺)

ときはやまきことしすまつかかな  
かさなるとしをいはふけあかな  
社奉川藤原朝臣 額賀大直上

いふちよのとしのはしめをいひきて  
まつはときはのものとたりけん  
東京府士族 柴田承桂上

としくたかくなりゆくまつのうへに  
ことしもあふはつひのけあかな  
島根縣士族 仙田敏徳上

まつかせのちよのこをあらたまの  
としのよことのはしめなりけれ  
山梨縣平民名取忠愛妻正代子上

たてまつるとしの上のこをすく  
ひかるまつやいかにうれしき  
福岡縣平民 藤吉三近上

もひとりかくひわかまつにきみかよの  
ちよたのまつのかけうつらん  
鹿児島縣平民森山彦太郎妻まらん

あさひさすはるのみやまに  
こまつのたけものひまはらん

### ライオン

本品は粉と煉の二種あり

齒牙に最も有効なる原料を用ひ品質良好にして共に特殊の香味を有し能く口中を清め齒牙を健全ならしむ

東京横山二 脇田盛眞堂

### カメリア

カメリアは色を白くし艶をよく肌を滑かならしむる最新最良の洗粉なり

鳳に貴紳淑女の高貴化粧料として大に社會に高評を博せらるる佳品なり

定價(大瓶二十五錢、瓶入十二錢、袋入五錢、小袋三錢)

聯合發賣元(いろは順)

本舖	東京神田	小林富次郎
支舖	柳原天津	小林洋行
同	日本津	小林洋行
同	清國天津	小林洋行
同	漢口	小林洋行
同	河津	小林洋行
同	山	柳下藤五郎
同	座	佐々木玄兵衛
同	座	仁壽堂分店

組合録事

○十二月二十八日 組合員移轉
舊營業所 日本橋區久松町三十五番地
新營業所 同區馬喰町四丁目十六番地
氏名商號 丸井屋 阪本長次郎君
右の通り移轉したる旨届出ありたり
○同日 組合員赤坂區表町一丁目七番地森
きち子去る二十六日死去せられたる旨届出
ありたるを以て左の吊詞を呈す

吊詞
東京小間物化粧品卸商組合は組合員森き
ち子の長逝を追悼し恭しく茲に吊詞を呈す
明治三十九年十二月二十八日
東京小間物化粧品卸商組合
頭取 淺井 碩成

○一月四日 組合員日本橋區馬喰町三丁目
三番地長坂太郎八君父君信若死去の旨届出
ありたるを以て左の吊詞に新組合定款に準
據し香奠を呈す
吊詞
東京小間物化粧品卸商組合は組合員長坂
太郎八君父君信若の長逝を追悼し恭しく茲
に吊詞を呈す
明治四十年一月四日
東京小間物化粧品卸商組合
頭取 淺井 碩成

○同日 組合員移轉
舊住居所 日本橋區本木町二丁目十三番
地
新住居所 赤坂區田町一丁目十五番地
氏名商號 松泉堂 泉恒治郎君
右の通り移轉したる旨届出ありたり
○同日 組合員へ来る十二月柳橋通清に
於て第十六回定時總會並に新年宴會開會の
旨通知を致す

○同日 組合員日本橋區横山町三丁目十
三番地佐野英二郎君死去の旨届出ありたる
を以て左の吊詞を贈る
吊詞
東京小間物化粧品卸商組合は組合員佐野
英二郎君の長逝を追悼し恭しく茲に吊詞を
呈す
明治四十年一月八日
東京小間物化粧品卸商組合
頭取 淺井 碩成

○同日 午後五時より事務所にて役員會
並に博覽會委員を開く出席者
堀内 謙吉君 (いろは順)
大貫 幸吉君

大野金五郎君 渡邊鐵三郎君
田中吉兵衛君 田村庄太郎君
武井 龍三君 長瀬富郎君
山田 篤三君 柳下藤五郎君
松澤八右衛門君 小林富次郎君
小林六太郎君 天野 源七君
淺井 碩成君 佐々木 玄兵衛君
齋藤吉次郎君 三輪善兵衛君
水野 彌吉君 平尾 贊平君
鈴木新吉君

以上二十一名にして總會及新年宴會準備の
件に付協議し終て博覽會備註文の件に就
き協議せり
○同日 組合新加盟者
營業所 芝區芝口二丁目十一番地
商號 虎屋
氏名 阿部新助君
右新規加盟せられたるを以て組合員名簿へ
登録す
○同日 午後一時柳橋通清樓に於て本
組合第十六回定時總會を開く出席組合員百
四十名にして頭取淺井碩成君議長席に就き
左の通り議決せり
一、事務報告
昨年度の事務は其都度報告に代へて商報
に掲載しあるを以て茲には之を省略し後
日印刷に付して配布することとし中に顯
著なるものは彼の我々當業者の死活問題
として非常に心配せし香料輸入税問題な
りとす
次は昨年度の總會に於て決議せられたる同
業組合に組織變更の件も昨年八月發起認
可ありてより夫々手續の上昨年十二月創
立總會を開き之が設置認可を申請したれ
ば不日其筋より認可の指令あること信
ず
次は化粧品製造業組合と同業組合の設置
に就き本組合と合併して茲に益々盛大な
る組合となりしこと是れなり
二、昨年度決算報告
只今諸君の手元へ差上げし通りなるを以
て茲には朗讀を省き印刷に付して事
績報告書と共に配布すべし
三、役員は例年二月役員選挙を事務所にて
行ひし本年は昨冬同業組合の創立總
會に於て役員を選挙せられしを以て之れ
も程なく同業組合の設置認可と共に認め
せらるべきを以て夫れ迄は便宜其當選役
員が其職務を行ふことと致したれば御承
知を乞ふ(異議なし)

去る十二日本組合第十六回新
年宴會開催の際は左の通り御
寄贈を添ふし爲に一層の盛況
を添へ候段感謝の至りに堪へ
ず茲に謹んで謝意を表す
謝 辭

一金貳拾五圓 本組合
役員中
堀内 謙吉君
大貫 幸吉君
大野金五郎君
渡邊鐵三郎君
田中吉兵衛君
田村庄太郎君
武井 龍三君
長瀬富郎君
山田 篤三君
山本 逸造君
柳下藤五郎君
松澤八右衛門君
小林富次郎君
小林六太郎君
江川金右衛門君
淺井 碩成君
天野 源七君
安藤福太郎君
佐野小兵衛君
佐々木 玄兵衛君
齋藤吉次郎君
三輪善兵衛君
水野 彌吉君
平尾 贊平君
鈴木新吉君

一金貳拾圓
ラメ印石版本舖
井上太兵衛君
ムスタ香水ボイサン石版本舖
松澤常吉君
花王おしろい本舖
協田盛眞堂君
一金拾圓
清水作兵衛君
田中花王堂君
酒井玉盛堂君
伊 東 榮君
鈴木新吉君
廣瀬商店君
廣瀬商店君

一金拾圓
人造麝香本舖
星野與兵衛君
ケミス石版本舖
島久商店君
商 報
一金拾圓
赤十字石版本舖
井村整興社君
大福引二百十二本
(いろは順)
花王石版本舖
長瀬富郎君
ライオン齒磨本舖
小林富次郎君
ローヤル水本舖
佐々木玄兵衛君
一落語及茶番 圓左一座
ダイヤモンド齒磨本舖
平尾 贊平君
一太神樂 九二一座
象印齒磨本舖
安藤井筒堂君
踊 一番 若柳吉藏一座
カスガオイル本舖
小川潮華園君
一花 火 參拾本
(いろは順)
キング香水本舖
淺井 碩成君
小間物問屋
天野 源七君
小間物問屋
森本支店君

一金拾圓
遠州濱松鍛冶町
竹下 逸造君
本組合員(○)より貴殿に
係る品代金五拾參圓四拾五錢五
厘も不拂の件に付參照會する所
ありしも今に要領を得ず就ては
規約に準じ貴殿に對し取引停止
止を爲さんとす然れども本組合
は漫りに事を好まず來二月五日
まで猶豫して君の反省を促す
取引停止 本組合員の取引す
信州松本本町 米屋善一郎
右は品代金不拂の爲め一昨年十
一月一日以降の取引を停止す

一太神樂 海老二座
ホルマリン石版本舖
圓城商店君
ビーヤホール(赤竹)
株式 東西銀行御中
薩摩琵琶
クリュー石版本舖
オーケル商會君
一西洋手品 小正二
一落語手踊 桂小南
名題洗粉本舖
梅素亭宮城君
一西洋音樂隊 一組
太陽堂
山崎林二郎君
一燈籠花火
日野 萬君
花火師宮田君

一太神樂 九二一座
象印齒磨本舖
安藤井筒堂君
踊 一番 若柳吉藏一座
カスガオイル本舖
小川潮華園君
一花 火 參拾本
(いろは順)
キング香水本舖
淺井 碩成君
小間物問屋
天野 源七君
小間物問屋
森本支店君

一太神樂 九二一座
象印齒磨本舖
安藤井筒堂君
踊 一番 若柳吉藏一座
カスガオイル本舖
小川潮華園君
一花 火 參拾本
(いろは順)
キング香水本舖
淺井 碩成君
小間物問屋
天野 源七君
小間物問屋
森本支店君

一太神樂 九二一座
象印齒磨本舖
安藤井筒堂君
踊 一番 若柳吉藏一座
カスガオイル本舖
小川潮華園君
一花 火 參拾本
(いろは順)
キング香水本舖
淺井 碩成君
小間物問屋
天野 源七君
小間物問屋
森本支店君

一太神樂 九二一座
象印齒磨本舖
安藤井筒堂君
踊 一番 若柳吉藏一座
カスガオイル本舖
小川潮華園君
一花 火 參拾本
(いろは順)
キング香水本舖
淺井 碩成君
小間物問屋
天野 源七君
小間物問屋
森本支店君

一太神樂 九二一座
象印齒磨本舖
安藤井筒堂君
踊 一番 若柳吉藏一座
カスガオイル本舖
小川潮華園君
一花 火 參拾本
(いろは順)
キング香水本舖
淺井 碩成君
小間物問屋
天野 源七君
小間物問屋
森本支店君

一太神樂 九二一座
象印齒磨本舖
安藤井筒堂君
踊 一番 若柳吉藏一座
カスガオイル本舖
小川潮華園君
一花 火 參拾本
(いろは順)
キング香水本舖
淺井 碩成君
小間物問屋
天野 源七君
小間物問屋
森本支店君

一太神樂 九二一座
象印齒磨本舖
安藤井筒堂君
踊 一番 若柳吉藏一座
カスガオイル本舖
小川潮華園君
一花 火 參拾本
(いろは順)
キング香水本舖
淺井 碩成君
小間物問屋
天野 源七君
小間物問屋
森本支店君

一太神樂 九二一座
象印齒磨本舖
安藤井筒堂君
踊 一番 若柳吉藏一座
カスガオイル本舖
小川潮華園君
一花 火 參拾本
(いろは順)
キング香水本舖
淺井 碩成君
小間物問屋
天野 源七君
小間物問屋
森本支店君

### 香料輸入税と 税關の意嚮

香料輸入税問題の解決は、同業者の熱心なる一致と、當局者の仁慈なる取扱とによりて、喜ぶべき結果を來したるを得たことは、前記に於て既に報導し置きたるが、今尚ほ未だ未だ香料に對する協定税率適用の件が當局者間の研究主題となり居るものと、是も液體と固體と協定税率に據ることの不可能なるものにあらず、當然適用し得らるるのみか、國家産業の盛衰消長の徑路を一考するものは、かの液體の諸香料と固體の諸香料とを原料の二となり居るものなるを知るに難からず、而して國家産業を中心とし、液體の香料に協定税率を適用したるからには、同じく國家産業に至大の關係を有する粉末香料に對しても亦相當の處置なされるべからざるは、三歳の兒童も尚ほ能く推算し得る所なれば、既に吾人の圖表を照して、國家經濟の上より計算し、吾人をして歡喜萬歳を叫ばしめたる當局者が、此の明々白々の推論を踏むが如きことのあるべき筈なきは勿論、近々粉末香料の解決が、液體と同じく萬歳聲裡に傳唱せらるるに至るべきは、吾人の信じて疑はざる所なり、且既に協定税率に據るべく定められたる液體の香料と稱する内譯は、果して如何なる範圍のものなりやに就ては、單に液體とのみ概言したるのみでは、確定し難きものなきにあらざる、是に於て續なる同業者友田氏は、該地税關に對し、左の如き照會を試みられたり、曰く

拜啓仕候閣下、對し敬意を表し候陳は、ニッセンヤルオオ(No. 159) Soap (S.O. Vogel) (課税の件大憲者上りの承諾により本月十日以後輸入品に對し税率第五百二十九號を適用し一斤九錢二厘の日佛協定税率を以ての課税相成候儀と奉存候就ては左の件に至急承り申たく候間御回答被下候願上候

第一 税率第五百二十九號の二、三及び五

番を以て協定税率に適用相成事に候や、第二 本月五日付第一六七〇號を以て御回答申上候、Triple Extract の課税は従來税率第五百二十九號を適用相成候事に付之も當然日佛協定税率を適用の事と被存候へ共爲念御向申上候

第三 Perfume material for Soap 即ち石鹼用混合香料に關し本年十月十七日エトラス商會を以て右の品はニッセンヤルオオに非ずして原料品に付し税率第五百二十九號による二割加税の件出願仕候品物は分析の結果右數種の香油を以て製したる者に付し税率第五百二十九號より從價三割との御決定相成候就ては本品の如きも無論今回以後は日佛協定税率により一斤九錢二厘の御課税になる事と存じ候へ共爲念御向申上候

第四 今回の税率第五百二十九號を日佛協定税率に依りて御課税相成候儀は内地石油精製品の製造を保護するの目的を以て大憲大臣上りの御命令によりたる事に於て公式の改正に無之候間協定税率に必要なる原産地證明は別に心得なきものと心得申候得共爲念御向申上候、必要の場合には近日中到着の品に對しては輸入税を供仕仕りて産地證明候必要の場合には電報を以て取寄可申候、是は多大の費用を要し申候間可成簡易の方法により通關御許容相成候儀に願上度御都合御向申上候

右の件々御向申上度候間適當の御回答を願上度候

三十九年十二月十九日

友田 商店

定税率に據りて保障せらるるものなることを明らめ得たり、夫れ既に此の如く、液體の香料に就ては更に疑點の存在を容るべし、吾人は切に粉末香料の一日も速かに解決せられんことを懸望して已まざるものなり、即ち近々粉末香料も亦すべて協定税率に據る

當世風の女子に對する訓戒

倫敦僧正故クレイン氏の未亡人は此程英國のプラットに開かれたる父兄教育大會に於て演説して近來婦人中には快樂を以て婦人生涯の目的と心得るもの多し或は朝の食事を終ると直ちに外出して終日ルプの遊戯に耽り又或は婦人は一週間に外出してホッキの遊戯に凝る等全く婦人の天職を誤解し居るが如し結婚は婦人に最良なるものなれども例へば結婚することを得ざる婦人にも爲すべきことは決して少からず婦人が其後年を幸福に送らんとせば二十乃至三十時代に於て婦人の如きは婦人の最を努めざるべからず家事の如きは婦人の最を務むべきことにして實に大事なり婦人の爲すべきことは其他多に於るなり活動の時を空費するは他日悔を招く所以なり

ス領受ヲ牌銀功有テ於ニ會進共二五念紀旅凱

HAIR-ROLLS U.S. Patent.

REGISTERED TRADE MARK

ヘヤロール

●米國最新流行の束髮前髪じん●

▲流行のニス巻結に最も好對  
▲髪を束ねる如く伸縮自在  
▲髪を出すには、なほほどを練  
にくく、より長くせば格好宜し  
▲頭部を冷して「フケ」を除去す

元賣發手一本日  
地番一町屋橋區橋京東  
慶商加日  
店約特  
目丁四町橋區橋本  
店商屋見丸

カメル印麝香石鹸



ラクダ印麝香石鹸高貴なる産品香  
受すベキスミの香料を多量に含む  
が故一度使用せば其香氣身體  
元より手拭せん

ハンカチーフ、  
及び浴後のゆがく、乃至追いつり  
香、た一五日間も額郁として  
おほりて失はば、一天特點を有す

廉低格價 保永香芳 良善質品

目丁三町石本(元賣發)區橋本日京東  
衛兵太上井

Camel Musk Soap

祖 おのい花群西元

乙女花

東京芝居  
清水藥館

全國無數の化粧下中第五回勸業博覽會に  
於て褒賞を受しもの乙女肌の外曾てなし

謹啓化粧下乙女肌の備置以來年々関する事茲に十年此間  
幸に同業各位の御厚意を蒙り製販日進月昇殊に異例の増進  
を來し既に往年の御厚意を蒙り製販日進月昇殊に異例の増進  
各地へ擴張し逐年輸出額を増加し今や化粧下中他に匹敵する  
者なき隆盛に至る如斯種々の褒賞を致し候も茲に實價の非  
に低廉なるに比較し貴國の人造麝香を多量に含有しあれば香  
氣峻烈に基因する所と有深く感銘猶在候就ては例年冬期に  
御愛顧に基因する所と有深く感銘猶在候就ては例年冬期に  
不都合候間可成簡便御用命あらん事を希上候敬具

一員定價三十員入 荷二〇員一箱は百箱詰にて概代  
金一員 二員代 荷造り費等申受す特に「フケ」看板  
五員以上 三十五員 又小形掛黒塗金看板  
百員以上 三十三員

御買原價  
金五員(一箱) 等加入 致有之候へば可成細に  
數の多少に不拘一 御用命之程希上候  
近付金七十二員

東京市日本橋區馬喰町三丁目  
電話浪花一四二六 〇振替貯金口座番三三四

田中花堂

### 石礮業者の注意す

本邦石礮製造業の發達は近來著しきものなれども、中には尙ほ舊習を墨守して幼稚の域に墮つるものもなきものもあるにや、漸く清國諸國に向いて貿易の途を開くたると、早くも吾人の耳に左の如き愚見は傳説を以て入るに至りたるは、吾人の遺憾として惜みざる所なり

### 寄贈金

左に列載する諸氏は本紙の徴意を諒せられ印刷費補助として各頭書の金額を寄贈し以て本紙の發展に資せらるる當商標の面目に過す事謝意を表する爲め芳名を列記して紙上に公表す(宛名欄を参照)

- 金五拾錢 徳志 橋爪 成松君
- 金壹圓五拾錢 大阪 高松長左衛門君
- 金五拾錢 羽後 佐藤善兵衛君
- 金壹圓 京都 若永嘉兵衛君
- 郵券五拾錢 越後 洲崎吉次郎君
- 金五拾錢 高橋 村上大吉郎君
- 金壹圓 下谷 金坂 天隣君
- 金壹圓 陸中 菅原 運治君
- 金五拾錢 羽後 武藏屋徳太郎君
- 郵券五拾錢 根室 小鈴榮三郎君
- 金五拾錢 伊勢 山本 利助君
- 金壹圓 長谷川 健兵衛君
- 金壹圓 山久 彌三郎君
- 金壹圓 大場治右衛門君
- 金壹圓 山田 幸次郎君
- 金壹圓 三浦 小島 隆太郎君
- 金壹圓 松浦 作十君
- 金壹圓 荒木市之助君
- 金壹圓 大内 民次郎君
- 金壹圓 赤川 幸太郎君
- 金壹圓 下田 忠太郎君
- 金壹圓 日向 落合 久平君
- 金壹圓 伊勢 田中 又兵衛君
- 金壹圓 京都 藤新 松次郎君
- 金壹圓 大阪 服部 金兵衛君
- 金壹圓 本組 鈴木 新吉君
- 金壹圓 北海道 肩 徳五郎君
- 金五拾錢 上野 明治屋商店君
- 金壹圓 常陸 矢島 友吉君

### 懸賞意匠廣告當選報告

- 本商標客年十一月廿一日より十二月十一日に於ける三回の紙上に掲載せられたる新意匠の廣告に就き去八月の役員會に於て審査したる結果左の廣告當選したる
- 第一等 ライオン齒磨廣告 (十一月十一日二頁掲載)
- 第四十五點 小林富次郎君
- 第二等 スーパー白粉廣告 (十一月十一日十頁掲載)
- 三十七點 森本支店君

### 第二等 赤門白粉廣告

- 三十一點 長瀬富郎君
- 三十點 赤門白粉廣告
- 長瀬 富郎君 (十一月十一日二頁掲載)
- 二十一點 毛糸及製品廣告 (十一月十一日九頁掲載)
- 藤森 商店君
- 十九點 カメラヤ洗粉廣告 (十一月廿一日二頁掲載)
- 小林富次郎君

### 第一等 ビノ一會社廣告

- 二十七點 ビノ一會社君 (十一月四日十八頁掲載)
- 第二等 象印はみがき廣告 (十一月十八頁掲載)
- 二十六點 安藤井筒堂君
- 二十四點 丸善商店君
- 次 小林商店廣告 (十一月二日二頁掲載)
- 小林富次郎君
- 十九點 ウアラ石輪廣告 (十一月十八頁掲載)
- 天野磯五郎君
- 十八點 平尾商店五大製品廣告 (十一月十六頁掲載)
- 平尾 贊平君

### 大工場各鑛山應急工

アルボース



透明なろいニコール



丸善商店 丸善商店 丸善商店 丸善商店

品製及糸羊

WOOLEN YARN

丸善商店

謹啓

都の花白粉改正直段

煉製五十〇 參圓五拾貳錢

同三十〇 貳圓拾錢

同十五〇 壹圓五錢

同十〇 七拾錢

粉製卅五〇 貳圓七拾參錢

同廿五〇 壹圓九拾四錢

同十五〇 壹圓拾五錢

同八五〇 壹圓五錢

同袋入八〇 五拾四錢

明治三十九年十二月 都の花白粉本舗 松井 號



# 袋物問屋

裂地革類  
特別製造  
紙幣入類  
銀貨入類  
草入類  
千代田袋類  
御守巾着類  
金具付帶類  
流石品 各種  
其の他袋物一式  
右各種大勉強仕候間多少  
共御用命願上候  
但し前金を要せず荷着の事  
東京市橋山町一丁目十四番地  
製造元

## 本組合第十六回定時總會 新年宴會

常務理事に就き、一月十二日と  
いふ吉日に、我が東京小間物化粧品卸商組  
合は、その第十六回定時總會と新年宴會と  
を、柳橋千代に八千代に色かへぬ、千秋萬  
歳の慶賀に開きぬ。

當日午前十時、組合役員は一同同様に集  
合し、階下の一間、神田川口隅田川邊に沿  
ひたる慶の床の間に、聖上、皇后兩陛下  
の御眞影を奉掲し、前に三寶鏡子盆を供へ  
來會者屏幕を祝ひ、聖壽の無量を祝し奉  
る處とし、次の様を隔てて二間を打ち開き  
正面に錦舞の舞臺を出來へ、階上の大廣間  
は當日新年宴會の酒筵に充て、裝飾設備漸  
く成る折りしも、一聲轟く百雷の音、隅田  
川面に響きて空に鳴り、船漕ぎの舟は繰  
の手を止め、進行く人は足を止め、日本橋、  
本所、深川、淺草の、隅田川邊に程近から  
ぬものさへも、何の響きと怪しみぬるが、  
これなん當日の開會を報する午後零時三十  
分の合圖の煙火、横きて一發二發三發と、  
次第に打ち止る煙火の數々、淺井、天野、  
森本三氏の寄贈にかゝるものと知られたら  
山崎太陽堂氏の寄贈にかゝる西洋音楽隊  
は、之を合圖の祝儀の壯快なる曲調を演奏  
し、東西銀行の寄贈なる、ピアノホルンの  
卓上には、錦の雀籠、重箱を肴として客を  
待ち、この一日一日では演じ盡せぬと思は  
る、多くの餘興は、まづ安藤井筒堂氏の寄  
贈なる丸一座と、圓城半右衛門氏の寄贈  
なる海老一座との掛合大神樂、奇技妙技  
急々出て、急々奇なり妙なり、幾番か喝采  
聲裡に演じしや、梓屋小三郎座の長唄  
石橋は、太鼓、鼓、笛の拍子面白く、三絃  
の妙音室に溢れ、一段了るや、ヤンヤ喝采鳴  
りも止まず、次で同じき一座の鶴龜に、小  
川源平國氏の寄贈にかゝる若柳吉藏一座の  
隔り舞出度舞ひ納め、次に宮城梅葉亭氏の  
寄贈なる、小正二が西洋手品、種は知れど  
も真似られぬ妙、桂小南が得意の隔り松

道樂息子(金燈草入) 卅三、親父の枕(ラ  
ン) 卅四、眼の下(バケツ) 卅五、娘  
天下(竹葉) 卅六、大森博士の成の巻(檜  
中時計) 卅七、火の番(雷時計) 卅八、  
銀行の通帳(筆管) 其他勅題、新年の松等  
て各刺入等を出したるが、いづれも平均一  
本五拾錢以上のものなりければ、たゞから  
袋のなまのみか實用に適合せぬものとはな  
く、我もく引き替ふる中に、當日の大  
物たる筆管と銀時計とは、そも誰か手に落  
ちしぞ。

當日の會場龜清樓の女中  
これぞ此の日の福當り、相好朋して喜ばし  
も有なりける。

福引も終はりければ、いよく總會は開  
かれぬ、役員一同整列したる中より、頭取  
淺井碩成氏演壇に上り、先づ當日の挨拶を  
なして、昨年度の事務の梗概を述べ、次  
に決算報告、役員選挙に關する件、經營策  
算等の概略を述べ、一同異議なく拍手を  
以て送るとき、こゝに芽出度總會を開きて  
新年宴會を開かんとするや、兩陛下の萬歳  
を三唱せんとて、音楽隊の奏する君が代の  
國歌、淺井氏の發聲にて三唱し了りて、組  
合の萬歳をも三唱し、新年宴會に移るべく  
階上に集りぬる折りしも、庭前に日萬君と富  
田君との寄贈にかゝる煙籠煙火は五彩絢然  
として人の目を眩せしめ中に東京小間物化  
粧品卸商組合萬歳の燈籠現はれ、喝采は  
しばしばまはりけり。

さしにも成き龜清の大廣間も、二百名に  
なんくとする盛宴、紅裙大敷十人、そ  
の間を周旋するも、快慶をいかに、やがて席  
の定まるや、來賓山脇農商務省事務課長  
本組合名譽顧問藤田眞氏の有益なる一場の  
談話あり、山中顧問の祝辭朗讀ありて小川  
湖華國氏の寄贈なる若柳吉藏の隔り舞後  
子は、柳橋の老妓、老松を始めとし、腕に  
捻かけ奏したる長唄に、合ひて離れぬ妙々  
の容姿、終るや、オーケラ商會の寄贈にか  
ゝる薩摩琵琶、大海戰の新曲は、鳴々然と  
して哀が如く、忽ちして壯、忽ちして  
快、忽ちして悲、忽ちして喜、變化出  
没、喜怒哀樂、一座爲めに森々小開たり、

一、甘酒に酔つた白木屋の娘(駒下駄)  
二、菊の怨(皿十枚) 三、母は親父の女  
房なり(雷時計) 四、千代萩の正岡(米と  
き桶) 五、昔の二用小判形桶 六、重陽  
の節句(菊形重ね井) 七、姐妓唐傘 八、  
千兩箱(蜜柑三箱) 九、幽霊の笑(高敷)  
十、二月十三日(高下駄) 十一、真女反  
物 十二、はづかしや(三組重ね物)  
十三、雨の中の大鼓(錦泥の井) 十四、兄弟  
の寄具(アラムニニム) 十五、夏の蟲  
(千能) 十六、西山(火鉢) 十七、素見客  
(支那靴) 十八、新川の倉名刺入) 十九  
(支那靴) 二十、新川の倉名刺入) 十九  
議事堂名刺入) 廿、洋書箱(箱入) 廿  
一、宮城(箱入) 廿二、肥後ス、イキ  
(頭巻) 廿三、新案五人組(手袋)  
廿四、國旗の玉(襦袢) 廿五、鳥なき里  
(洋傘) 廿六、消種菓子) 廿七、鶴の節  
句(白酒) 廿八、古今の名刀(櫻正宗) 廿  
九、根上りの髪(地謡) 卅、宗祖の誕生地  
(帽子) 卅一、藝妓の旦那(弗入) 卅二、  
道樂息子(金燈草入) 卅三、親父の枕(ラ

東京 淺井慈

# 鰯の卵

最良石鹸

關東一手

西村商店

西村商店

新着荷廣告

バンドリ

コスメチック

田中花三堂

香石

鳥印

西村商店

芳粧

香粧

花

西村商店



水野商店店員の送別會

日本橋區横山町一丁目なる水野商店は日進...

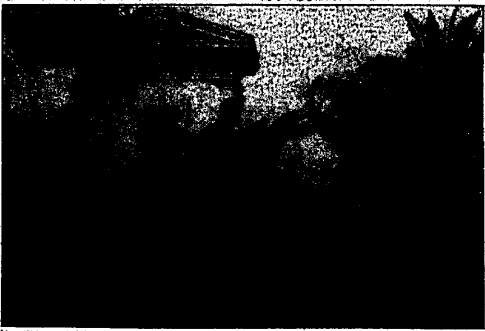


（前右五守手井）る果に地遊遊人各

森本商店の新年會

日本橋區横山町二丁目森本商店にて...

は午後二時此の會は森本商店出入の人々...



日頃同店に入出入する人々發起してその獨立...

午後二時此の會は森本商店出入の人々...

は午後四時より淺草草津亭に於て開...

工友會の新年會

本月八日午後四時より淺草草津亭に於て開...

Advertisement for '毛生' (Hair Care) featuring a woman's face and product packaging.

Large advertisement for '松澤ホーサン石鹼' (Suzuki's Soap) with an illustration of a woman and a dog.

Advertisement for '赤十字石鹼' (Red Cross Soap) with text describing its benefits.

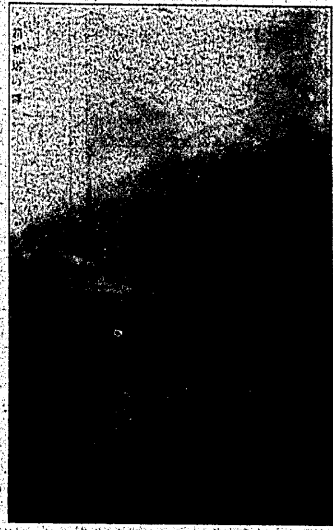
Advertisement for various goods including '甲櫛' (combs) and '寶石' (jewelry).





箱根紀行 (一) 春洋生

青年同志會員九名新年會を兼ねて箱根旅行を企つ、代は春洋にして人々は箱根に...



北條の山、雪の積もる山、雪の積もる山、雪の積もる山...

北條の山、雪の積もる山、雪の積もる山、雪の積もる山...

最急行の列車、なれば一時間、半にして國府津に着きたり、電車に乗換へ...

北條の山、雪の積もる山、雪の積もる山、雪の積もる山...

欠伸の稽古は養生、養生家の云ひ、車ではなければ欠伸の稽古は...

欠伸の稽古は養生、養生家の云ひ、車ではなければ欠伸の稽古は...

東京代理店 片岡商店 福たるか

福たるか かるた御仕立 見本九種 無代價

キリン石鹸御使用の節は、品質如何に善良なるか...

歯ブラシ 卸 東京神田橋本町 松井號

花王石鹼本舖 長瀬富郎

CHEMISTS SOAP 鹼石トスミケ 消毒用 洗剤

系組組問屋 本店 西田嘉兵衛

平谷合資會社發賣品目錄 扇子各種 鉛筆各種...

商標 登錄 各國大博覽會賞牌受領  
精製御用香  
古今改良  
正寶香  
伊勢屋吉次郎謹製

高橋 高橋 高橋  
元次郎 元次郎 元次郎  
油管等高一  
ルイオーレエチ  
に關する特許大

花王 あらひ粉 定價 五錢  
ツキビシ 白粉 定價 廿五錢  
百猫 おしろい 定價 四錢  
ピンク オイル 定價 十五錢  
オヘア くせ直し 定價 五錢  
花ム スク石鹸 定價 二十錢  
月美人化粧下 定價 五錢

製造品廣告  
めさおなし 齒磨 定價 二錢  
花王 あらひ粉 定價 五錢  
ツキビシ 白粉 定價 廿五錢  
百猫 おしろい 定價 四錢  
ピンク オイル 定價 十五錢  
オヘア くせ直し 定價 五錢  
花ム スク石鹸 定價 二十錢  
月美人化粧下 定價 五錢



吾人は新年に入りてより我が組合員の計に接することの頻りなるを悲むるが故に之を報ずるも涙の種ならずんばあらざるべし亦悲事の既に止むべからざるを嘆ずるものなり謹みてこゝに哀悼の意を表して之の計を述べん

●組合員佐野英二君の計  
日本橋區横山町三丁目なる本組合員佐野英二君は壯年有爲而かも強健異常の體質にして殊に藥業界の囑望深く幾多の爲さんとせし事業も未だその半ばに達せざるに客臘下旬風邪の心地と打ち以したるがインフルエンザにて病症頓に變じて肋膜炎となり一週日に足らざる除夜に至り遂に病革をまじりては三十有九歳を一期に白玉樓中の人となしたるにぞ家族親戚はいふ及ばず聞かぬいづれも其の意表の外なる訃音に嗚かに信するものなき程なりし

●組合員長坂太郎八君父君の計  
日本橋區馬場町三丁目なる本組合員長坂太郎八君は先づ頭より病弱にかゝりれ就中なりしが一同の孝養も其効なく石何の甲斐もなく客臘三十日といふに泰然眠るが如く逝かれたるに太郎八君を首としていづれも同様の悲哀に打たれ明けて本年一月初四日午後十二時三十分伊賀四子長壽寺に葬る會するも本組合員等非常の多数にて極めて盛儀なりき

●組合員守田治兵衛君の計  
下谷區池の端町なる本組合員守田治兵衛君は先づ頭より病弱にかゝりれ就中なりしが一同の孝養も其効なく石何の甲斐もなく客臘三十日といふに泰然眠るが如く逝かれたるに守田治兵衛君を首としていづれも同様の悲哀に打たれ明けて本年一月初四日午後十二時三十分伊賀四子長壽寺に葬る會するも本組合員等非常の多数にて極めて盛儀なりき

●組合員佐野英二君の計  
日本橋區横山町三丁目なる本組合員佐野英二君は壯年有爲而かも強健異常の體質にして殊に藥業界の囑望深く幾多の爲さんとせし事業も未だその半ばに達せざるに客臘下旬風邪の心地と打ち以したるがインフルエンザにて病症頓に變じて肋膜炎となり一週日に足らざる除夜に至り遂に病革をまじりては三十有九歳を一期に白玉樓中の人となしたるにぞ家族親戚はいふ及ばず聞かぬいづれも其の意表の外なる訃音に嗚かに信するものなき程なりし

●連接加入電話心得  
東京郵便局に於ける連接加入申込者は百餘名に上り其内工事上の都合著きたるものにて本局及び下谷區内の申込者の如きは昨年十二月二十一日より既に開通し使用せしめつゝあるが其通話方法多少複雑に涉るを以て同局は左の連接加入者通話心得書を配布したり

●本組合員守田治兵衛君の計  
下谷區池の端町なる本組合員守田治兵衛君は先づ頭より病弱にかゝりれ就中なりしが一同の孝養も其効なく石何の甲斐もなく客臘三十日といふに泰然眠るが如く逝かれたるに守田治兵衛君を首としていづれも同様の悲哀に打たれ明けて本年一月初四日午後十二時三十分伊賀四子長壽寺に葬る會するも本組合員等非常の多数にて極めて盛儀なりき

●本組合員守田治兵衛君の計  
下谷區池の端町なる本組合員守田治兵衛君は先づ頭より病弱にかゝりれ就中なりしが一同の孝養も其効なく石何の甲斐もなく客臘三十日といふに泰然眠るが如く逝かれたるに守田治兵衛君を首としていづれも同様の悲哀に打たれ明けて本年一月初四日午後十二時三十分伊賀四子長壽寺に葬る會するも本組合員等非常の多数にて極めて盛儀なりき

●本組合員守田治兵衛君の計  
下谷區池の端町なる本組合員守田治兵衛君は先づ頭より病弱にかゝりれ就中なりしが一同の孝養も其効なく石何の甲斐もなく客臘三十日といふに泰然眠るが如く逝かれたるに守田治兵衛君を首としていづれも同様の悲哀に打たれ明けて本年一月初四日午後十二時三十分伊賀四子長壽寺に葬る會するも本組合員等非常の多数にて極めて盛儀なりき

●本組合員守田治兵衛君の計  
下谷區池の端町なる本組合員守田治兵衛君は先づ頭より病弱にかゝりれ就中なりしが一同の孝養も其効なく石何の甲斐もなく客臘三十日といふに泰然眠るが如く逝かれたるに守田治兵衛君を首としていづれも同様の悲哀に打たれ明けて本年一月初四日午後十二時三十分伊賀四子長壽寺に葬る會するも本組合員等非常の多数にて極めて盛儀なりき

(一) 連接加入者より一般加入者への通話  
(イ) 連接加入者の心得 連接加入者が一般加入者と通話せんとするときは先づ本加入者を呼出して局を呼ぶべき旨を告げ其の本加入者の接続するを待ちて自ら局を呼び相手方の呼出を請うて通話すべし其通話終了後は必ず通話の相圖として把手を一廻しすべし(本加入者の心得 本加入者は連接加入者より局を呼ぶべき旨を告げ來りたるときは其請求に應じ直に轉換器を上方に倒し置くべし而して終話の信號ありたるときは轉換器を下方に倒し「モシタタ」と呼び應答なきときは更に轉換器を中央に復し再び「モシタタ」と呼び應答なき時は轉換器を其儘に直し置くべし○前項の場合に於て本加入者以外の一般加入者と通話中連接加入者より呼び來りたる時は(即本加入者の電鈴鳴らしたとき)は相手方に斷りて轉換器を下方に倒し他と通話中なることを連接加入者に告げ直に轉換器を元の位置に復し前項の加入者との通話終了を待ちて連接加入者への通話すべし(二) 一般加入者より連接加入者への通話 (イ) 一般加入者の心得 一般加入者は先づ局へ「何れ何れ番」と言ひ本加入者の出たるを待ちて通話を爲すべし(二) 本加入者の心得 一般加入者より連接加入者へ接続を請求し來りたる時は轉換器を下方に倒し連接加入者を呼び其旨を傳へ再び轉換器を上方に倒し通話せしめ通話の相圖を受けたる時は前例に倣ひ其通話することを確め轉換器を中央に復し置くべし(三) 本加入者と連接加入者との通話 (イ) 本加入者の心得 本加入者が連接加入者と通話せんとするときは轉換器を下方に倒し通話の上は直に轉換器を中央に復し置くべし(二) 連接加入者の心得 連接加入者が本加入者と通話せんとするときは先づ本加入者を呼出して局を呼ぶべき旨を告げ來りたる時は(即本加入者の電鈴鳴らしたとき)は直に連接加入者へ其旨を告げて通話を中止し先づ一般加入者との通話を爲すべし(三) 連接加入者の心得 連接加入者が本加入者と通話せんとするときは先づ本加入者を呼出して局を呼ぶべき旨を告げ來りたる時は(即本加入者の電鈴鳴らしたとき)は直に連接加入者へ其旨を告げて通話を中止し先づ一般加入者との通話を爲すべし

質品るな良純  
石鹸  
伊勢屋吉次郎謹製

美人スルクス  
BIZIN  
粉白クスム美人  
東京市日本橋區横山町三丁目千番地  
桑原花生堂

針問屋  
住吉屋  
上田長右衛門  
東京市大傳馬町二丁目

凱旋紀念五二共進會ニ於テ有功銀牌ヲ受領ス  
敷島  
石  
所造製  
目丁七町富新區橋京市東京  
社國帝馬相  
七九八橋新話電

千歳元結  
東京市青山北町三丁目  
三河屋勇三郎  
電話三二二〇番  
電話三二二〇番

ひ合と料香のらばとレリスと香廉  
**小判后**  
七五二一電本質發堂實三町本京東

東京星野の人造麝香  
近來種々の鹿製品あり注意の上御求められ

文明的美人  
製造元東京花蝶園中島

本品ハ時世ノ進歩ヨリ生シタル  
斬新白粉ナリ  
本品ハ尤モ愛スベキ香氣ヲ保チ  
常ニ携帯スレバ匂袋ノ代用ヲ  
ナス  
本品ハ意匠優美高尚ニシテ尤モ  
實用ニ適ス  
本品ハ白色肉色ノ二種アリ  
本品ハ無害ナル諸原料ヲ調リ  
テ製作シタル專賣特許ノ白粉  
ナリ

東京星野の人造麝香  
近來種々の鹿製品あり注意の上御求められ

登録商標御注意を乞

伊勢町十七番地 星野與兵衛

御園齒磨の新發賣  
かの御園白粉を以て化粧品界に知られたる  
長谷部伸彦氏は化粧品中白粉は既に理想に  
適したるものを製出し  
得たるが他の化粧品  
御園白粉と軒を並べ  
良品を得難く即ち御園  
白粉と同一品位の他各  
種の化粧品製作に苦心  
して研究に年を費まつ  
りあり結果本年に至り  
歯磨を發賣し得るに  
至れりといふ同齒磨は  
歯牙の保全に特効あり  
といふ齒磨の根本的効  
能を具備するのみか之  
を口にすれば溶解して  
薬水に化し齒齦を固め  
舌のアレを防ぎ又は治す外口中の消滅心  
神の爽快を來して他品に見るべからざる  
特色多しとのことなるが御園白粉と相  
並べて斯業界に一新紀元を劃するの抱負な  
りといへば同品の前進を須ひざるもの  
ありといふべく御園の名これよりまた更に  
揚ること近きにあるべし製造元は胡蝶園に  
して發賣元は丸善商店なること改めてさ  
すまでもなきことなり

化粧水ハルツ水の發賣  
本郷區根津八重垣町なる坂田金時堂の製造  
發賣にかゝるハルツ水は商標の登録を受け  
化粧水中の一品たらんとの抱負と自任とを  
以て生れたるもの、由なるが元來同店にて  
は先般來近傍の人々に便利を與へかたく  
人命救助の目的にて毎夜大學病院より醫學  
士藥學士等の出張診察を請ひ無料診察費  
半減にて人々に便利を與へ居れるが本とな  
り多年の研究を積みたる各學士との調劑とか  
の本邦乃至世界の名人たる獨逸人ハルツ博士  
が與へられたる處方とを調劑配合して皮膚  
に特効ある一化粧品を新製するに至りし  
とのことにて本誌にはこの化粧品は他の



化粧水には見るべからざる特色を具備して  
眞個ハルツ博士の妙技に相應したる有効品  
なりとの自信を以て世の貴婦淑女の化粧用  
品として唯一無比の良品たることを標榜し  
つゝありといふ吾人は斯業界に新製優良品の  
續出することを歡迎  
して日まざるものな  
り

東京勸業博覽會と丸善  
商店の看守人募集  
本年三月開かるべき東京勸業博覽會へ出  
品の丸善商店の出陳所には新築意匠を凝ら

化粧料スキ  
ンフード  
朝の米國婦人の皮膚が世  
界第一の麗美を以て  
許さるゝ理由はと問  
ふにその化粧料の完  
全なるにありといふ  
觀察より糞來シヤト  
ル地方に漫遊觀察せ  
られし神谷光太郎氏  
の持ち歸れる業界へ

小林商店の支店増設  
神田區柳原川岸なる小林商店にては  
對清貿易の擴張に伴ひ義に清國天津にそ  
の支店を設けられた  
が今回更に擴張  
を來たし天津のみに  
ては普及に足らざる  
を以て新たに湖北省  
漢口河街に又々一  
大支店を設け中央支  
那貿易の咽喉を扼す  
るに至りたりといふ  
吾人は此の如き吉報  
を耳にする毎に欣喜  
恐悅に堪へざるもの  
ありあり感なるかな  
我組員の業務や

したる裝飾を施し意表外なる設備となして  
適れ丸善商店なりとの眞實を發揮すべき考  
へにて之れが専用看守人を募集するが今  
漏らし得る範圍内に於て天機の一部を漏ら  
さんに強生の亦に上野の花の香り少く櫻花  
その香りを彌益しに積りたる花園に遊歩思  
ひあらしむべく往き交ふ人の袂を拂ひて得  
るいはぬ御園香水の香り幽しく願みすれば  
鼻を撲つ香のいや高く思はず足を止めあは  
れこの幽かしの香り美が袖にも移れかし  
あたりを拂ひて我こそはこの花園ならぬ御  
園生その幽かしの香り家室に袖につま  
で移し付け歸りて匂はせん家の室々とも我も  
く立ち止まる折りしも嬌々たる一美人  
手に何やらを掛け持ちこれ受けて給へとい  
ひつゝ煩その務をなすが看守人の職務と  
かや、日毎くく香りを浴びて九十餘日に  
骨身まで香りを移す幸福上殊に手當は三十  
圓とかこれほど割とよきものはあらじか

丸善商店の看守人募集  
感佩に曰く人は一度は眞面目に考へ且  
つ感ずる時は、國家と人類の爲に、其の身  
命を擲つて、盡瘁せざらんとするも能はざ  
るべし。愛國心の旺盛ならざるものは、人  
間及び自己に對して眞面目ならざる人な

丸善商店の看守人募集  
感佩に曰く人は一度は眞面目に考へ且  
つ感ずる時は、國家と人類の爲に、其の身  
命を擲つて、盡瘁せざらんとするも能はざ  
るべし。愛國心の旺盛ならざるものは、人  
間及び自己に對して眞面目ならざる人な

丸善商店の看守人募集  
感佩に曰く人は一度は眞面目に考へ且  
つ感ずる時は、國家と人類の爲に、其の身  
命を擲つて、盡瘁せざらんとするも能はざ  
るべし。愛國心の旺盛ならざるものは、人  
間及び自己に對して眞面目ならざる人な

丸善商店の看守人募集  
感佩に曰く人は一度は眞面目に考へ且  
つ感ずる時は、國家と人類の爲に、其の身  
命を擲つて、盡瘁せざらんとするも能はざ  
るべし。愛國心の旺盛ならざるものは、人  
間及び自己に對して眞面目ならざる人な

丸善商店の看守人募集  
感佩に曰く人は一度は眞面目に考へ且  
つ感ずる時は、國家と人類の爲に、其の身  
命を擲つて、盡瘁せざらんとするも能はざ  
るべし。愛國心の旺盛ならざるものは、人  
間及び自己に對して眞面目ならざる人な

丸善商店の看守人募集  
感佩に曰く人は一度は眞面目に考へ且  
つ感ずる時は、國家と人類の爲に、其の身  
命を擲つて、盡瘁せざらんとするも能はざ  
るべし。愛國心の旺盛ならざるものは、人  
間及び自己に對して眞面目ならざる人な

丸善商店の看守人募集  
感佩に曰く人は一度は眞面目に考へ且  
つ感ずる時は、國家と人類の爲に、其の身  
命を擲つて、盡瘁せざらんとするも能はざ  
るべし。愛國心の旺盛ならざるものは、人  
間及び自己に對して眞面目ならざる人な





博覽會錄事

▲機械部出品人心得 十二日發表せり  
機械部出品人は本會出品人心得に規定するもの、外荷は左記の事項を遵守すべし  
二 出品人は陳列場前後左右の出品人と相互に譲渡調和し陳列及作業に不便ならしむべし  
三 陳列場の欄柵裝飾柵及飾蓋等は出品の種類に依り其状況を異にするものあるべしと雖も成るべく一定にして甚しき高低偏差を生ぜざる様注意すべし  
四 陳列場に於て出品の取扱又は作業に従事する者の服装は見苦しからざる様注意すべし  
五 出品附札は成るべく和英兩文を以て記入し其寸法地色文字色等も種類毎に成るべく一定し觀覽人をして視易からしむべし  
六 出品及其陳列區域に屬する通路の掃除は出品人に於て負擔し其通路に關するものは觀覽時刻以前に於て守衛の検査を受くべし  
七 運轉機械は共通なるを以て安に運轉を中止し又は成規以外に運轉を請求するを得ず  
八 本會の都合又は事故ありて運轉を休止することあるも故障を申出づることを得ざるものとす  
九 運轉工は自己の監督すべき機械の運轉中擅に現場を離るを得ず  
十 運轉工は他人に危険を及ぼさざる様注意を怠るべからず  
十一 機械部出品人は全部若くは種類に依り出品組合を設け出品に關する共同の事務を統括すべし  
▲機械部出品人會議 十二日府會議事堂に開會、左の事項を協定し各組合の委員を舉ぐ  
一 出品處理上の便宜の爲め動力、床上、陳列柵の三種組合を設く  
二 動力組合は危険豫防裝置を一定し床上組合は通路に面する柵柵を一定し陳列柵は飾柵の高さを十尺とすること  
三 各組合は出品及通路の掃除方法を定む  
四 館内の床は人造石を敷くにより巨重の機械又は回轉すべき者は機械ベットの位置を指示すべし寸法記入の圖面を一週内に本會に提供すべし  
五 運轉工及出品代理者の喫飲所を設置す

博覽會の寄附

▲事務所の移轉 府廳内の事務所は去る十七日野公園内に移轉し博覽會委員会は或は自今同所に開かるべし  
▲博覽會の寄附  
本年三月開會の東京博覽會に對し實業家側の組織に依り博覽會協賛會は三十五萬圓を支出すべく其内十萬圓は市の補助並に博覽會開會中の収入を以て之に充て残り二十五萬圓は一切諸會社銀行其他實業家の寄附に依るものなるが昨八日迄に手續を終りたるものは東京鐵道の五萬圓、東京電燈會社の二萬圓なり  
▲博覽會に對する割引  
鐵道作業局は來る三月廿日より三月月末上野公園内に開かる、東京府博覽會出品人、出品物に左の如く割引を行ふといふ  
△出品人に對する割引  
一、割引期間は東海道、山陽、北陸、中央、西線及七尾、中國、近江、參宮、九州、阪鶴線各驛及關西線連絡驛と新橋驛相互間日本岩越與羽根及成田線各驛と上野驛相互間信越中央東線及北越線各驛と上野若くは飯田驛相互間とす  
二、發賣期間は來る二月一日より六月三十日迄とす  
一、通用期限は普通片道乘券同様とす  
△出品物に對する割引  
一、出品物に對しては一定の證券貼付のものに限り割引を低減し發賣手数料及汽船賃は割引せず  
一、割引期間は東海道、山陽、北陸、中央、西線及七尾、中國、近江、參宮、九州、阪鶴、京都、關西線各驛と新橋若くは秋葉原驛(上野物は上野)相互間日本、岩越、奧羽線及成田線各驛と秋葉原驛(同上)相互間信越、中央東線及北越線各驛と秋葉原驛(同上)相互間とす  
二、割引期間は來る二月十五日より八月十日迄とす

虎の假聲遣ひ

什麼な假聲遣ひにてもまだ遣つたことのない虎の假聲遣ひも魂入りて物凄く眞個一虎千羊と稱するの概ある珍らしき話と云ふは新報に載りし春の一人の西洋人あり見た所にては骨と皮ばかりに瘦衰へたる男なれど能く虎の嘯く真似をなし如何にして斯く恐るべき聲の出るか怪しむる程なるが此噂を聞きたる英人伯爵某が物好きにも右の虎の假聲遣ひを呼寄せ一ツ遣つて見よと所望したるに彼は心得たりと用意に及び大地に四ツ這となり面魂も恐しく長嘯一聲林木も震動せん勢ひにて虎の假聲を遣ひたるに伯爵を始め其座に居合する人々も聞きしに驚る恐るの假聲やと耳を掩うて懐氣立ちしが遂に不思議なるは室内に居たる伯爵の飼犬が眞個の虎と思ひしのか尾を垂れて頭ひつゝ逃廻り門前に置きありし馬車の馬も駭々頭ひ出せし程なりと云ふ諸此男如何にして虎の假聲を習ひたるかと云ふに曾て深山路に入りたる折夜なく虎の嘯くを聞き何日とはなく巧に其音を遣ひ得るやうになりしが一日山路にて數頭の狼に出遇ひ行手を塞いで妨げなすより彼は不圖思ひ附きて四ツ這となり例の虎の假聲を遣ひたるに群り居たる狼は木の葉を散らす如く逃去りしと云ふ

珍無類の結婚

近頃英國の倫敦に於て奧大利のヌーベンペルヒ男爵と獨逸に對する女優たりしマリネスルツェルの兩人は結婚の式を挙げたる由なるが其結婚こそ當世珍無類の結婚なり今其の委細を聞くに女優スルツェルは昔國の皇族アルブレヒト親王の深く戀ひ慕へる所に據りて上り進んで如と爲さんと欲する所にて如何せん女優の身分賤しき爲め一應華族たりしむる必要あり只だその目的にて近頃女優は名前ばかりの結婚をリーベンペルヒ男爵と舉ぐるに至りたり此の男爵は古き貴族の家柄なるが此頃は家産傾きて大に儉たる生活を爲しつゝありしが近頃伯林よりラングと云ふ者來りて金三十萬圓を與ふべければ其女と結婚の式を舉げて直ちに離婚し與はずと勧めければ其の勧めに應じて倫敦に赴き結婚式を挙げたる次第なるが男爵が新夫人を一目したるは此の時始めてにて又終りなりしと云へり夢を買つて大儲け

日本政府登録商標  
河内科男  
名品詰り  
試飲所無害試驗済  
ホッサン白粉  
三多白粉  
津根京東  
堂時金田坂

能合石輪太林堂  
故今井樟太郎著  
香料案内  
刊近  
餅堂主故今井樟太郎生存中  
香料に就て聊か自己の研究と實  
驗に依り得たる所を著し香料使  
用諸君の御参考資せんとなし業務  
の餘暇執筆中未だ其中央も達せ  
ざるに不幸にして俄然病歿せし  
を以て其意志を遂ぐる事能はざ  
りしは實に遺憾の至に御座候然  
れば遺稿を其儘に藏するに忍び  
ず知友の助を得て近々發行する  
の運びに至り候若し幸にして此の  
書聊かたりとも我國に於る香料  
研究の参考とならんには著者は  
勿論遺族の喜之に過ぎず候故具  
發行所 永廣堂本店  
東京市日本橋區大馬路二丁目  
電話特九七七八  
永廣堂支店  
東京市日本橋區大馬路二丁目  
電話特九七七八

製造元 東京莊園堂  
SOENDO  
TOKYO SOENDO

能合石輪太林堂  
故今井樟太郎著  
香料案内  
刊近  
餅堂主故今井樟太郎生存中  
香料に就て聊か自己の研究と實  
驗に依り得たる所を著し香料使  
用諸君の御参考資せんとなし業務  
の餘暇執筆中未だ其中央も達せ  
ざるに不幸にして俄然病歿せし  
を以て其意志を遂ぐる事能はざ  
りしは實に遺憾の至に御座候然  
れば遺稿を其儘に藏するに忍び  
ず知友の助を得て近々發行する  
の運びに至り候若し幸にして此の  
書聊かたりとも我國に於る香料  
研究の参考とならんには著者は  
勿論遺族の喜之に過ぎず候故具  
發行所 永廣堂本店  
東京市日本橋區大馬路二丁目  
電話特九七七八  
永廣堂支店  
東京市日本橋區大馬路二丁目  
電話特九七七八

能合石輪太林堂  
故今井樟太郎著  
香料案内  
刊近  
餅堂主故今井樟太郎生存中  
香料に就て聊か自己の研究と實  
驗に依り得たる所を著し香料使  
用諸君の御参考資せんとなし業務  
の餘暇執筆中未だ其中央も達せ  
ざるに不幸にして俄然病歿せし  
を以て其意志を遂ぐる事能はざ  
りしは實に遺憾の至に御座候然  
れば遺稿を其儘に藏するに忍び  
ず知友の助を得て近々發行する  
の運びに至り候若し幸にして此の  
書聊かたりとも我國に於る香料  
研究の参考とならんには著者は  
勿論遺族の喜之に過ぎず候故具  
發行所 永廣堂本店  
東京市日本橋區大馬路二丁目  
電話特九七七八  
永廣堂支店  
東京市日本橋區大馬路二丁目  
電話特九七七八

能合石輪太林堂  
故今井樟太郎著  
香料案内  
刊近  
餅堂主故今井樟太郎生存中  
香料に就て聊か自己の研究と實  
驗に依り得たる所を著し香料使  
用諸君の御参考資せんとなし業務  
の餘暇執筆中未だ其中央も達せ  
ざるに不幸にして俄然病歿せし  
を以て其意志を遂ぐる事能はざ  
りしは實に遺憾の至に御座候然  
れば遺稿を其儘に藏するに忍び  
ず知友の助を得て近々發行する  
の運びに至り候若し幸にして此の  
書聊かたりとも我國に於る香料  
研究の参考とならんには著者は  
勿論遺族の喜之に過ぎず候故具  
發行所 永廣堂本店  
東京市日本橋區大馬路二丁目  
電話特九七七八  
永廣堂支店  
東京市日本橋區大馬路二丁目  
電話特九七七八

能合石輪太林堂  
故今井樟太郎著  
香料案内  
刊近  
餅堂主故今井樟太郎生存中  
香料に就て聊か自己の研究と實  
驗に依り得たる所を著し香料使  
用諸君の御参考資せんとなし業務  
の餘暇執筆中未だ其中央も達せ  
ざるに不幸にして俄然病歿せし  
を以て其意志を遂ぐる事能はざ  
りしは實に遺憾の至に御座候然  
れば遺稿を其儘に藏するに忍び  
ず知友の助を得て近々發行する  
の運びに至り候若し幸にして此の  
書聊かたりとも我國に於る香料  
研究の参考とならんには著者は  
勿論遺族の喜之に過ぎず候故具  
發行所 永廣堂本店  
東京市日本橋區大馬路二丁目  
電話特九七七八  
永廣堂支店  
東京市日本橋區大馬路二丁目  
電話特九七七八

富豪の結婚當時

今は故人なる米國の大富豪ラッセル、セー... 引續て自分の結婚當時を語りて現時の結婚... の不心得を憤慨して曰く「男子誰一人其の... 妻を幸福ならしむる目當なくして結婚の決...

西洋骨牌の占

無きやうに思はれては日本より甚い歐米... の迷信中骨牌占の廣く知られて居るのを... 挙げて見やうが凡如左、切つた骨牌を開... けて見て出たものが

功銀牌ヲ受領ス

凱旋紀念五二共進會ニ於テ有... 功銀牌ヲ受領ス... 一、七點は怒を促す若くは苦悶... 二、八點は未だく苦悶... 三、九點は金... 四、十點は旅行と解す、九點は金... 五、十一點は旅行と解す、九點は金... 六、十二點は旅行と解す、九點は金...

恭賀新年

神田區橋本町三丁目  
富士かみ本舗  
大石清香堂



屋和大町塩通京東舖本

廣告文案無料代作

東京化粧品商報編輯部



直船來雜貨 東京日本橋 區橋本町 (九八六番) 谷商店

登五品會評商標... THE BEST MADE SUMIRE VIOLET PASTE... 壽美禮おしろい... 針を採り弊店獨特の化學的炭水素の新成績體と之れに配合し...

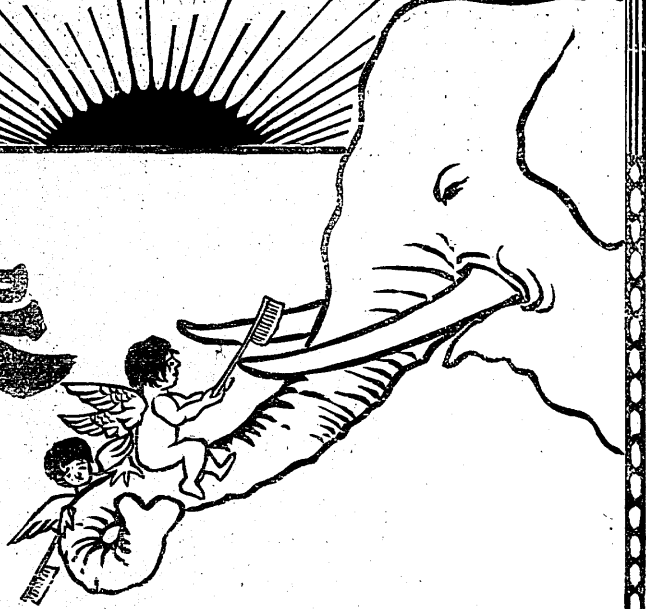
壽美禮水おしろい... 錫蓋附乳白硝子瓶入... 壽美禮あらひ粉は肌膚に特效ある原料を... びて汚垢を落し總てを艶麗ならしめ又洗髮用には髪を洗...

製造本舖 伊勢吉壽美禮堂謹製... 東京市東區元町(兩國橋邊) 井上太兵衛 同四通町 堀井長兵衛 同四通町 堀井忠兵衛 同四通町 萬屋金五郎 同四通町 中花玉三郎 同四通町 武井三郎 同四通町 山田盛三郎 同四通町 柳下藤五郎 同四通町 代理店 大阪博野町二丁目 小林支店 京都市東區通上ル 長岡清助 名古屋市中區 村上庄造 鏡屋正七 名古屋市中區 大木玄太郎

化粧日ノ出クリーム 特製貳圓品切ノ處新荷着仕候間此際至急御注文被下度候 品卸商 須原商店

# シカゴのやげ 家命は必

代理店 大坂 藤森源之助  
本舗 東京 安藤井筒堂



## 清人の排米決議

米國の清國労働者拒絶問題は上海其他に於ける清國人の米貨排斥以來一時法規を改定せんとの様子が見えたれば運動も其儘中止し居たるに近來に至りて米國は又もや一般東洋の労働者を拒絶せんとするの狀あるより先月未廣東に清國總商大會を開き左の諸項を決議して之に當らんとする覺悟なりと云へり(一)米國品排斥運動を行なふ事(二)新聞紙は米國人の廣告を掲載せざる事(三)巴拿馬工場の勞役に就かざる事(四)排斥案改正を政府に迫る事(五)以上の決議を國內に張札する事

## 鐵嶺商會陳列館近況

△見本品に係る狀況 舊年十一月三十日に於ける見本品申込總數三萬七千三百一十七點に對し本期に於て五萬九千九百三十三點の總數を示せり△觀覽人の狀況 本期三十一日間に於ける觀覽人總數八千二百六十六名にして内日本人三千三百七十九名清國人四千八百三十六名(内清國人六十八名)一日平均總數二百六十五名内日本人百九名清國人百五十六名の數を見る△鐵嶺の市況 大豆の輸送せらるるの逐日増加し目下一日の車輛數六七百臺の多數に上り其數量四五萬石に達し本月中當地へ輸送せしもの約十二萬石(我約十六萬石以上)に達せりと云ふ是等大豆は目下盛んに各棧房(大豆問屋)に購買貯藏され専ら來春開水を俟ち水路營口へ輸送せらるゝものなり

## 奉天商會陳列館好況

奉天商會陳列館は開館十五日開會せる奉天商會陳列館は出品人百七十餘人にて商品も豫想より多く出陳せられ翌十六日より賣出を始めたに其賣行頗る好況を呈し二十一日迄に約三萬圓の賣上を見るに至りたり目下出品人は補充品の送付を内地に求めつゝあり又一般の觀覽者も冬期に拘はらず意外に多き有様なりと云ふ

## 目下の大連

▲大連の現狀 は今や暇時状態より平和状態に移らんとして僅に其一步を進めたるのみにて都督府民政部は如何なる範圍に於て滿洲經營の法策を講ずべきか大連民政部は如何なる範圍に於て大連全部の整理に着手すべきか南滿鐵道は如何なる範圍に於て其社會の經營に従事すべきか是等の大方針にして決定せざる間は殆んど何事も手を着く能はざるが如し是迄の大連經營は所謂火事場の後片付けたるに過ぎずして鐵道整理部の仕事も都督府の仕事も民政部の仕事も一定不動の大方針を立て、の後の仕事にはあらずして目前に現はれたる事務を取片付けてたるに過ぎずれば甲の爲す所は乙の故障となり丙の爲さんと欲する所は丁の同意を得る能はざりしが如し

▲活動しつゝある日本人 大連市民として活動しつゝある日本人は獨立の市民と代理的市民とに分れて獨立の市民は自己の資産に據りて活動せんとし代理的市民は内地に於ける社會若くは個人の代理として渡連し來りて活動しつゝあるものなり此の二種の市民は暗に相殺せざるの模範ありて互に蔑視しつゝあれと要するに獨立の市民は意氣壯にして大局に着眼し居るも概して資産に於て乏し隨て官邊の信用甚だ厚からざるが故に其抱負を實行する能はず又代理的市民は會社商店の經營の任に當り居るが爲め其着想總和にして他の信用も亦厚しと雖も其滿洲的抱負に至るは之を有するもの甚だ少く諸事皆頭腦的の體を免かるゝ能はざるが如し

▲大連市民の團體 としては公私を合算すれば左の四つに分かれ居れり

- 一、大連俱樂部 見玉町東洋ホテル内に在り官民聯合の社交俱樂部にして娛樂を目的とし會員六十餘名幹事五名を置けり
- 二、大連實業會 吉野町二丁目千十五號地に在り重なるに大連に在りて獨立の營業をなすつゝあるもの、集合なり、現在會員百十名にして常務員四十名、幹事六名を置き内地に於ける商業會議所の事業を爲さんとし民政部より實業上に關する諮問あれば之に答ふることなり居れり
- 三、大連商友會 大連雜貨商の成立に係り商品の競買及び交換をなすを目的とし會員五十三名あり
- 四、大連衛生組合 民政部警務課の主管にして市民より十四名の委員を民政部より携り去りて市井の清潔を圖りつゝあり

## 品粧化 スンラフ 等優最

ホスカリナ香水ハ  
上流社會ノ大々的好評ヲ博シ  
水おしろひハ  
貴麗諸子ノ特別ナル愛用ヲ蒙リ  
水ハミガキハ  
口中衛生ノ爲ニ一般諸君ノ使用ヲ啓ス  
佛國 巴里  
PINAUD 會社  
PARFUMERIE ED PINAUD  
PARIS

### 進歩金牌ヲ受領ス

凱旋紀念五二共進會  
に於て審査の結果

赤門白粉 無鉛無害 製造無害 名譽感謝 倍御愛顧 特約販賣

市内は勿論各地有名和洋小間物化粧品及藥店  
花王石鹼本舖 東京馬喰町 長瀬富郎 敬白  
赤門とは帝國大學を因みて附したるなり御求の節は赤門に御注意を乞ふ

あらんことを備へ希ふ

を特に弊家に指定せられたるは弊家の大に  
する處なれば原料の精選及價格を以て此高意に報んとす

方の研究に依て出來たる  
にしてのりつゝやのよき完全のふしりなり今般其

燈臺印 小間物化粧品及藥店  
みやがき 貴麗諸子ノ特別ナル愛用ヲ蒙リ  
元舟ら

長瀬富郎

東京市日本橋區馬喰町三丁目十九番地  
小間物 印刷所 東京市日本橋區馬喰町三丁目十九番地  
每月一日、十一日、二十一日發行  
五號活字拾九字詰壹行壹圓金貳拾錢  
編輯兼 行人 鈴木 久 七  
印刷所 東京市日本橋區馬喰町三丁目十九番地  
發行所 東京市日本橋區馬喰町三丁目十九番地